

広島市感染症発生動向調査
事業報告書

第 33 号
(平成26年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 5
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 7
第 2 節	感染症の発生状況	1 9
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 8
第 2 節	小児科定点	3 9
第 3 節	眼科定点	5 0
第 4 節	性感染症定点	5 2
第 5 節	基幹定点	5 7
第 6 節	各感染症の推移(平成 1 5 年～平成 2 6 年)	6 6
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 1
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 1
第 3 節	病原体検出状況	8 4
第 4 節	参考資料	9 2
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	1 0 0
第 2 節	結核による死亡者	1 0 0
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 1
第 4 節	結核登録者の状況(平成 2 6 年末現在)	1 0 3

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、中東呼吸器症候群等7疾病）、3類感染症（コレラ、腸管出血性大腸菌等5疾病）、4類感染症（43疾病）、5類感染症（47疾病）及び新型インフルエンザ等感染症（新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ）、法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症（2疾患）

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、全数対象の5類感染症（22疾病）及び新型インフルエンザ等感染症、指定感染症は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（25疾病）及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、内科定点（13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

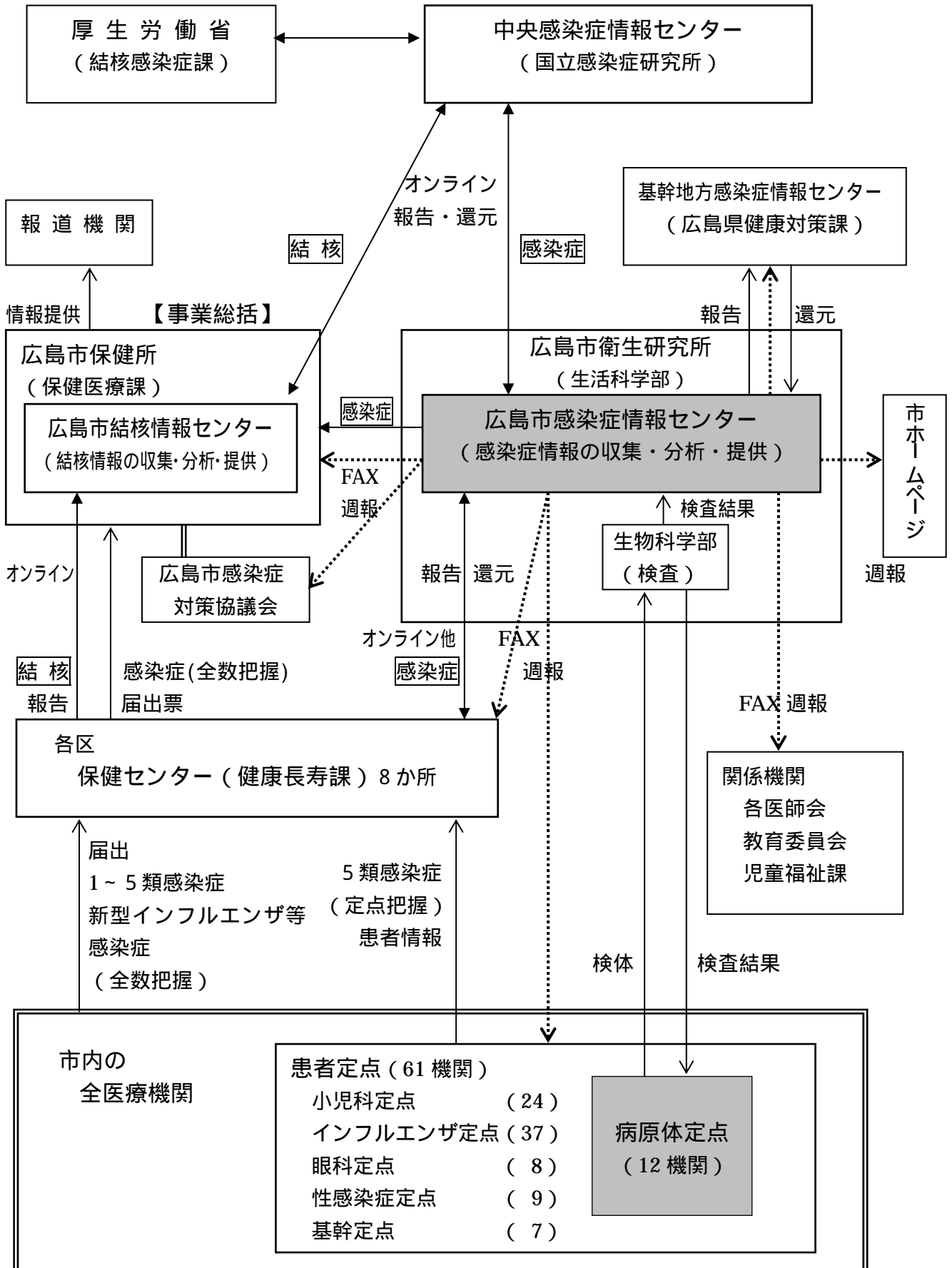
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関(平成26年4月1日現在)

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点	
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹		疑似症
中	千田こどもクリニック	中区千田町2-1-27							
	はやかわ小児クリニック	中区袋町6-46							
	医療法人住田医院	中区大手町5-6-23							
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17							
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20							
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15							
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀1-12							
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6							
	広島市立広島市民病院	中区基町7-33							
	広島市立舟入市民病院	中区舟入幸町14-11							
	広島通信病院	中区東白島町19-16							
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36							
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18							
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13							
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36							
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1							
	高橋泌尿器科・皮ふ科クリニック	東区温品7-10-11-18							
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36							
南	もり小児科	南区翠2-27-27							
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32							
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22							
	古川医院	南区東雲本町1-1-2							
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12							
	田中眼科医院	南区翠1-3-15							
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25							
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15							
広島大学病院	南区霞1-2-3								
西	どんぐり小児科	西区南観音2丁目7-21 平野ビル1F							
	新田小児科	西区横川町3-9-14							
	有廣医院	西区古江西町7-20							
	澄川内科医院	西区横川町二丁目10-23							
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1							
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16							
	梶川病院	西区天満町8-7							
松尾産婦人科内科医院	西区三篠町1-5-7								
安佐南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45							
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27							
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28							
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12							
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9							
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17							
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17							
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2								
安佐北	かるが医院	安佐北区狩留家町1298-1							
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1							
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22							
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5							
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30							
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23							
	医療法人仁医会 井口医院	安佐北区可部7-5-7							
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1								
安芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3							
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13							
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17							
佐伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19							
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22							
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1							
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27							
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40							
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14							
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13								
計 61 定点			24	37	8	9	7	50	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成26年4月1日現在)

氏 名	所 属	備 考
* 小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(統合健康科学部門 小児科学)
坂口 剛正	広島大学大学院 医歯薬保健学研究科	教授(基礎生命科学部門 ウイルス学)
宮崎 こずえ	県立広島病院	小児科部長
角井 徹	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	呼吸器科医長(結核)
岡島 進	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長(泌尿器科)
木山 智之	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック院長
永田 忠	広島市産婦人科医会	木山産婦人科クリニック院長
増田 裕久	広島市医師会	理事、ながたこどもクリニック院長
吉川 一紀	安佐医師会	理事、増田内科医院
松原 啓太	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院内科部長
安井 耕三	広島市立広島市民病院	小児科部長
大西 博之	広島市立舟入病院	小児科部長
南 心司	公益財団法人広島市みどり 生きもの協会	安佐動物公園副園長

* 委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症及び法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。
 - (1) 患者定点
患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3の

とおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号八及び二(2)の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療科又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

カ 疑似症定点

小児科又は内科を標榜する医療機関から第一号疑似症定点を選定する。また、小児科、内科又は皮膚科を標榜する医療機関から第二号疑似症定点を選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については把握後速やかに、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については国が指定する期日までにコンピュータ・オンラインシステムに入力する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから入力された市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、5類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提

供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、所定の検査票を添付して衛生研究所へ提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間（月曜日から日曜日）又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

(1) 対象とする疑似症の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 定点の選定

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する

る事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

7 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
 - ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、全数把握対象の5類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
 - イ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合及び市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

8 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症、新型インフルエンザ等感染症又は指定感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ・ベイランス事業実施要綱(昭和56年11月29日施行)は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年5月12日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年12月28日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年5月6日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年10月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成27年1月21日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日及び性別
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月日及び性別
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月日及び性別
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体 保有者	
1類	* (1) エボラ出血熱	○	○	○	診断後 直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱	○	○	○	
	* (3) 痘そう	○	○	○	
	* (4) 南米出血熱	○	○	○	
	* (5) ベスト	○	○	○	
	* (6) マールブルグ病	○	○	○	
	* (7) ラッサ熱	○	○	○	
2類	* (8) 急性灰白髄炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (9) 結核	○	○	○	
	* (10) シフテリア	○	×	○	
	* (11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコ ロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
	* (12) 中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコ ロナウイルスであるものに限る)	○	○	○	
* (13) 鳥インフルエンザ(H5N1)	○	○	○	診断後 直ちに	
* (14) 鳥インフルエンザ(H7N9)	○	○	○		
3類	* (15) コレラ	○	×	○	診断後 直ちに
	* (16) 細菌性赤痢	○	×	○	
	* (17) 腸管出血性大腸菌感染症	○	×	○	
	* (18) 腸チフス	○	×	○	
	* (19) パラチフス	○	×	○	
4類	* (20) E型肝炎	○	×	○	診断後 直ちに
	* (21) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	○	×	○	
	(22) A型肝炎	○	×	○	
	* (23) エキノコックス症	○	×	○	
	* (24) 黄熱	○	×	○	
	* (25) オウム病	○	×	○	
	* (26) オムスク出血熱	○	×	○	
	* (27) 回帰熱	○	×	○	
	* (28) キャサナル森林病	○	×	○	
	* (29) Q熱	○	×	○	
	* (30) 狂犬病	○	×	○	
	* (31) コクシジオイデス症	○	×	○	
	* (32) サル痘	○	×	○	
	* (33) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイ ルスであるものに限る。)	○	×	○	
	* (34) 腎症候性出血熱(HFRS)	○	×	○	
	* (35) 西部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (36) ダニ媒介脳炎	○	×	○	
	* (37) 炭疽	○	×	○	
	* (38) チクングニア熱	○	×	○	
	* (39) つつが虫病	○	×	○	
	* (40) デング熱	○	×	○	
	* (41) 東部ウマ脳炎	○	×	○	
	* (42) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	○	×	○	
	* (43) ニパウイルス感染症	○	×	○	
	* (44) 日本紅斑熱	○	×	○	
	* (45) 日本脳炎	○	×	○	
	* (46) ハンタウイルス肺症候群(HPS)	○	×	○	
	* (47) Bウイルス病	○	×	○	
	* (48) 鼻疽	○	×	○	
	* (49) ブルセラ症	○	×	○	
	* (50) ベネズエラウマ脳炎	○	×	○	
	* (51) ヘンドラウイルス感染症	○	×	○	
* (52) 発しんチフス	○	×	○		
* (53) ボツリヌス症	○	×	○		
(54) マラリア	○	×	○		
* (55) 野兔病	○	×	○		
* (56) ライム病	○	×	○		
* (57) リッサウイルス感染症	○	×	○		
* (58) リフトバレー熱	○	×	○		
* (59) 類鼻疽	○	×	○		
* (60) レジオネラ症	○	×	○		
* (61) レプトスピラ症	○	×	○		
* (62) ロッキー山紅斑熱	○	×	○		

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
5類	* (63) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(64) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	(65) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		×	×	
	* (66) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(67) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (68) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (69) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	* (70) 後天性免疫不全症候群		×		
	(71) ジアルジア症		×	×	
	(72) 侵襲性インフルエンザ菌感染症		×	×	
	* (73) 侵襲性髄膜炎菌感染症		×	×	
	* (74) 侵襲性肺炎球菌感染症		×	×	
	(75) 水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る。)		×	×	
	* (76) 先天性風しん症候群		×	×	
	(77) 梅毒		×		
	(78) 播種性クリプトコックス症		×	×	
	* (79) 破傷風		×	×	
	* (80) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
* (81) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		
* (82) 風しん		×	×		
* (83) 麻しん		×	×		
(84) 薬剤耐性アシネトバクター感染症		×	×		
新型インフルエンザ等感染症	* (110) 新型インフルエンザ * (111) 再興型インフルエンザ				診断後直ちに
指定感染症	該当なし				

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)	
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者			
(85) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点	
(86) 咽頭結膜熱		×	×			
(87) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×			
(88) 感染性胃腸炎		×	×			
(89) 水痘		×	×			
(90) 手足口病		×	×			
(91) 伝染性紅斑		×	×			
(92) 突発性発しん		×	×			
(93) 百日咳		×	×			
(94) ヘルパンギーナ		×	×			
(95) 流行性耳下腺炎		×	×			
(96) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点	
(97) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点	
(98) 流行性角結膜炎		×	×			
(99) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点	
(100) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×			
(101) 尖圭コンジローマ		×	×			
(102) 淋菌感染症		×	×			
(88) 感染性胃腸炎		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点	
(103) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×			
細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 (104) インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)		×	×			
(105) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×			月(翌月初日)
(106) マイコプラズマ肺炎		×	×			週
(107) 無菌性髄膜炎		×	×			(次の月曜)
(108) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×			月
(109) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×			(翌月初日)

5類

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

病原体がロタウイルスであるものに限る。

法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症

対象疾病	届出基準	調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
(112) 第一号疑似症	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)	診断後 直ちに	定点医療機関のうち、小児科及び内科を標榜する医療機関
(113) 第二号疑似症	発熱及び発しん又は水疱(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)		定点医療機関のうち、小児科、内科及び皮膚科を標榜する医療機関

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
疑似症定点	50	9	6	7	7	6	7	3	5
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領（昭和62年1月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が190件あり、うち無症状病原体保有者は55件であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出が9件あり、6~11月にかけて散発的に発生していた。血清型別の内訳は、O157が5件、O26が3件、血清型不明が1件であった。年齢別では、15歳未満が55.6%を占めていた。

(4) 4類感染症

E型肝炎ほか4疾患の届出があった。その内訳は、報告数の多い順にレジオネラ症(23件)、A型肝炎(18件)、つつが虫病(8件)、E型肝炎(2件)、デング熱(1件、輸入症例)であった。

レジオネラ症は過去最高の報告数(2008年の12件)を大きく上回り、5~7月に23件の報告があった。病型の内訳は1件を除き、すべて肺炎型であった。男性が91.3%を占め、そのうちの約9割が60代以上であった。

(5) 5類感染症

アメーバ赤痢ほか11疾患の届出があり、全報告数は70件であった。

後天性免疫不全症候群は、18件(エイズ患者6件、HIV感染者12件)の届出があった。男性が88.9%を占め、そのうち30~40代が75.0%を占めていた。感染経路は不明を除き、全例が性行為(同性間13件、異性間3件)によるものであった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

各感染症の定点当たり年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

年間定点当たり累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘、流行性角結膜炎であった。また、過去5年の年間定点当たり累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症等であった。

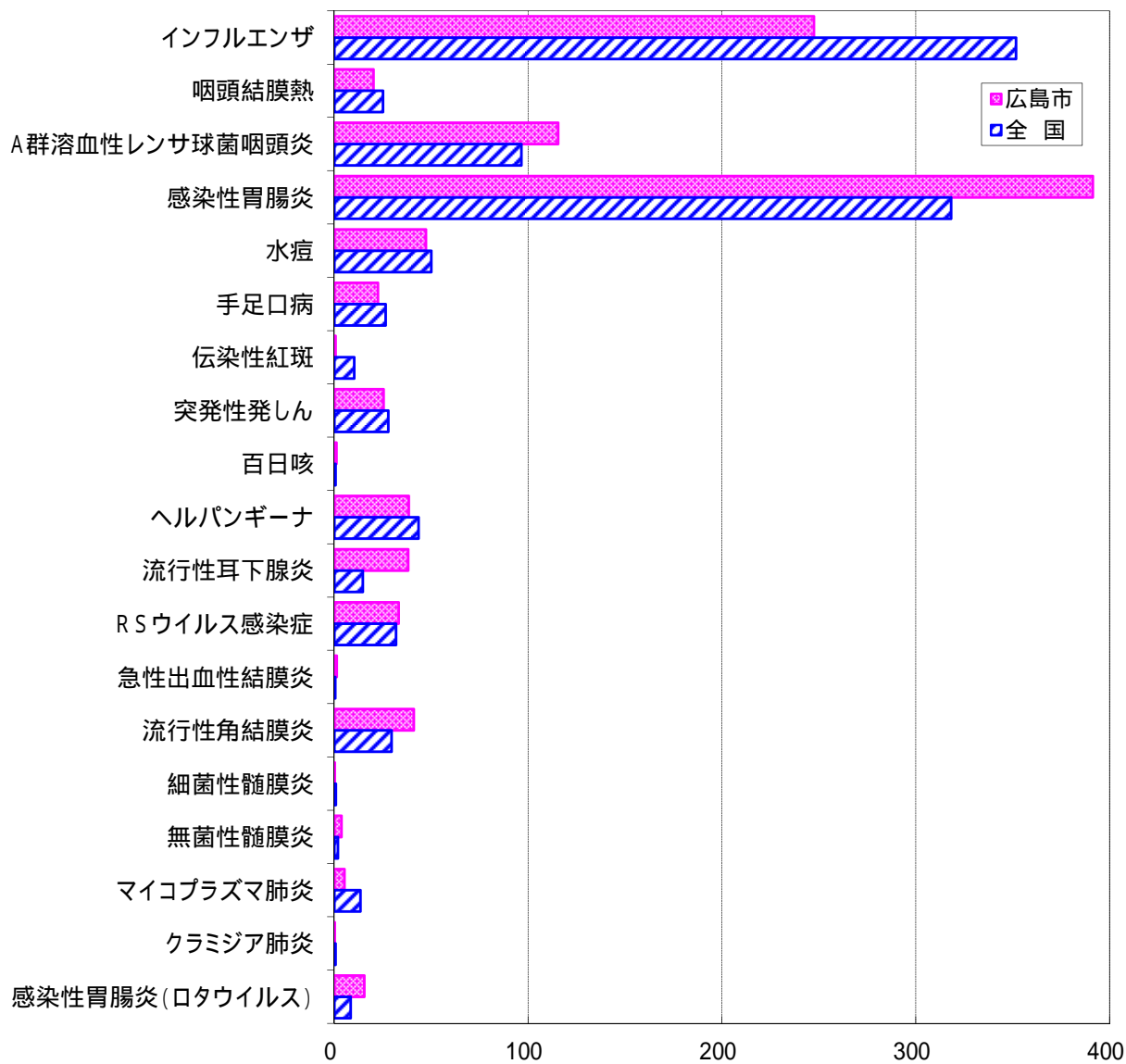


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当たり年間累積報告数

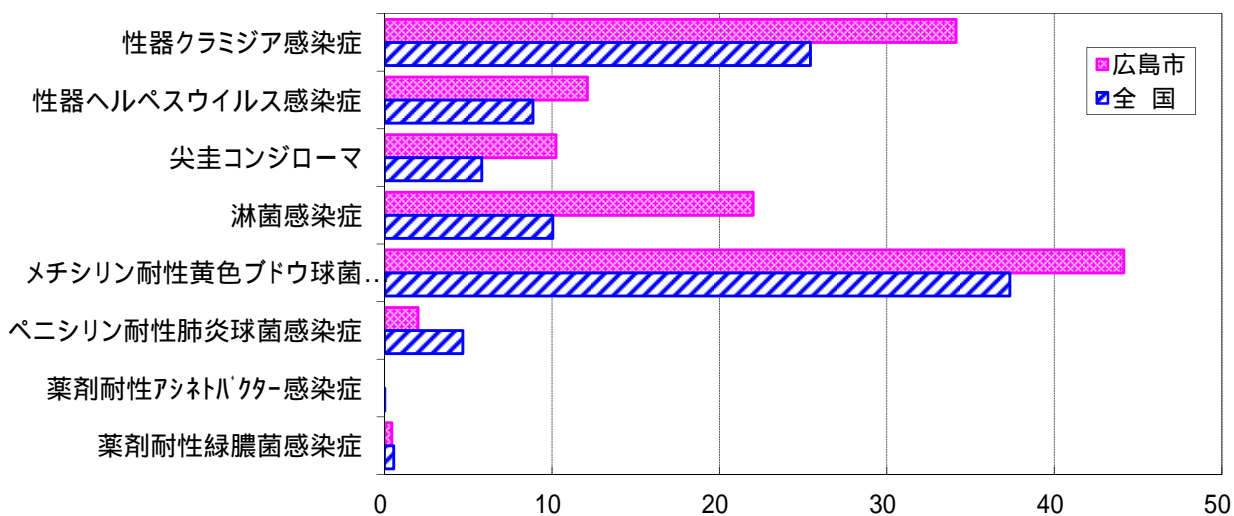


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当たり年間累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1-1 に、広島市における過去 5 年間の全数把握対象感染症届出数を表 1-2 に示す。

(2) 2 類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3 類感染症患者発生状況

3 類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4 類感染症患者発生状況

4 類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5 類感染症患者発生状況

5 類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象 5 類感染症

(1) 広島市の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象 5 類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数(平成26年)

類型	疾患名	広島市	全国	
1類	エボラ出血熱	-	-	
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	
	痘そう	-	-	
	南米出血熱	-	-	
	ベスト	-	-	
	マールブルグ病	-	-	
2類	ラッサ熱	-	-	
	急性灰白髄炎	-	-	
	結核	別記	26,614	
	ジフテリア	-	-	
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	
	コレラ	-	5	
	細菌性赤痢	-	158	
	腸管出血性大腸菌感染症	9	4,149	
4類	腸チフス	-	53	
	パラチフス	-	16	
	E型肝炎	2	154	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	
	A型肝炎	18	433	
	エキノкокクス症	-	28	
	黄熱	-	-	
	オウム病	-	8	
	オムスク出血熱	-	-	
	回帰熱	-	1	
	ギャサヌル森林病	-	-	
	Q熱	-	1	
	狂犬病	-	-	
	コクシジオイデス症	-	2	
	サル痘	-	-	
	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	61	
	腎症候性出血熱	-	-	
	西部ウマ脳炎	-	-	
	タニ媒介脳炎	-	-	
	炭疽	-	-	
	チクングニア熱	-	16	
	つつが虫病	8	320	
	デング熱	1	341	
	東部ウマ脳炎	-	-	
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	
	ニバウイルス感染症	-	-	
	日本紅斑熱	-	240	
	日本脳炎	-	2	
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	
	Bウイルス病	-	-	
	鼻疽	-	-	
	ブルセラ症	-	10	
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	
	発しんチフス	-	-	
	ポツリヌス症	-	1	
	マラリア	-	60	
	野兔病	-	1	
	ライム病	-	17	
	リッサウイルス感染症	-	-	
	リフトバレー熱	-	-	
	類鼻疽	-	-	
	レジオネラ症	23	1,246	
	レプトスピラ症	-	48	
	ロッキー山紅斑熱	-	-	
	5類	アメーバ赤痢	12	1,135
		ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	6	228
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症*1		5	321	
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、タニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		5	469	
クリプトスポリジウム症		-	98	
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	179	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2	280	
後天性免疫不全症候群		18	1,538	
ジアルジア症		-	68	
侵襲性インフルエンザ菌感染症		-	200	
侵襲性髄膜炎菌感染症		-	37	
侵襲性肺炎球菌感染症		9	1,825	
水痘(入院例に限る。)*1		-	142	
先天性風しん症候群		-	9	
梅毒		4	1,683	
播種性クリプトコックス症*1		-	36	
破傷風		-	126	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		-	-	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	57	
風しん		2	320	
麻しん	2	462		
薬剤耐性アシネトバクター感染症*2	-	15		
新型インフルエンザ等	新型インフルエンザ	-	-	
	再興型インフルエンザ	-	-	
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)*3	-	-	
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	

*1: 2014年9月19日より新たに追加された疾患 *2: 2014年9月19日より定点把握対象疾患から全数把握対象に変更された疾患

*3: 2014年7月26日より新たに指定された疾患

表1-2 全数把握感染症報告数(過去5年間)

類型	疾患名	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	ペスト	-	-	-	-	-	-
2類	マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	結核	別記	別記	別記	別記	別記	別記
	ジフテリア	-	-	-	-	-	-
3類	重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-	-	-	-
	コレラ	-	-	-	-	-	1
	細菌性赤痢	1	3	9	-	1	-
	腸管出血性大腸菌感染症	38	46	29	14	22	9
4類	腸チフス	-	-	-	-	1	-
	パラチフス	-	1	-	-	-	-
	E型肝炎	-	1	-	-	-	2
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	-	4	1	9	11	18
5類	エキノкокクス症	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	1	1	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-
6類	キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-
7類	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	-	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	タニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-
8類	チンゲンニア熱	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	4	8	3	5	8	8
	デング熱	-	2	1	1	2	1
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。)	-	-	-	-	-	-
9類	ニバウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	1	3	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
10類	鼻疽	-	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-	-
11類	ポツリヌス症	-	-	2	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	-	-
	野兔病	-	-	-	-	-	-
	ライム病	-	-	-	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
12類	リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-
	類鼻疽	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	7	7	7	7	9	23
	レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-
	ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-
13類	アメーバ赤痢	8	10	6	10	10	12
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	6	9	7	11	6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症*1	-	-	-	-	-	5
	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、タニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	7	10	9	10	-	5
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
14類	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	4	1	-	5	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	-	-	1	2	2
	後天性免疫不全症候群	25	20	16	18	26	18
	ジアルジア症	-	3	-	1	1	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	-
15類	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	3	9
	水痘(入院例に限る。)*1	-	-	-	-	-	-
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-
	梅毒	3	4	6	8	7	4
16類	播種性クリプトкокクス症*1	-	-	-	-	-	-
	破傷風	-	1	2	2	1	-
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	1	1	-	1
	風しん	1	3	3	4	35	2
17類	麻しん	5	5	14	4	1	2
	薬剤耐性アシネトバクター感染症*2	-	-	-	-	-	-
	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
	新型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
指定	中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)*3	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-

*1:2014年9月19日より新たに追加された疾患 *2:2014年9月19日より定点把握対象疾患から全数把握対象に変更された疾患
*3:2014年7月26日より新たに指定された疾患

表2 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	発生区	性別	年齢	血清型	毒素型
1	6/23	南	女	82	O26:H11	VT1
2	7/1	安佐北	女	2	O26:H11	VT1
3	7/2	中	男	60	O不明	VT1
4	8/5	安佐南	男	69	O157:H7	VT1・VT2
5	8/25	安佐南	女	26	O157:H7	VT2
6	9/5	西	男	2	O26:H11	VT1
7	10/21	安佐北	男	2	O157:H-	VT1・VT2
8	10/30	西	男	12	O157:H7	VT1・VT2
9	11/4	西	男	13	O157:H7	VT2

表3 4類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

E型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/26	東	男	72
2	11/28	南	男	43

A型肝炎

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/27	南	男	56
2	3/3	南	男	44
3	3/6	安佐南	男	57
4	3/6	安佐北	男	62
5	3/7	西	男	54
6	3/8	佐伯	女	38
7	3/10	南	女	64
8	3/11	安佐南	男	24
9	3/11	佐伯	女	46
10	3/12	西	女	63
11	3/17	南	男	43
12	3/17	南	男	65
13	3/17	南	男	58
14	3/17	南	男	70
15	4/18	安佐南	男	39
16	5/13	南	女	61
17	7/18	安佐北	女	56
18	8/21	西	男	48

つつが虫病

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/3	安佐北	女	58
2	11/4	安佐北	男	68
3	11/11	安佐南	男	31
4	11/12	佐伯	女	55
5	12/1	安佐北	女	62
6	12/10	佐伯	女	68
7	12/10	南	男	58
8	12/18	安佐北	男	56

デング熱

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	9/29	南	女	22

次頁へ続く

レジオネラ症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/24	西	男	78
2	1/29	南	女	77
3	3/4	中	男	70
4	4/25	南	男	61
5	4/25	安芸	女	70
6	5/21	南	男	75
7	5/26	中	男	79
8	5/26	東	男	39
9	6/6	南	男	88
10	6/17	東	男	65
11	6/23	安佐北	男	70
12	7/1	佐伯	男	82
13	7/4	西	男	66
14	7/18	安佐南	男	83
15	7/18	安佐北	男	71
16	7/24	南	男	69
17	7/25	安佐北	男	73
18	7/28	安佐北	男	59
19	8/18	安芸	男	66
20	8/20	佐伯	男	66
21	9/26	南	男	82
22	12/16	西	男	63
23	12/26	中	男	64

表4 5類感染症患者発生状況一覧表(区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/7	南	男	27
2	2/12	中	女	23
3	2/24	中	男	62
4	3/13	南	男	34
5	4/2	西	男	55
6	6/25	中	男	63
7	6/26	中	男	58
8	7/30	中	男	65
9	10/1	安佐南	男	67
10	10/18	南	女	47
11	11/11	中	男	45
12	11/18	中	男	36

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	4/22	中	男	87	B
2	5/20	中	男	27	B
3	7/4	中	男	48	B
4	10/3	安佐北	男	39	B
5	10/6	中	男	41	B
6	11/6	安佐北	女	25	B

カルバペネム腸内細菌科細菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	10/27	安佐北	女	71
2	11/17	東	男	79
3	11/25	東	男	79
4	12/24	南	男	74
5	12/26	安佐北	男	68

急性脳炎

番号	届出月日	区	性別	年齢	病原体
1	1/27	中	女	7	インフルエンザ
2	4/22	南	女	0	ヒトヘルペスウイルス6型
3	5/14	南	女	2	B型インフルエンザ
4	7/1	安佐南	男	3	HHV-6、7
5	7/28	南	男	11	不明

クロイツェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	区	性別	年齢	病型
1	2/19	南	女	76	孤発性ほぼ確実
2	9/5	西	女	81	孤発性ほぼ確実
3	9/26	南	女	73	孤発性ほぼ確実
4	12/18	中	男	74	孤発性ほぼ確実

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	4/22	中	男	70
2	12/16	南	男	48

次頁へ続く

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	1/27	南	男	38	AIDS
2	1/29	佐伯	男	24	無症候性キャリア
3	2/12	中	男	31	無症候性キャリア
4	3/5	南	男	34	AIDS
5	4/1	中	男	45	AIDS
6	4/14	南	男	48	無症候性キャリア
7	6/5	南	男	43	その他
8	6/18	南	男	35	その他
9	6/24	南	男	32	その他
10	7/28	南	男	56	AIDS
11	8/1	中	男	20	無症候性キャリア
12	8/18	南	女	41	AIDS
13	8/22	南	男	40	無症候性キャリア
14	8/22	東	男	37	AIDS
15	9/30	安佐南	男	67	無症候性キャリア
16	11/17	南	男	30	無症候性キャリア
17	11/17	南	男	42	無症候性キャリア
18	12/17	中	女	26	無症候性キャリア

侵襲性肺炎球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	2/11	中	男	1
2	2/20	中	男	2
3	3/19	南	男	1
4	5/14	南	女	79
5	5/14	南	男	82
6	5/29	中	男	3
7	6/4	中	女	3
8	10/30	南	男	74
9	11/12	南	男	2

梅毒

番号	届出月日	区	性別	年齢	病名
1	4/23	中	男	26	無症候
2	5/30	中	男	31	無症候
3	10/31	南	男	39	早期顕性(期)
4	12/8	南	男	45	早期顕性(期)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症

番号	届出月日	区	性別	年齢
1	1/16	中	女	20

風しん

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	3/4	安佐南	男	38	臨床診断例
2	10/31	西	男	33	検査確定例

麻疹

番号	届出月日	区	性別	年齢	類型
1	1/7	中	女	0	検査確定例
2	8/11	安佐南	男	40	検査確定例

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月					4月				5月				6月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ	報告数	15	143	334	686	787	734	668	611	654	533	585	491	356	190	174	171	145	69	35	27	25	10	4	2	3	1
	定点当たり	0.44	3.97	9.03	18.54	21.27	19.84	18.05	16.51	17.68	14.41	15.81	13.27	9.62	5.14	4.70	4.62	3.92	1.86	0.95	0.73	0.68	0.27	0.11	0.05	0.08	0.03
咽頭結膜熱	報告数	5	26	4	15	23	10	9	6	8	13	10	15	16	8	9	8	5	4	13	2	11	18	11	12	12	17
	定点当たり	0.24	1.13	0.17	0.63	0.96	0.42	0.38	0.25	0.33	0.54	0.42	0.63	0.67	0.33	0.38	0.33	0.21	0.17	0.54	0.08	0.46	0.75	0.46	0.50	0.50	0.71
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	15	27	21	40	40	35	38	40	49	47	45	52	45	36	48	51	52	64	67	68	101	92	84	72	57	61
	定点当たり	0.71	1.17	0.88	1.67	1.67	1.46	1.58	1.67	2.04	1.96	1.88	2.17	1.88	1.50	2.00	2.13	2.17	2.67	2.79	2.83	4.21	3.83	3.50	3.00	2.38	2.54
感染性胃腸炎	報告数	101	326	317	326	314	253	206	247	273	259	216	208	207	168	234	249	258	269	263	270	236	229	227	188	178	126
	定点当たり	4.81	14.17	13.21	13.58	13.08	10.54	8.58	10.29	11.38	10.79	9.00	8.67	8.63	7.00	9.75	10.38	10.75	11.21	10.96	11.25	9.83	9.54	9.46	7.83	7.42	5.25
水痘	報告数	19	52	25	32	24	17	27	18	24	17	11	19	22	32	7	24	17	17	20	22	27	38	29	47	34	35
	定点当たり	0.90	2.26	1.04	1.33	1.00	0.71	1.13	0.75	1.00	0.71	0.46	0.79	0.92	1.33	0.29	1.00	0.71	0.71	0.83	0.92	1.13	1.58	1.21	1.96	1.42	1.46
手足口病	報告数	-	1	-	1	-	-	1	1	4	-	2	-	3	-	-	1	2	-	1	4	2	5	3	3	2	7
	定点当たり	-	0.04	-	0.04	-	-	0.04	0.04	0.17	-	0.08	-	0.13	-	-	0.04	0.08	-	0.04	0.17	0.08	0.21	0.13	0.13	0.08	0.29
伝染性紅斑	報告数	-	-	1	-	-	2	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	1	-	1	-	1	-
	定点当たり	-	-	0.04	-	-	0.08	0.04	0.04	0.04	-	-	-	0.04	-	-	-	-	0.04	0.04	0.04	0.04	-	0.04	-	0.04	-
突発性発しん	報告数	3	6	8	13	13	6	7	4	15	9	11	4	11	10	19	13	12	10	11	17	13	16	15	19	20	20
	定点当たり	0.14	0.26	0.33	0.54	0.54	0.25	0.29	0.17	0.63	0.38	0.46	0.17	0.46	0.42	0.79	0.54	0.50	0.42	0.46	0.71	0.54	0.67	0.63	0.79	0.83	0.83
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	0.13	0.04	-
ヘルパンギーナ	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	4	7	1	2	2	6	8	9	8	12	17	35	55
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	0.04	0.08	0.17	0.29	0.04	0.08	0.08	0.25	0.33	0.38	0.33	0.50	0.71	1.46	2.29
流行性耳下腺炎	報告数	8	21	6	7	15	8	13	13	14	14	11	6	15	9	8	17	20	15	20	22	20	17	19	24	19	32
	定点当たり	0.38	0.91	0.25	0.29	0.63	0.33	0.54	0.54	0.58	0.58	0.46	0.25	0.63	0.38	0.33	0.71	0.83	0.63	0.83	0.92	0.83	0.71	0.79	1.00	0.79	1.33
RSウイルス感染症	報告数	12	12	15	16	16	18	13	10	6	6	3	3	2	-	2	1	3	-	5	3	1	1	2	1	1	-
	定点当たり	0.57	0.52	0.63	0.67	0.67	0.75	0.54	0.42	0.25	0.25	0.13	0.13	0.08	-	0.08	0.04	0.13	-	0.21	0.13	0.04	0.04	0.08	0.04	0.04	-
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	0.13	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	3	5	3	8	3	3	-	2	5	3	10	5	4	2	6	3	5	4	2	1	2	5	6	2	5	2
	定点当たり	0.43	0.63	0.38	1.00	0.38	0.38	-	0.25	0.63	0.38	1.25	0.63	0.50	0.25	0.75	0.38	0.63	0.50	0.25	0.13	0.25	0.63	0.75	0.25	0.63	0.25
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	2	1	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	1	1
	定点当たり	0.33	0.14	-	0.14	-	0.14	-	-	-	0.14	0.14	-	-	0.14	-	-	-	0.14	0.14	-	-	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	2	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	1	-	-	1	-	1
	定点当たり	-	0.29	0.57	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	0.14	-	0.14	0.14	-	-	0.14	-	0.14
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	-	-	-	-	1	4	-	2	1	2	6	2	6	11	7	10	17	10	7	3	5	-	4	3	-
	定点当たり	0.33	-	-	-	-	0.14	0.57	-	0.29	0.14	0.29	0.86	0.29	0.86	1.57	1.00	1.43	2.43	1.43	1.00	0.43	0.71	-	0.57	0.43	-
計		185	623	738	1,145	1,235	1,089	987	953	1,056	906	907	810	686	467	526	547	531	474	455	454	452	447	414	396	372	358

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月					8月					9月					10月				11月				12月			
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ	報告数	1	-	1	1	1	-	1	-	-	1	-	-	6	1	-	1	6	11	15	16	26	24	74	154	434	888	
	定点当たり	0.03	-	0.03	0.03	0.03	-	0.03	-	-	0.03	-	-	0.16	0.03	-	0.03	0.16	0.30	0.41	0.43	0.70	0.65	2.00	4.16	12.06	24.67	
咽頭結膜熱	報告数	14	15	16	8	6	7	4	11	9	4	4	6	4	9	7	5	5	3	4	10	11	9	5	4	8	2	
	定点当たり	0.58	0.63	0.67	0.33	0.25	0.30	0.17	0.46	0.38	0.17	0.17	0.25	0.17	0.38	0.30	0.21	0.21	0.13	0.17	0.42	0.46	0.38	0.21	0.17	0.35	0.09	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	76	79	54	29	34	28	10	7	21	31	28	30	42	45	44	46	50	77	54	86	93	71	108	100	97	69	
	定点当たり	3.17	3.29	2.25	1.21	1.42	1.22	0.42	0.29	0.88	1.29	1.17	1.25	1.75	1.88	1.91	1.92	2.08	3.21	2.25	3.58	3.88	2.96	4.50	4.17	4.22	3.00	
感染性胃腸炎	報告数	130	127	102	84	77	76	53	75	88	87	89	59	70	64	69	73	91	95	72	109	120	150	242	319	326	332	
	定点当たり	5.42	5.29	4.25	3.50	3.21	3.30	2.21	3.13	3.67	3.63	3.71	2.46	2.92	2.67	3.00	3.04	3.79	3.96	3.00	4.54	5.00	6.25	10.08	13.29	14.17	14.43	
水痘	報告数	32	23	26	18	22	16	10	19	13	15	20	17	16	16	14	13	11	14	27	19	22	19	19	17	13	20	
	定点当たり	1.33	0.96	1.08	0.75	0.92	0.70	0.42	0.79	0.54	0.63	0.83	0.71	0.67	0.67	0.61	0.54	0.46	0.58	1.13	0.79	0.92	0.79	0.79	0.71	0.57	0.87	
手足口病	報告数	5	9	11	12	8	9	12	8	16	25	32	20	16	24	17	6	14	21	20	29	30	37	21	36	29	28	
	定点当たり	0.21	0.38	0.46	0.50	0.33	0.39	0.50	0.33	0.67	1.04	1.33	0.83	0.67	1.00	0.74	0.25	0.58	0.88	0.83	1.21	1.25	1.54	0.88	1.50	1.26	1.22	
伝染性紅斑	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	0.04	
突発性発しん	報告数	15	13	14	13	13	9	6	20	11	13	10	10	9	12	11	12	23	15	9	10	8	9	12	11	6	10	
	定点当たり	0.63	0.54	0.58	0.54	0.54	0.39	0.25	0.83	0.46	0.54	0.42	0.42	0.38	0.50	0.48	0.50	0.96	0.63	0.38	0.42	0.33	0.38	0.50	0.46	0.26	0.43	
百日咳	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	-	1	1	-	1	3	-	-	2	1	-	2	-	
	定点当たり	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.08	0.04	0.08	-	0.04	0.04	-	0.04	0.13	-	-	0.08	0.04	-	0.09	-	
ヘルパンギーナ	報告数	49	123	127	86	123	57	27	34	35	25	8	9	3	3	4	4	5	3	4	2	6	2	2	3	2	2	
	定点当たり	2.04	5.13	5.29	3.58	5.13	2.48	1.13	1.42	1.46	1.04	0.33	0.38	0.13	0.13	0.17	0.17	0.21	0.13	0.17	0.08	0.25	0.08	0.08	0.13	0.09	0.09	
流行性耳下腺炎	報告数	24	25	18	20	22	20	14	18	8	9	11	17	18	19	18	25	20	31	20	20	21	25	22	32	29	13	
	定点当たり	1.00	1.04	0.75	0.83	0.92	0.87	0.58	0.75	0.33	0.38	0.46	0.71	0.75	0.79	0.78	1.04	0.83	1.29	0.83	0.83	0.88	1.04	0.92	1.33	1.26	0.57	
RSウイルス感染症	報告数	2	-	2	4	2	15	4	12	41	57	52	57	29	42	18	31	27	32	27	19	30	26	28	27	28	26	
	定点当たり	0.08	-	0.08	0.17	0.08	0.65	0.17	0.50	1.71	2.38	2.17	2.38	1.21	1.75	0.78	1.29	1.13	1.33	1.13	0.79	1.25	1.08	1.17	1.13	1.22	1.13	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	0.13	-	0.13	0.13	-	-	0.13	0.13	-	
流行性角結膜炎	報告数	4	4	5	10	23	18	9	15	14	6	10	13	10	13	6	6	6	8	7	3	8	7	6	13	2	2	
	定点当たり	0.50	0.50	0.63	1.25	2.88	2.25	1.13	1.88	1.75	0.75	1.25	1.63	1.25	1.63	0.75	0.75	0.75	1.00	0.88	0.38	1.00	0.88	0.75	1.63	0.25	0.25	
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数	2	-	-	1	-	1	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	
	定点当たり	0.29	-	-	0.14	-	0.14	-	0.14	-	-	0.29	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	0.14	-	0.14	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	1	-	-	1	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1	2	2	3	
	定点当たり	0.29	0.14	0.14	-	-	0.14	-	0.14	-	0.14	0.14	0.29	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	-	0.14	0.29	0.29	0.43	
クラミジア肺炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	-	-	0.43	-	-	
計		357	421	377	286	331	257	150	221	256	275	269	242	225	249	209	223	260	313	264	325	379	382	541	723	979	1,397	

表6 - 1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月 5週	2月 4週	3月 5週	4月 4週	5月 4週	6月 5週	7月 4週	8月 4週	9月 5週	10月 4週	11月 4週	12月 4週	合計 52週
インフルエンザ	報告数	1,965	2,667	2,155	559	97	11	3	1	8	18	81	1,550	9,115
	定点当たり	53.25	72.08	58.25	15.10	2.63	0.30	0.09	0.03	0.22	0.49	2.19	42.89	247.52
咽頭結膜熱	報告数	73	33	62	26	44	66	45	31	27	20	34	19	480
	定点当たり	3.13	1.38	2.59	1.09	1.83	2.75	1.88	1.31	1.14	0.85	1.43	0.82	20.20
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	143	162	225	215	328	350	196	66	176	217	304	374	2,756
	定点当たり	6.10	6.75	9.39	8.97	13.66	14.59	8.17	2.81	7.34	9.12	12.67	15.89	115.46
感染性胃腸炎	報告数	1,384	979	1,058	1,010	998	849	390	292	369	328	451	1,219	9,327
	定点当たり	58.85	40.79	44.09	42.09	41.58	35.38	16.25	12.31	15.39	13.79	18.79	51.97	391.28
水痘	報告数	152	86	101	65	107	177	89	58	84	52	87	69	1,127
	定点当たり	6.53	3.59	4.21	2.71	4.46	7.38	3.71	2.45	3.51	2.19	3.63	2.94	47.31
手足口病	報告数	2	6	5	3	12	20	40	45	117	58	116	114	538
	定点当たり	0.08	0.25	0.21	0.12	0.50	0.84	1.67	1.89	4.87	2.45	4.83	4.86	22.57
伝染性紅斑	報告数	1	5	1	1	3	2	1	-	-	-	1	1	16
	定点当たり	0.04	0.20	0.04	0.04	0.12	0.08	0.04	-	-	-	0.04	0.04	0.64
突発性発しん	報告数	43	32	45	54	57	89	53	46	54	61	36	39	609
	定点当たり	1.81	1.34	1.89	2.25	2.38	3.71	2.20	1.93	2.26	2.57	1.51	1.65	25.50
百日咳	報告数	-	-	2	-	2	5	-	-	6	3	5	3	26
	定点当たり	-	-	0.08	-	0.08	0.21	-	-	0.24	0.12	0.21	0.13	1.07
ヘルパンギーナ	報告数	-	-	8	12	31	168	459	153	48	16	14	9	918
	定点当たり	-	-	0.33	0.49	1.29	7.00	19.13	6.49	2.01	0.68	0.58	0.39	38.39
流行性耳下腺炎	報告数	57	48	55	60	79	118	85	60	74	94	86	96	912
	定点当たり	2.46	1.99	2.30	2.50	3.29	4.91	3.54	2.53	3.09	3.94	3.58	4.08	38.21
RSウイルス感染症	報告数	71	47	14	6	10	6	8	72	237	108	102	109	790
	定点当たり	3.06	1.96	0.59	0.25	0.42	0.24	0.33	3.03	9.89	4.53	4.25	4.65	33.20
急性出血性結膜炎	報告数	1	1	-	-	1	-	-	-	2	1	2	2	10
	定点当たり	0.13	0.13	-	-	0.13	-	-	-	0.26	0.13	0.26	0.26	1.30
流行性角結膜炎	報告数	22	10	24	18	10	19	42	56	52	26	25	23	327
	定点当たり	2.82	1.26	3.01	2.26	1.26	2.38	5.26	7.01	6.51	3.25	3.14	2.88	41.04
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14
無菌性髄膜炎	報告数	4	1	3	1	2	6	1	2	2	1	1	2	26
	定点当たり	0.61	0.14	0.42	0.14	0.28	0.85	0.14	0.28	0.29	0.14	0.14	0.28	3.71
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	1	-	3	2	4	2	2	4	2	3	8	37
	定点当たり	0.86	0.14	-	0.42	0.28	0.57	0.28	0.28	0.57	0.28	0.42	1.15	5.25
クラミジア肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14
感染性胃腸炎(ロタウイ ルス)	報告数	2	7	17	45	25	7	-	-	-	-	2	3	108
	定点当たり	0.33	1.00	2.44	6.43	3.57	1.00	-	-	-	-	0.29	0.43	15.49
計		3,926	4,085	3,776	2,078	1,808	1,897	1,415	884	1,260	1,005	1,350	3,640	27,124
内科小児科系疾患月報報告分		38	29	26	22	31	34	34	30	19	26	28	9	326
総計		3,964	4,114	3,802	2,100	1,839	1,931	1,449	914	1,279	1,031	1,378	3,649	27,450

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	24	24	24	26	34	25	22	18	29	31	26	24	307
	定点当たり	2.67	2.67	2.67	2.89	3.78	2.78	2.44	2.00	3.22	3.44	2.89	2.67	34.12
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	11	10	5	4	10	12	12	16	7	8	8	6	109
	定点当たり	1.22	1.11	0.56	0.44	1.11	1.33	1.33	1.78	0.78	0.89	0.89	0.67	12.11
尖圭コンジローマ	報告数	10	11	5	11	7	7	6	7	7	7	5	9	92
	定点当たり	1.11	1.22	0.56	1.22	0.78	0.78	0.67	0.78	0.78	0.78	0.56	1.00	10.24
淋菌感染症	報告数	24	18	21	16	15	9	23	22	8	15	15	12	198
	定点当たり	2.67	2.00	2.33	1.78	1.67	1.00	2.56	2.44	0.89	1.67	1.67	1.33	22.01
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	38	27	26	22	28	29	34	26	19	24	27	9	309
	定点当たり	5.43	3.86	3.71	3.14	4.00	4.14	4.86	3.71	2.71	3.43	3.86	1.29	44.14
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	-	2	-	-	3	4	-	2	-	2	1	-	14
	定点当たり	-	0.29	-	-	0.43	0.57	-	0.29	-	0.29	0.14	-	2.01
薬剤耐性アシネトバクター 感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	3
	定点当たり	-	-	-	-	-	0.14	-	0.29	-	-	-	-	0.43

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ	報告数	24	110	443	493	567	626	708	777	630	571	480	1,516	328	385	578	483	181	121	69	25	4,630	4,485	9,115		
	割合(%)	0.3	1.2	4.9	5.4	6.2	6.9	7.8	8.5	6.9	6.3	5.3	16.6	3.6	4.2	6.3	5.3	2.0	1.3	0.8	0.3	50.8	49.2	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	3	32	135	80	68	68	30	29	11	10	4	6	-	4							265	215	480		
	割合(%)	0.6	6.7	28.1	16.7	14.2	14.2	6.3	6.0	2.3	2.1	0.8	1.3	-	0.8							55.2	44.8	100.0		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	-	6	63	123	302	394	386	304	291	249	188	309	35	106							1,463	1,293	2,756		
	割合(%)	-	0.2	2.3	4.5	11.0	14.3	14.0	11.0	10.6	9.0	6.8	11.2	1.3	3.8							53.1	46.9	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	56	421	1,167	881	883	940	725	633	489	420	336	940	336	1,100							4,838	4,489	9,327		
	割合(%)	0.6	4.5	12.5	9.4	9.5	10.1	7.8	6.8	5.2	4.5	3.6	10.1	3.6	11.8							51.9	48.1	100.0		
水痘	報告数	18	52	183	195	205	200	116	63	35	20	12	24	1	3							565	562	1,127		
	割合(%)	1.6	4.6	16.2	17.3	18.2	17.7	10.3	5.6	3.1	1.8	1.1	2.1	0.1	0.3							50.1	49.9	100.0		
手足口病	報告数	3	30	155	122	98	45	39	14	9	6	2	6	2	7							278	260	538		
	割合(%)	0.6	5.6	28.8	22.7	18.2	8.4	7.2	2.6	1.7	1.1	0.4	1.1	0.4	1.3							51.7	48.3	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	-	2	1	4	2	1	2	2	-	2	-	-	-							3	13	16		
	割合(%)	-	-	12.5	6.3	25.0	12.5	6.3	12.5	12.5	-	12.5	-	-	-							18.8	81.3	100.0		
突発性発しん	報告数	7	250	301	42	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-							323	286	609		
	割合(%)	1.1	41.1	49.4	6.9	1.0	0.3	0.2	-	-	-	-	-	-	-							53.0	47.0	100.0		
百日咳	報告数	2	1	1	-	2	-	2	1	1	3	1	8	-	4							12	14	26		
	割合(%)	7.7	3.8	3.8	-	7.7	-	7.7	3.8	3.8	11.5	3.8	30.8	-	15.4							46.2	53.8	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	4	92	239	175	150	112	61	36	14	9	9	11	1	5							481	437	918		
	割合(%)	0.4	10.0	26.0	19.1	16.3	12.2	6.6	3.9	1.5	1.0	1.0	1.2	0.1	0.5							52.4	47.6	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	1	5	38	62	120	149	141	126	74	66	34	51	6	39							499	413	912		
	割合(%)	0.1	0.5	4.2	6.8	13.2	16.3	15.5	13.8	8.1	7.2	3.7	5.6	0.7	4.3							54.7	45.3	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	102	184	304	114	52	25	6	1	-	-	-	-	-	2							425	365	790		
	割合(%)	12.9	23.3	38.5	14.4	6.6	3.2	0.8	0.1	-	-	-	-	-	0.3							53.8	46.2	100.0		
疾病名		0~5か月	6~11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	3	1	3	1				3	7	10
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	10.0	-	30.0	10.0	30.0	10.0				30.0	70.0	100.0
流行性角結膜炎	報告数	-	6	5	7	11	13	4	7	4	3	1	11	7	32	69	36	30	32	49				145	182	327
	割合(%)	-	1.8	1.5	2.1	3.4	4.0	1.2	2.1	1.2	0.9	0.3	3.4	2.1	9.8	21.1	11.0	9.2	9.8	15.0				44.3	55.7	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							1	-	1
	割合(%)	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							100.0	-	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	3	8	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							20	6	26
	割合(%)	11.5	30.8	26.9	23.1	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							76.9	23.1	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	9	10	10	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	1	3							16	21	37
	割合(%)	-	24.3	27.0	27.0	-	-	-	2.7	-	5.4	-	2.7	-	-	2.7	8.1							43.2	56.8	100.0
クラミジア肺炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	1	1
	割合(%)	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							-	100.0	100.0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	83	16	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							53	55	108
	割合(%)	3.7	76.9	14.8	3.7	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							49.1	50.9	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	7	52	51	45	50	27	16	12	1	-	-	1	262	307 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	2.7	19.8	19.5	17.2	19.1	10.3	6.1	4.6	0.4	-	-	0.4	85.3		
	女	報告数	-	-	-	-	12	13	13	3	-	3	-	1	-	-	-	-	45		
		割合(%)	-	-	-	-	26.7	28.9	28.9	6.7	-	6.7	-	2.2	-	-	-	-	14.7		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	-	8	9	16	11	8	1	2	2	1	2	-	60	109 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	-	13.3	15.0	26.7	18.3	13.3	1.7	3.3	3.3	1.7	3.3	-	55.0		
	女	報告数	-	-	-	-	1	6	9	17	4	3	4	5	-	-	-	-	49		
		割合(%)	-	-	-	-	2.0	12.2	18.4	34.7	8.2	6.1	8.2	10.2	-	-	-	-	45.0		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	-	11	14	16	11	16	6	9	2	-	1	-	86	92 100.0	
		割合(%)	-	-	-	-	-	12.8	16.3	18.6	12.8	18.6	7.0	10.5	2.3	-	1.2	-	93.5		
	女	報告数	-	-	-	-	1	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	6		
		割合(%)	-	-	-	-	16.7	50.0	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	-	-	6.5		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	1	9	45	31	28	16	25	13	7	2	-	1	-	178	198 100.0	
		割合(%)	-	-	-	0.6	5.1	25.3	17.4	15.7	9.0	14.0	7.3	3.9	1.1	-	0.6	-	89.9		
	女	報告数	-	-	-	-	3	10	-	4	1	1	1	-	-	-	-	-	20		
		割合(%)	-	-	-	-	15.0	50.0	-	20.0	5.0	5.0	5.0	-	-	-	-	-	10.1		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	16	6	3	3	4	4	2	8	-	5	10	8	19	20	32	169	194	115	309	
	割合(%)	5.2	1.9	1.0	1.0	1.3	1.3	0.6	2.6	-	1.6	3.2	2.6	6.1	6.5	10.4	54.7	62.8	37.2	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	1	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	8	14	
	割合(%)	7.1	64.3	-	-	-	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	-	21.4	42.9	57.1	100.0	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	3	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	

表8 - 1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月					2月				3月					4月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週
インフルエンザ	報告数	9,891	27,100	58,233	122,618	170,403	151,829	139,162	135,579	140,739	113,410	112,833	91,954	59,954	30,290	20,618	22,955	19,782	12,155
	定点当たり	2.16	5.51	11.78	24.81	34.44	30.72	28.18	27.36	28.44	22.93	22.79	18.59	12.13	6.13	4.18	4.65	4.03	2.52
咽頭結膜熱	報告数	704	1,642	1,113	1,344	1,347	1,292	1,119	1,106	1,183	1,069	1,024	974	1,026	876	963	1,169	1,495	1,504
	定点当たり	0.24	0.52	0.35	0.43	0.43	0.41	0.36	0.35	0.37	0.34	0.32	0.31	0.33	0.28	0.31	0.37	0.48	0.49
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	1,584	5,082	5,319	6,898	6,792	6,425	5,498	6,722	7,222	6,894	6,773	5,767	5,269	4,519	5,014	6,679	7,423	6,044
	定点当たり	0.55	1.62	1.69	2.19	2.15	2.04	1.75	2.13	2.29	2.19	2.15	1.83	1.68	1.43	1.59	2.12	2.37	1.95
感染性胃腸炎	報告数	12,312	34,445	32,502	38,064	32,943	25,779	19,581	20,527	21,397	20,555	21,243	18,495	17,912	15,990	18,123	23,986	26,916	22,342
	定点当たり	4.26	10.96	10.31	12.09	10.44	8.18	6.22	6.50	6.78	6.52	6.74	5.87	5.70	5.07	5.76	7.61	8.58	7.21
水痘	報告数	3,624	6,824	3,462	4,569	2,959	3,627	3,329	3,520	3,159	3,247	3,013	2,772	3,189	3,043	2,876	2,771	2,899	3,224
	定点当たり	1.25	2.17	1.10	1.45	0.94	1.15	1.06	1.11	1.00	1.03	0.96	0.88	1.01	0.97	0.91	0.88	0.92	1.04
手足口病	報告数	239	296	311	408	381	345	290	235	274	237	278	257	241	315	364	383	517	502
	定点当たり	0.08	0.09	0.10	0.13	0.12	0.11	0.09	0.07	0.09	0.08	0.09	0.08	0.08	0.10	0.12	0.12	0.16	0.16
伝染性紅斑	報告数	83	409	420	412	413	255	241	331	381	347	406	339	420	379	433	512	474	450
	定点当たり	0.03	0.13	0.13	0.13	0.13	0.08	0.08	0.10	0.12	0.11	0.13	0.11	0.13	0.12	0.14	0.16	0.15	0.15
突発性発しん	報告数	435	1,454	1,506	1,385	1,414	1,298	1,134	1,283	1,367	1,359	1,328	1,309	1,410	1,568	1,672	1,944	1,942	1,666
	定点当たり	0.15	0.46	0.48	0.44	0.45	0.41	0.36	0.41	0.43	0.43	0.42	0.42	0.45	0.50	0.53	0.62	0.62	0.54
百日咳	報告数	2	34	33	20	27	22	23	25	32	28	26	33	32	29	35	44	46	40
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	33	60	48	63	42	44	46	43	60	54	61	44	86	89	130	184	282	221
	定点当たり	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.04	0.06	0.09	0.07
流行性耳下腺炎	報告数	434	986	634	575	742	625	631	742	705	748	720	630	787	740	736	773	718	718
	定点当たり	0.15	0.31	0.20	0.18	0.24	0.20	0.20	0.23	0.22	0.24	0.23	0.20	0.25	0.23	0.23	0.25	0.23	0.23
RSウイルス感染症	報告数	1,694	2,637	1,987	2,018	1,860	1,595	1,273	1,162	1,015	874	778	612	641	502	513	503	435	353
	定点当たり	0.59	0.84	0.63	0.64	0.59	0.51	0.40	0.37	0.32	0.28	0.25	0.19	0.20	0.16	0.16	0.16	0.14	0.11
急性出血性結膜炎	報告数	1	9	9	12	8	4	4	5	10	8	14	14	14	11	10	6	8	7
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	144	576	374	392	400	380	370	345	307	303	349	318	339	322	331	356	397	349
	定点当たり	0.23	0.85	0.55	0.57	0.59	0.56	0.54	0.51	0.45	0.44	0.51	0.46	0.49	0.47	0.48	0.52	0.59	0.53
細菌性髄膜炎	報告数	10	9	6	6	7	9	7	3	5	8	11	4	11	13	6	11	7	15
	定点当たり	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.03	0.01	0.02	0.01	0.03
無菌性髄膜炎	報告数	9	17	11	17	19	19	14	9	10	9	20	14	14	6	17	14	12	12
	定点当たり	0.02	0.04	0.02	0.04	0.04	0.04	0.03	0.02	0.02	0.02	0.04	0.03	0.03	0.01	0.04	0.03	0.03	0.03
マイコプラズマ肺炎	報告数	45	127	105	105	110	110	94	100	121	122	100	82	114	92	96	121	108	138
	定点当たり	0.10	0.27	0.22	0.22	0.23	0.23	0.20	0.21	0.26	0.26	0.21	0.17	0.24	0.19	0.20	0.26	0.23	0.29
クラミジア肺炎	報告数	1	12	4	10	11	14	8	7	10	10	4	11	5	5	5	1	8	11
	定点当たり	-	0.03	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.02
感染性胃腸炎(ロタウ イルス)	報告数	33	38	41	68	56	59	70	57	85	80	87	133	132	123	183	261	328	375
	定点当たり	0.07	0.08	0.09	0.14	0.12	0.13	0.15	0.12	0.18	0.17	0.18	0.28	0.28	0.26	0.39	0.55	0.70	0.80
計		31,278	81,757	106,118	178,984	219,934	193,731	172,894	171,801	178,082	149,362	149,068	123,762	91,596	58,912	52,125	62,673	63,797	50,126

表8 - 2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月					7月				8月			
		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ	報告数	5,384	4,076	2,756	1,709	835	645	508	347	324	216	199	126	135	101	101	82	123
	定点当たり	1.09	0.83	0.56	0.35	0.17	0.13	0.10	0.07	0.07	0.04	0.04	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03
咽頭結膜熱	報告数	1,442	1,870	1,961	2,362	2,663	2,574	2,647	2,627	2,390	2,409	2,354	1,868	1,880	1,695	1,195	1,432	1,301
	定点当たり	0.46	0.59	0.62	0.75	0.85	0.82	0.84	0.83	0.76	0.76	0.75	0.59	0.60	0.55	0.40	0.46	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,139	8,783	9,049	9,252	8,269	8,048	7,783	7,436	6,705	6,268	5,243	3,604	3,427	2,923	1,867	2,419	2,612
	定点当たり	1.63	2.78	2.87	2.94	2.63	2.55	2.47	2.36	2.13	1.99	1.67	1.14	1.09	0.95	0.62	0.78	0.83
感染性胃腸炎	報告数	20,050	27,587	27,855	25,502	20,934	18,323	17,215	15,749	14,581	13,496	12,226	10,092	10,728	10,077	7,302	10,042	10,308
	定点当たり	6.36	8.74	8.83	8.09	6.65	5.80	5.46	4.99	4.62	4.28	3.89	3.21	3.41	3.26	2.43	3.22	3.28
水痘	報告数	3,881	3,988	3,617	4,241	4,244	4,036	3,573	3,241	2,997	2,631	2,429	2,171	2,018	1,747	1,455	1,741	1,315
	定点当たり	1.23	1.26	1.15	1.35	1.35	1.28	1.13	1.03	0.95	0.83	0.77	0.69	0.64	0.57	0.49	0.56	0.42
手足口病	報告数	438	558	796	1,047	1,221	1,512	1,824	2,088	2,460	3,026	3,914	3,508	3,516	3,125	2,295	2,680	3,244
	定点当たり	0.14	0.18	0.25	0.33	0.39	0.48	0.58	0.66	0.78	0.96	1.24	1.11	1.12	1.01	0.77	0.86	1.03
伝染性紅斑	報告数	393	769	747	908	778	871	1,029	1,132	1,009	1,154	909	753	657	546	308	635	447
	定点当たり	0.12	0.24	0.24	0.29	0.25	0.28	0.33	0.36	0.32	0.37	0.29	0.24	0.21	0.18	0.10	0.20	0.14
突発性発しん	報告数	1,523	2,018	2,041	2,172	2,189	2,066	2,101	2,130	2,116	2,007	2,047	1,830	1,937	1,930	1,391	1,978	2,009
	定点当たり	0.48	0.64	0.65	0.69	0.70	0.65	0.67	0.67	0.67	0.64	0.65	0.58	0.62	0.63	0.46	0.63	0.64
百日咳	報告数	32	39	26	67	73	61	53	55	66	65	52	56	48	52	44	50	62
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02
ヘルパンギーナ	報告数	239	542	786	1,137	1,525	2,689	4,125	5,479	8,010	11,758	15,547	12,979	13,838	11,485	7,288	7,021	7,079
	定点当たり	0.08	0.17	0.25	0.36	0.48	0.85	1.31	1.74	2.54	3.73	4.94	4.12	4.39	3.72	2.43	2.25	2.25
流行性耳下腺炎	報告数	816	919	912	1,024	1,111	993	1,096	1,181	1,255	1,183	1,219	1,059	1,063	1,033	823	1,040	944
	定点当たり	0.26	0.29	0.29	0.32	0.35	0.31	0.35	0.37	0.40	0.38	0.39	0.34	0.34	0.33	0.27	0.33	0.30
RSウイルス感染症	報告数	262	299	262	273	252	221	256	247	254	282	378	370	446	551	593	725	1,234
	定点当たり	0.08	0.09	0.08	0.09	0.08	0.07	0.08	0.08	0.08	0.09	0.12	0.12	0.14	0.18	0.20	0.23	0.39
急性出血性結膜炎	報告数	7	8	7	4	5	3	7	8	8	4	15	9	19	8	8	16	7
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.01
流行性角結膜炎	報告数	347	451	395	405	437	467	448	429	462	488	413	416	475	513	316	606	506
	定点当たり	0.51	0.66	0.58	0.59	0.64	0.68	0.66	0.63	0.67	0.71	0.60	0.61	0.69	0.77	0.48	0.89	0.74
細菌性髄膜炎	報告数	3	7	8	10	6	5	9	8	8	6	13	12	12	7	4	11	6
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.03	0.01	0.01	0.02	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	8	12	12	14	23	22	22	30	33	25	34	13	25	21	19	20	22
	定点当たり	0.02	0.03	0.03	0.03	0.05	0.05	0.05	0.06	0.07	0.05	0.07	0.03	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05
マイコプラズマ肺炎	報告数	84	135	124	131	116	135	121	121	134	125	115	99	111	112	117	104	113
	定点当たり	0.18	0.29	0.26	0.28	0.25	0.29	0.26	0.26	0.29	0.26	0.24	0.21	0.24	0.24	0.25	0.22	0.24
クラミジア肺炎	報告数	4	11	6	4	4	3	5	7	2	6	4	4	2	3	3	4	5
	定点当たり	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	275	314	300	224	148	95	66	54	35	30	10	7	5	4	1	1	5
	定点当たり	0.58	0.67	0.63	0.47	0.31	0.20	0.14	0.11	0.07	0.06	0.02	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01
計		40,327	52,386	51,660	50,486	44,833	42,769	42,888	42,369	42,849	45,179	47,121	38,976	40,342	35,933	25,130	30,607	31,342

表8 - 3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月				11月				12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ	報告数	180	258	201	344	332	278	213	359	758	1,098	1,810	4,619	9,396	17,192	36,455	74,752	130,971
	定点当たり	0.04	0.05	0.04	0.07	0.07	0.06	0.04	0.07	0.16	0.22	0.37	0.94	1.90	3.49	7.38	15.17	26.63
咽頭結膜熱	報告数	1,440	1,331	990	852	841	837	791	931	1,162	1,223	1,575	1,658	1,685	1,946	2,089	2,042	1,720
	定点当たり	0.46	0.43	0.32	0.27	0.27	0.27	0.25	0.30	0.37	0.39	0.50	0.53	0.53	0.62	0.66	0.65	0.55
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	3,098	3,415	3,097	3,740	3,975	3,996	3,736	5,225	5,973	5,346	6,822	7,781	7,554	8,894	9,419	9,082	7,256
	定点当たり	0.99	1.09	0.99	1.19	1.26	1.28	1.19	1.66	1.91	1.70	2.17	2.49	2.40	2.83	2.99	2.89	2.31
感染性胃腸炎	報告数	10,759	10,324	9,037	9,154	9,855	9,743	9,362	11,387	13,229	13,159	18,207	23,219	24,147	30,326	34,074	36,116	32,203
	定点当たり	3.43	3.30	2.90	2.92	3.13	3.12	2.98	3.62	4.23	4.19	5.78	7.42	7.66	9.63	10.80	11.49	10.26
水痘	報告数	1,398	1,570	1,451	1,764	1,842	1,953	1,991	2,378	2,638	3,042	3,167	3,435	3,680	3,844	3,935	3,969	3,434
	定点当たり	0.45	0.50	0.46	0.56	0.59	0.63	0.63	0.76	0.84	0.97	1.01	1.10	1.17	1.22	1.25	1.26	1.09
手足口病	報告数	3,474	3,487	2,585	2,079	2,244	2,436	1,843	1,890	2,332	2,039	2,252	2,548	2,053	2,333	2,468	2,208	1,823
	定点当たり	1.11	1.11	0.83	0.66	0.71	0.78	0.59	0.60	0.75	0.65	0.71	0.81	0.65	0.74	0.78	0.70	0.58
伝染性紅斑	報告数	638	459	459	475	489	455	454	606	714	608	797	902	886	1,025	1,320	1,123	1,009
	定点当たり	0.20	0.15	0.15	0.15	0.16	0.15	0.14	0.19	0.23	0.19	0.25	0.29	0.28	0.33	0.42	0.36	0.32
突発性発しん	報告数	2,041	1,914	1,685	1,732	1,762	1,788	1,676	1,793	1,779	1,672	1,747	1,737	1,565	1,614	1,500	1,367	1,217
	定点当たり	0.65	0.61	0.54	0.55	0.56	0.57	0.53	0.57	0.57	0.53	0.55	0.55	0.50	0.51	0.48	0.44	0.39
百日咳	報告数	44	46	35	36	39	37	34	56	40	37	33	40	26	27	32	37	36
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	6,252	5,288	2,894	1,976	1,577	1,178	713	558	534	396	338	292	245	287	209	181	152
	定点当たり	1.99	1.69	0.93	0.63	0.50	0.38	0.23	0.18	0.17	0.13	0.11	0.09	0.08	0.09	0.07	0.06	0.05
流行性耳下腺炎	報告数	845	959	909	924	945	884	882	937	881	880	970	883	959	1,044	951	1,008	981
	定点当たり	0.27	0.31	0.29	0.29	0.30	0.28	0.28	0.30	0.28	0.28	0.31	0.28	0.30	0.33	0.30	0.32	0.31
RSウイルス感染症	報告数	2,156	2,982	2,894	2,942	2,881	2,946	2,590	2,697	3,423	3,343	4,328	5,151	5,495	6,851	8,180	7,491	6,110
	定点当たり	0.69	0.95	0.93	0.94	0.92	0.94	0.82	0.86	1.09	1.06	1.37	1.65	1.74	2.18	2.59	2.38	1.95
急性出血性結膜炎	報告数	5	10	8	3	5	9	6	3	4	3	9	7	5	6	9	8	8
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
流行性角結膜炎	報告数	396	429	345	326	375	334	354	325	336	292	341	370	386	410	408	366	362
	定点当たり	0.58	0.63	0.51	0.48	0.55	0.49	0.52	0.48	0.50	0.43	0.50	0.55	0.57	0.60	0.60	0.54	0.54
細菌性髄膜炎	報告数	5	6	3	3	4	10	12	6	4	5	5	4	12	10	11	5	4
	定点当たり	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	15	28	14	19	20	24	8	23	13	11	19	8	6	16	13	12	7
	定点当たり	0.03	0.06	0.03	0.04	0.04	0.05	0.02	0.05	0.03	0.02	0.04	0.02	0.01	0.03	0.03	0.03	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	108	143	115	134	122	158	138	150	154	130	158	181	158	199	158	146	131
	定点当たり	0.23	0.30	0.24	0.28	0.26	0.33	0.29	0.32	0.33	0.27	0.33	0.38	0.33	0.42	0.33	0.31	0.28
クラミジア肺炎	報告数	2	5	7	7	7	3	5	4	9	11	7	5	3	5	8	7	9
	定点当たり	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02
感染性胃腸炎(ロタウ イルス)	報告数	5	4	8	2	4	3	6	1	9	6	5	8	16	20	38	42	28
	定点当たり	0.01	0.01	0.02	-	0.01	0.01	0.01	-	0.02	0.01	0.01	0.02	0.03	0.04	0.08	0.09	0.06
計		32,861	32,658	26,737	26,512	27,319	27,072	24,814	29,329	33,992	33,301	42,590	52,848	58,277	76,049	101,277	139,962	187,461

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	4週	52週
インフルエンザ	報告数	388,245	567,309	408,441	75,510	13,925	2,659	676	407	1,315	1,608	16,923	259,370	1,736,388
	定点当たり	78.70	114.70	82.57	15.38	2.83	0.54	0.14	0.09	0.27	0.33	3.43	52.67	351.65
咽頭結膜熱	報告数	6,150	4,700	4,969	5,131	7,635	12,901	8,511	5,623	5,454	3,721	6,141	7,797	78,733
	定点当たり	1.97	1.49	1.58	1.65	2.42	4.10	2.70	1.82	1.75	1.19	1.95	2.48	25.10
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	25,675	25,867	29,222	25,160	32,223	38,241	18,542	9,821	17,325	18,930	27,503	34,651	303,160
	定点当たり	8.20	8.21	9.28	8.03	10.22	12.14	5.89	3.18	5.52	6.04	8.76	11.02	96.49
感染性胃腸炎	報告数	150,266	87,284	94,195	91,367	100,994	86,802	46,542	37,729	49,129	43,721	78,732	132,719	999,480
	定点当たり	48.06	27.68	29.90	29.16	32.02	27.52	14.79	12.19	15.68	13.95	25.05	42.18	318.18
水痘	報告数	21,438	13,635	15,264	11,770	15,727	18,091	9,249	6,258	8,025	8,960	13,324	15,182	156,923
	定点当たり	6.91	4.32	4.85	3.75	4.99	5.74	2.93	2.04	2.56	2.86	4.25	4.82	50.02
手足口病	報告数	1,635	1,144	1,328	1,766	2,839	9,105	13,964	11,344	13,869	8,501	8,892	8,832	83,219
	定点当たり	0.52	0.36	0.43	0.56	0.90	2.89	4.43	3.67	4.42	2.72	2.82	2.80	26.52
伝染性紅斑	報告数	1,737	1,208	1,891	1,869	2,817	4,819	3,473	1,936	2,520	2,229	3,193	4,477	32,169
	定点当たり	0.55	0.38	0.60	0.60	0.89	1.54	1.11	0.62	0.81	0.71	1.01	1.43	10.25
突発性発しん	報告数	6,194	5,082	6,974	7,224	7,754	10,602	7,821	7,308	9,134	7,036	6,721	5,698	87,548
	定点当たり	1.98	1.61	2.22	2.31	2.46	3.36	2.49	2.36	2.91	2.24	2.13	1.82	27.89
百日咳	報告数	116	102	148	165	164	308	221	208	200	167	136	132	2,067
	定点当たり	0.04	0.04	0.05	0.04	0.05	0.10	0.08	0.07	0.05	0.05	0.04	0.04	0.65
ヘルパンギーナ	報告数	246	193	334	817	2,704	21,828	54,122	32,873	17,987	2,983	1,271	829	136,187
	定点当たり	0.08	0.05	0.11	0.26	0.86	6.92	17.18	10.65	5.74	0.96	0.41	0.27	43.49
流行性耳下腺炎	報告数	3,371	2,703	3,625	2,945	3,671	5,636	4,524	3,840	4,582	3,584	3,692	3,984	46,157
	定点当たり	1.08	0.85	1.15	0.94	1.16	1.78	1.45	1.23	1.46	1.14	1.17	1.26	14.67
RSウイルス感染症	報告数	10,196	5,045	3,407	1,804	1,096	1,230	1,476	3,103	13,855	11,656	18,317	28,632	99,817
	定点当たり	3.29	1.60	1.08	0.57	0.34	0.39	0.47	1.00	4.43	3.71	5.82	9.10	31.80
急性出血性結膜炎	報告数	39	23	61	31	26	31	47	39	31	22	24	31	405
	定点当たり	0.05	0.04	0.09	0.04	0.04	0.04	0.07	0.05	0.04	0.03	0.03	0.04	0.56
流行性角結膜炎	報告数	1,886	1,402	1,631	1,433	1,598	2,243	1,792	1,941	1,871	1,349	1,389	1,546	20,081
	定点当たり	2.79	2.06	2.37	2.12	2.34	3.28	2.61	2.88	2.75	1.99	2.05	2.28	29.52
細菌性髄膜炎	報告数	38	24	47	39	28	36	43	28	21	32	26	30	392
	定点当たり	0.07	0.05	0.10	0.07	0.06	0.08	0.10	0.05	0.05	0.07	0.06	0.06	0.82
無菌性髄膜炎	報告数	73	52	63	55	46	130	97	82	96	68	44	48	854
	定点当たり	0.16	0.11	0.13	0.13	0.11	0.28	0.20	0.17	0.20	0.15	0.09	0.10	1.83
マイコプラズマ肺炎	報告数	492	425	510	463	474	627	450	446	622	600	627	634	6,370
	定点当たり	1.04	0.90	1.07	0.98	1.01	1.35	0.95	0.95	1.31	1.27	1.31	1.34	13.48
クラミジア肺炎	報告数	38	39	35	25	25	21	16	15	28	21	26	29	318
	定点当たり	0.08	0.08	0.07	0.05	0.05	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.64
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	236	271	555	1,147	1,113	398	52	11	23	19	35	128	3,988
	定点当たり	0.50	0.58	1.17	2.44	2.35	0.83	0.10	0.02	0.05	0.04	0.07	0.27	8.42
計		618,071	716,508	572,700	228,721	194,859	215,708	171,618	123,012	146,087	115,207	187,016	504,749	3,794,256
内科小児科系疾患月報報告分		1,822	1,721	1,665	1,725	1,705	1,673	1,729	1,645	1,692	1,623	1,565	1,597	20,162
総計		619,893	718,229	574,365	230,446	196,564	217,381	173,347	124,657	147,779	116,830	188,581	506,346	3,814,418

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,027	1,888	1,935	2,018	2,263	2,153	2,266	2,049	2,241	2,194	1,928	1,785	24,747
	定点当たり	2.08	1.94	1.98	2.08	2.31	2.21	2.32	2.10	2.31	2.27	1.98	1.86	25.44
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	691	664	700	711	766	707	767	757	761	744	693	661	8,622
	定点当たり	0.71	0.68	0.72	0.73	0.78	0.72	0.79	0.78	0.78	0.77	0.71	0.69	8.86
尖圭コンジローマ	報告数	464	419	433	462	486	512	539	528	490	483	453	383	5,652
	定点当たり	0.48	0.43	0.44	0.48	0.50	0.52	0.55	0.54	0.50	0.50	0.47	0.40	5.81
淋菌感染症	報告数	839	789	762	750	876	808	888	903	910	843	681	710	9,759
	定点当たり	0.86	0.81	0.78	0.77	0.90	0.83	0.91	0.93	0.94	0.87	0.70	0.74	10.04
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,618	1,511	1,473	1,494	1,463	1,438	1,522	1,450	1,524	1,428	1,369	1,384	17,674
	定点当たり	3.45	3.19	3.11	3.15	3.07	3.03	3.21	3.07	3.20	3.03	2.89	2.93	37.33
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	184	191	169	212	219	206	181	158	142	176	180	201	2,219
	定点当たり	0.39	0.40	0.36	0.45	0.46	0.43	0.38	0.33	0.30	0.37	0.38	0.43	4.68
薬剤耐性アシネトバクター 感染症	報告数	-	-	-	4	-	1	-	1	-				6
	定点当たり	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-				0.01
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	20	19	23	15	23	28	26	36	26	19	16	12	263
	定点当たり	0.04	0.04	0.05	0.03	0.05	0.06	0.05	0.08	0.05	0.04	0.03	0.03	0.55

第3章 感染症別患者発生状況

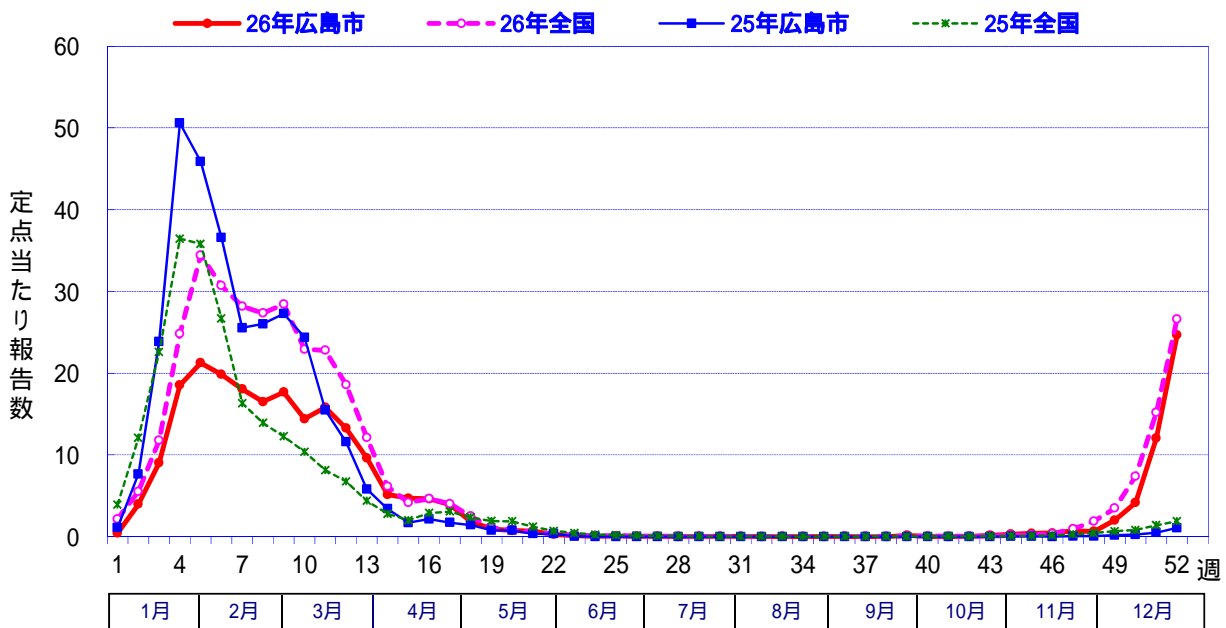
第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

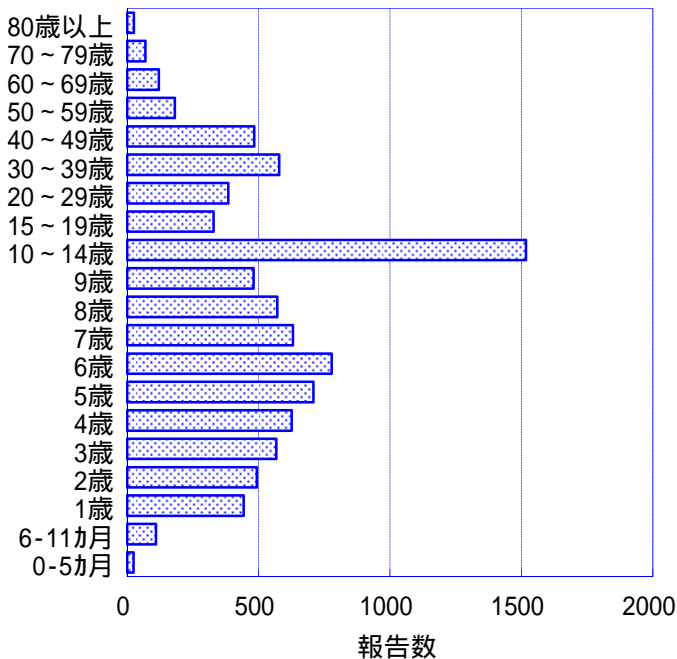
年間定点当たり累積報告数は248人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.78)。25年/26年シーズンは、25年第52週に定点当たり1.08人と流行期に入った。その後26年第2週から急増し、第4週に定点当たり18.5人と注意報レベル(定点当たり10.0人)を超え、第5週には定点当たり21.3人と流行のピークとなった。第12週までは定点当たり15人前後で推移していたが、第13週以降は減少し、第19週に定点当たり0.95人とほぼ終息状態となった。

年齢階層別報告数は10歳未満が約6割を占め、次いで20歳以上、10～14歳の順に多かった。

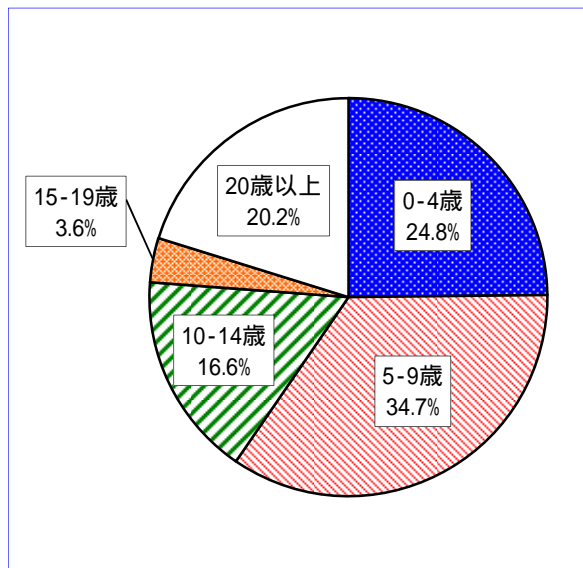
インフルエンザの週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

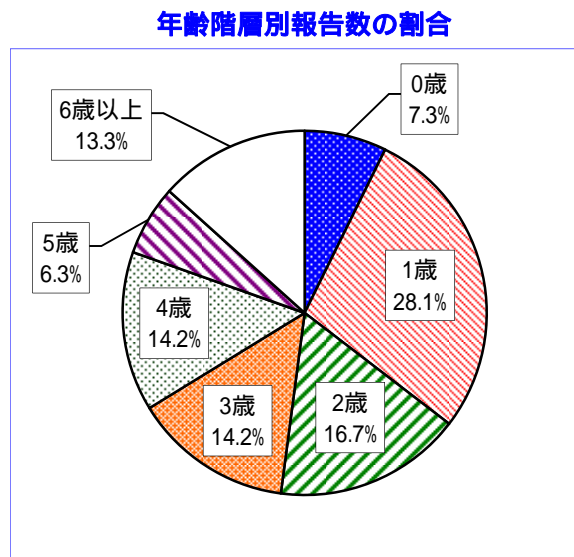
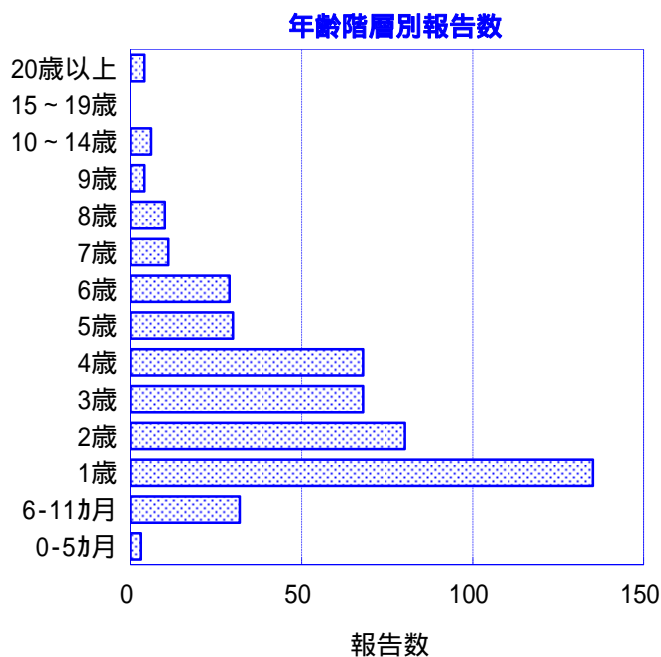
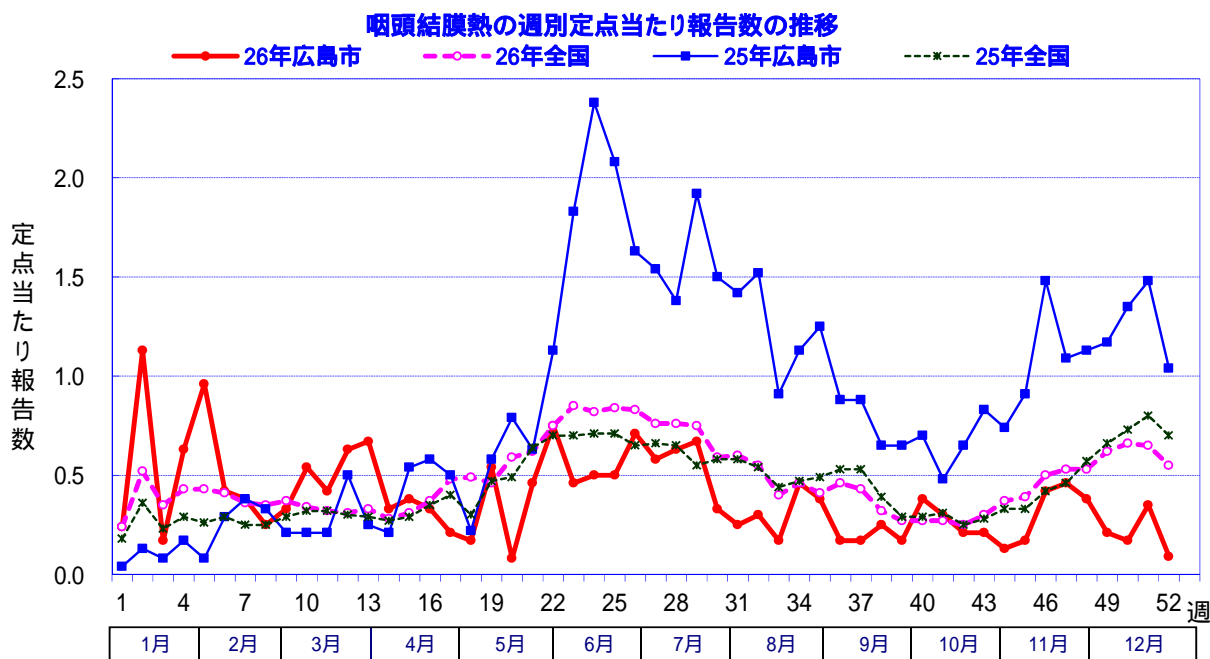


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間定点当たり累積報告数は 20.2 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.45）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.8%であった。

年齢階層別報告数は 5 歳未満が約 8 割を占め、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

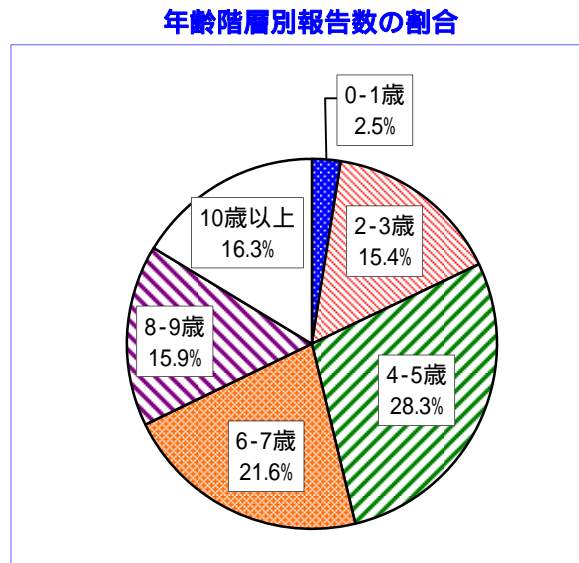
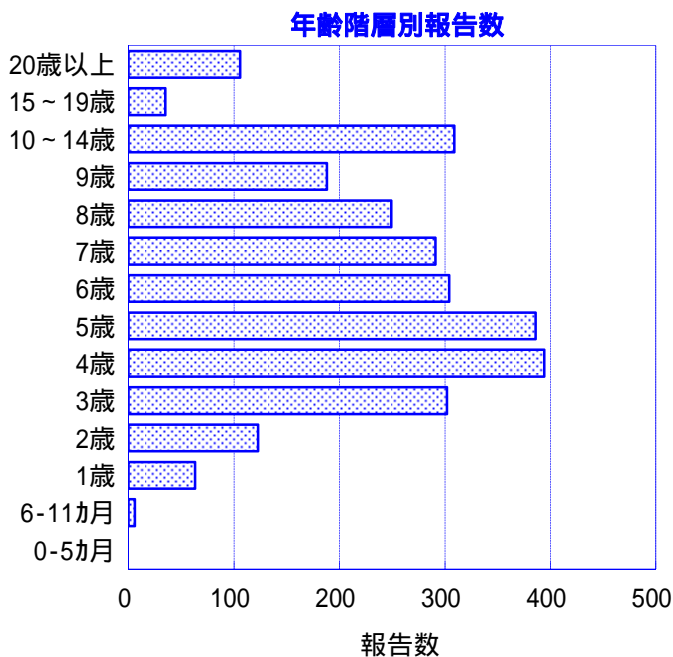
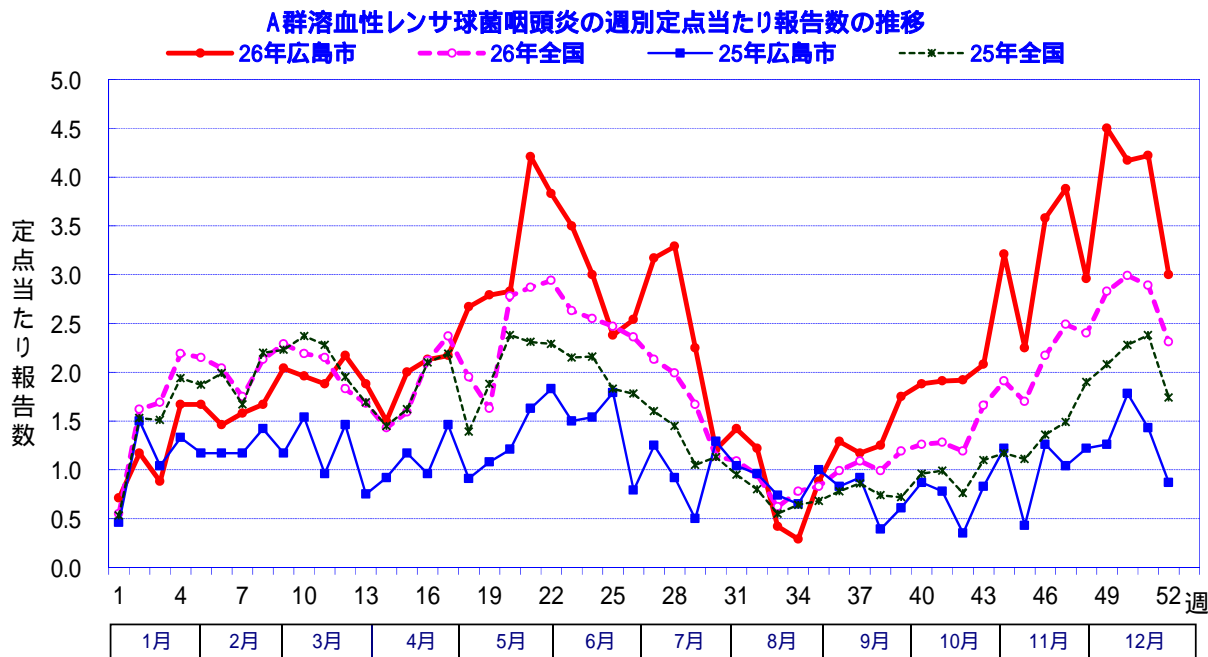


2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間定点当たり累積報告数は 115 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.04）。年間累積報告数は小児科定点患者総数の 15.7%を占め、小児科定点報告対象疾患の中では感染性胃腸炎に次いで多かった。

1月から徐々に増加し、第 21 週に定点当たり 4.21 人とピークとなった。その後は減少傾向にあったが、9月から再び増加し始め、第 49 週に定点当たり 4.50 人とピークとなった。

年齢階層別報告数は 4 歳～7 歳が半数を占め、4 歳が最も多かった。

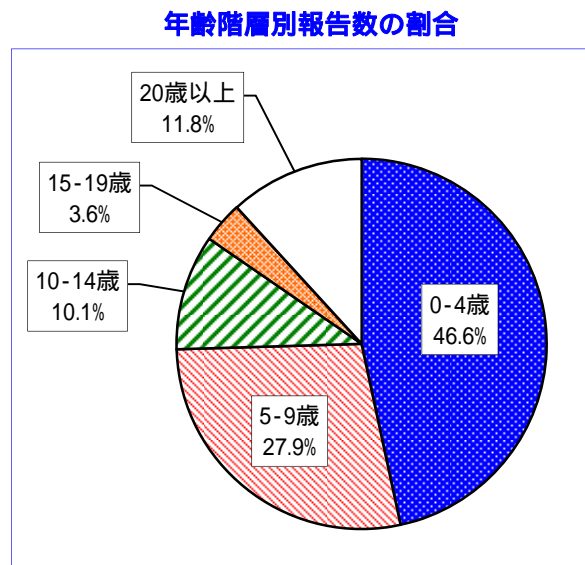
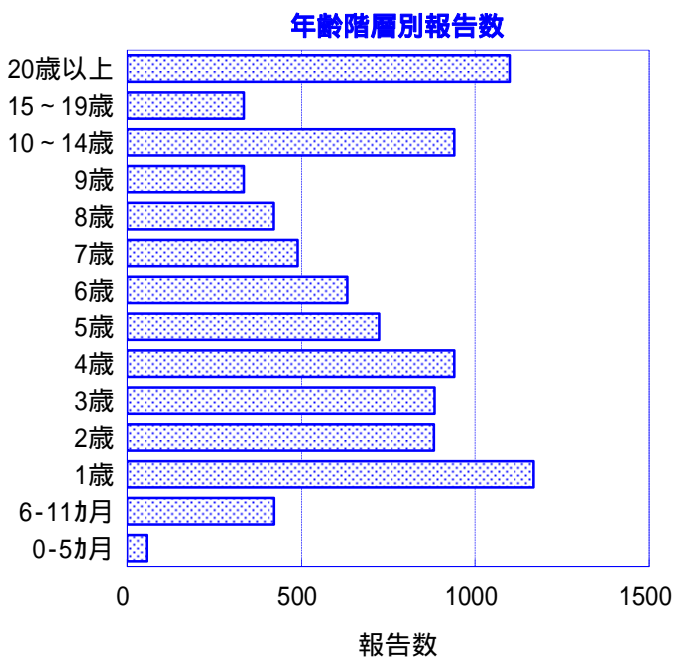
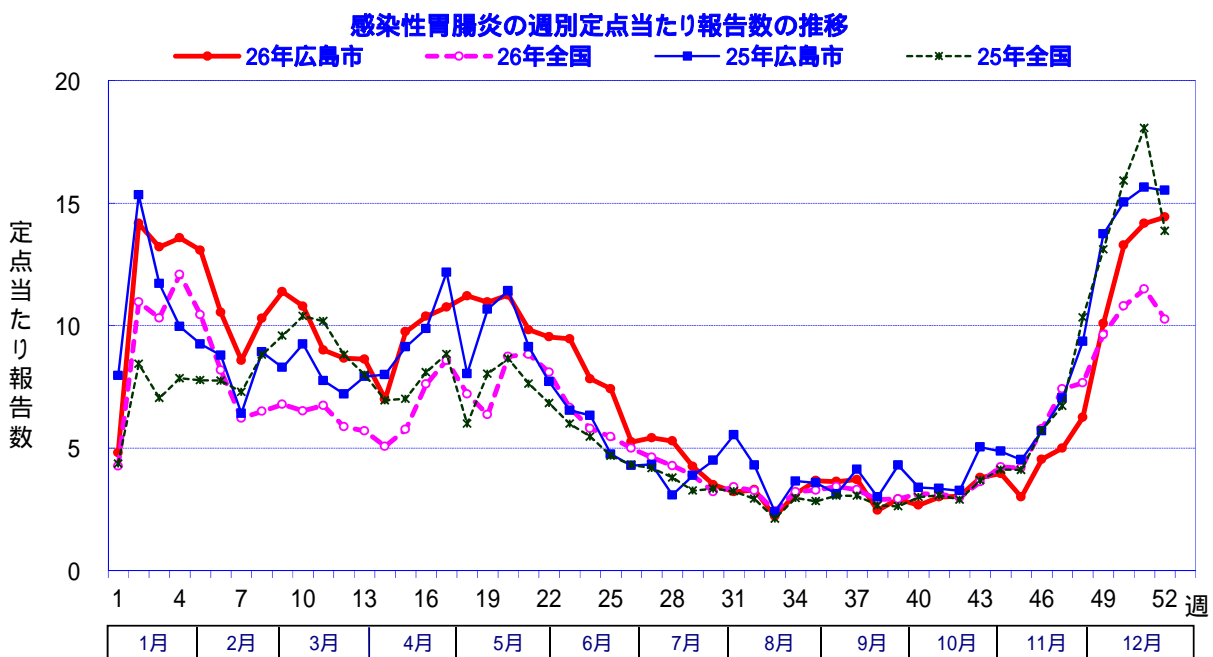


3 感染性胃腸炎

年間定点当たり累積報告数は391人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.02)。年間累積報告数は小児科定点患者総数の53.3%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

第2週に定点当たり14.2人とピークとなった後、徐々に減少したが、第23週までは定点当たり10人前後で推移していた。第24週以降は減少し、7~10月は比較的低い水準で推移していたが、11月から再び増加し始め、第52週に定点当たり14.4人となった。

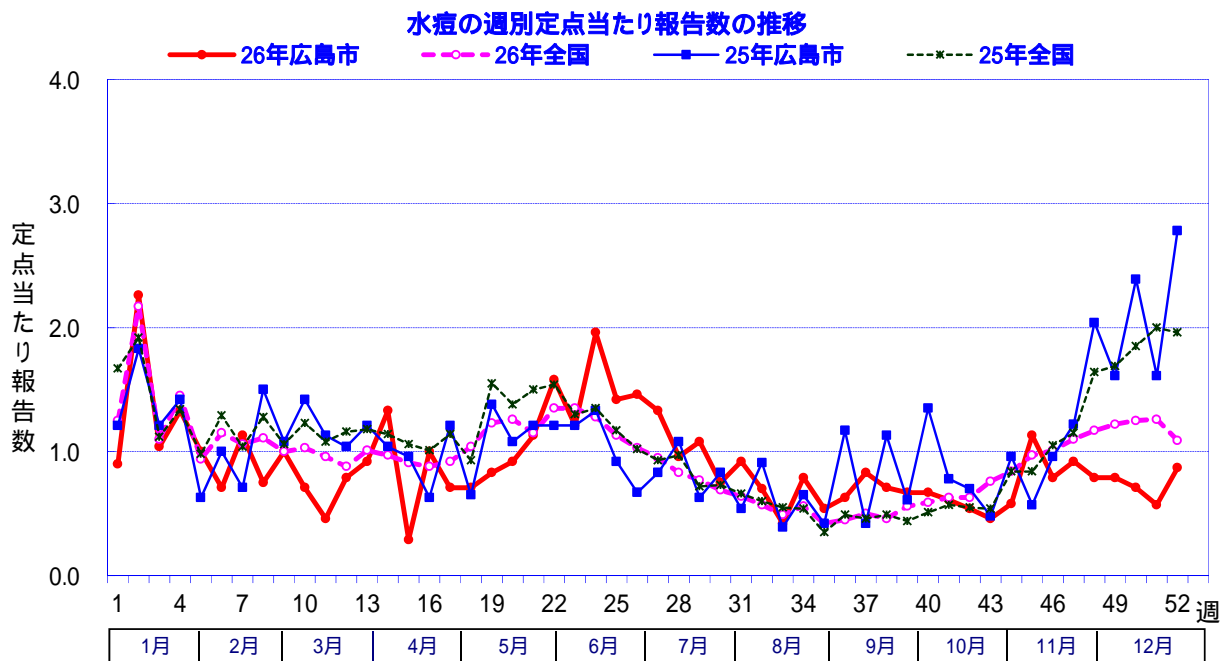
年齢階層別報告数は5歳未満が46.6%を占め、1歳が最も多かった。また小児科定点報告対象疾患ではあるが、約1割は20歳以上であった。



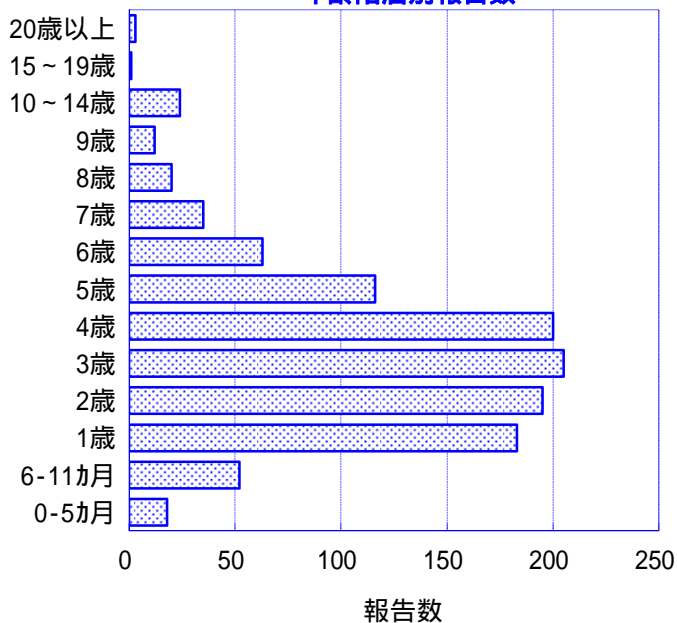
4 水痘

年間定点当たり累積報告数は47.3人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.84)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の6.4%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

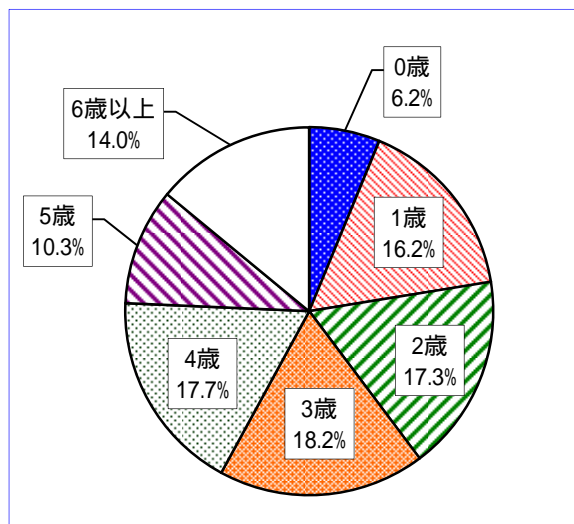
年齢階層別報告数は1歳～5歳が約8割を占め、3歳前後が多い傾向にあった。



年齢階層別報告数



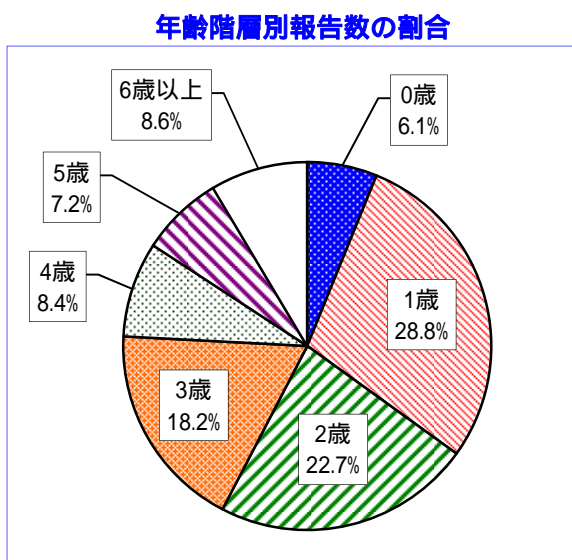
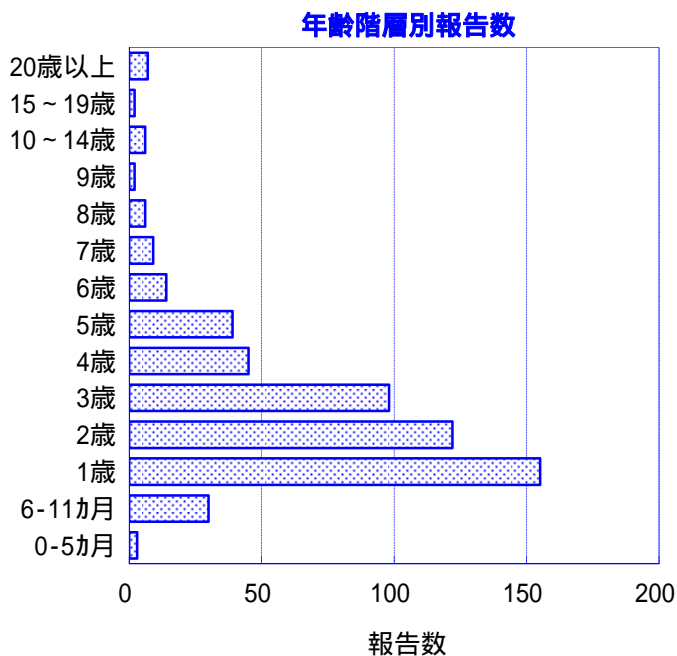
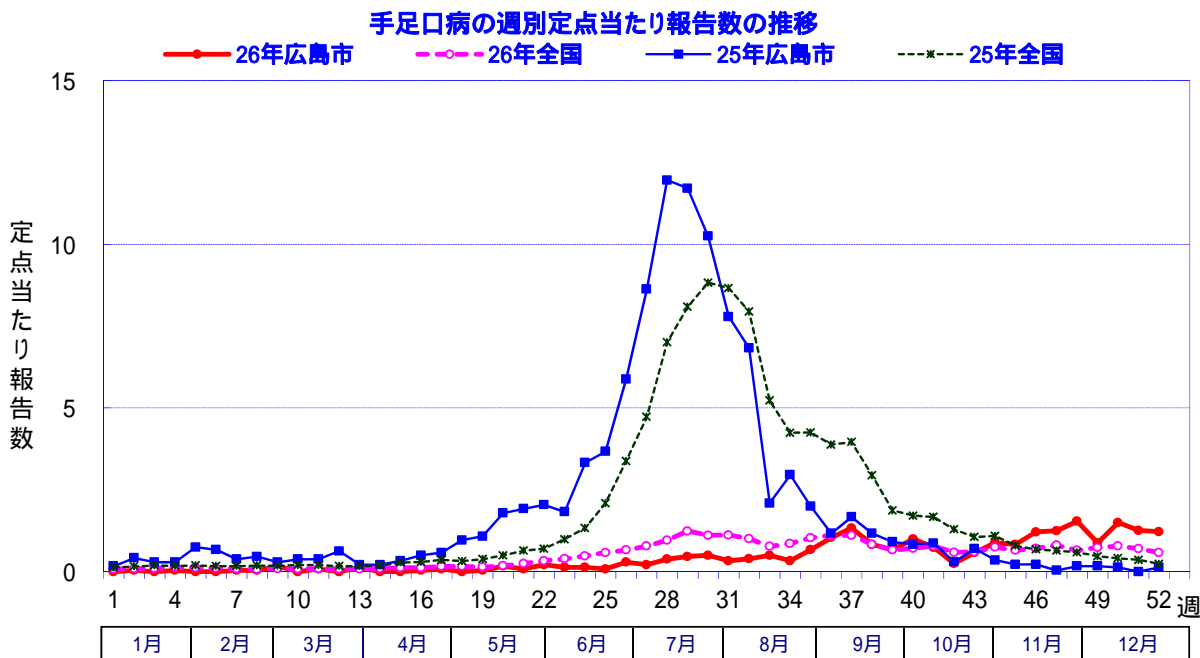
年齢階層別報告数の割合



5 手足口病

年間定点当たり累積報告数は 22.6 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.21）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 3.1%であった。

年齢階層別報告数は 1～3 歳が約 7 割を占め、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。

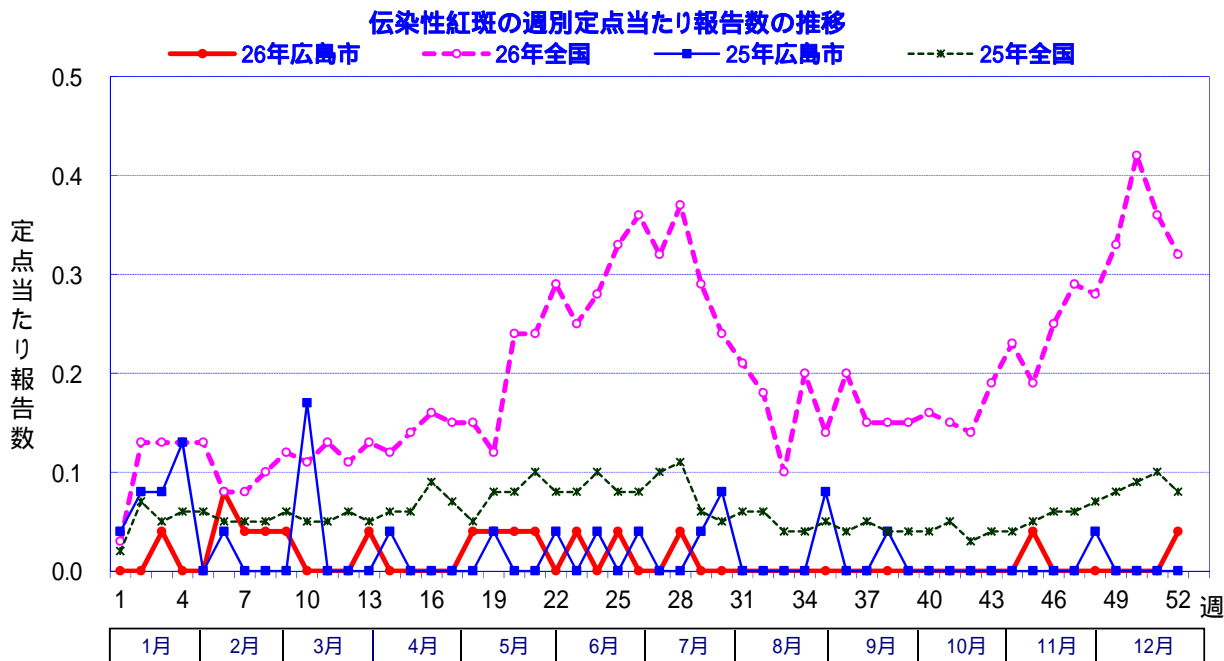


6 伝染性紅斑

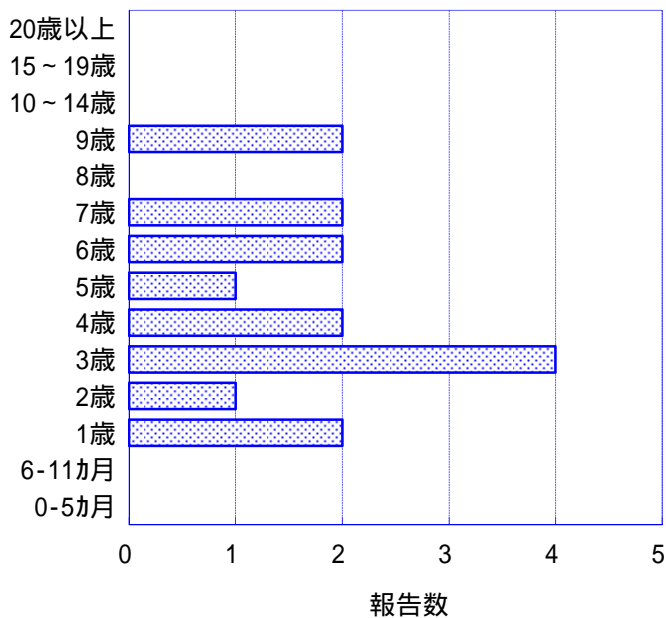
年間定点当たり累積報告数は 0.64 人で、前年と比べて減少した（前年比 0.62）。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 0.1% であった。

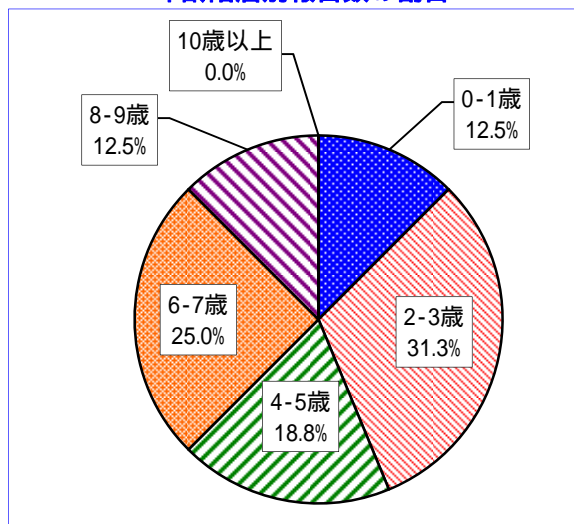
年齢階層別報告数は、全例 10 歳未満であった。



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

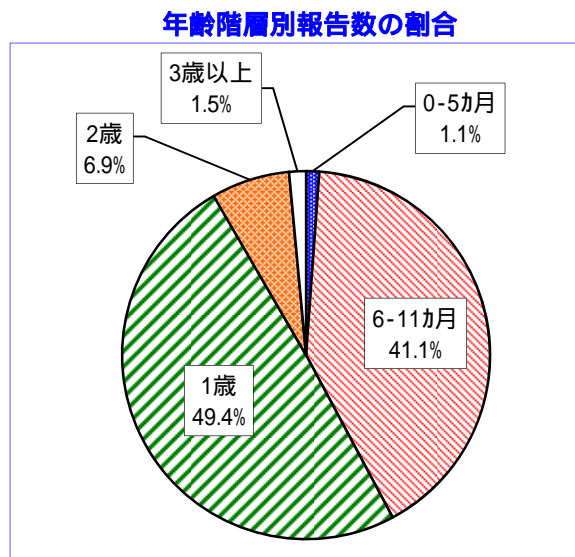
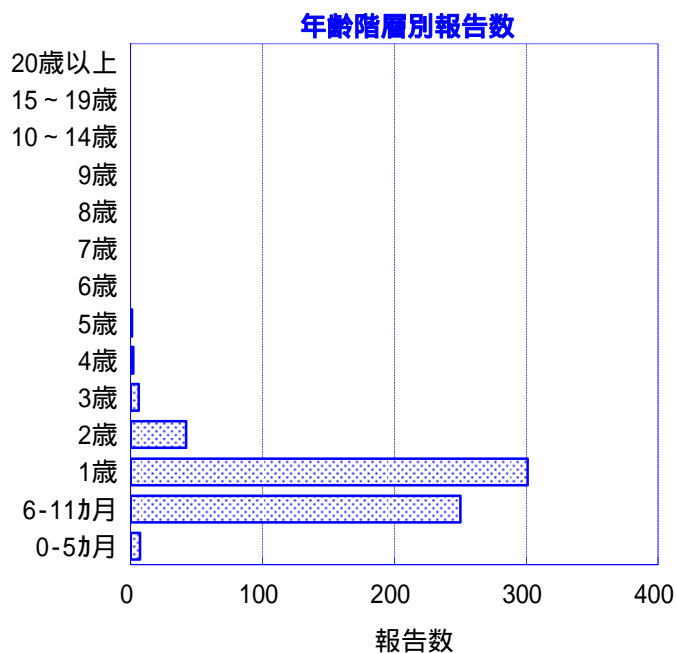
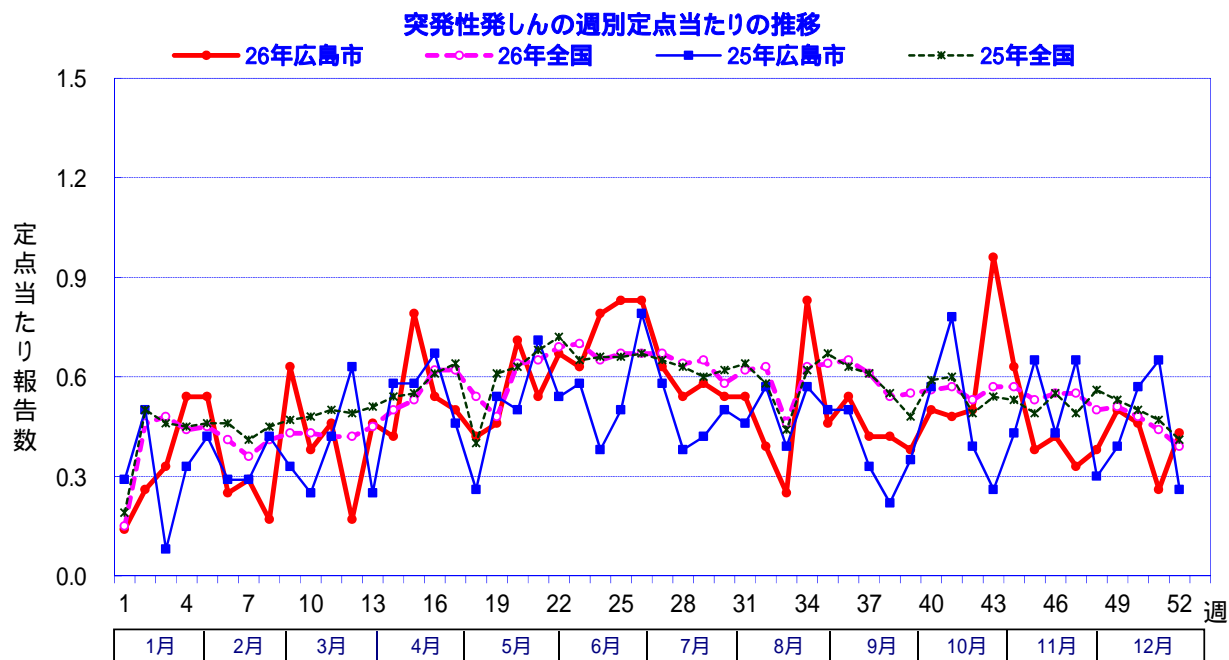


7 突発性発しん

年間定点当たり累積報告数は25.5人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.07)。

年間累積報告数は、小児科定点患者総数の3.5%であった。

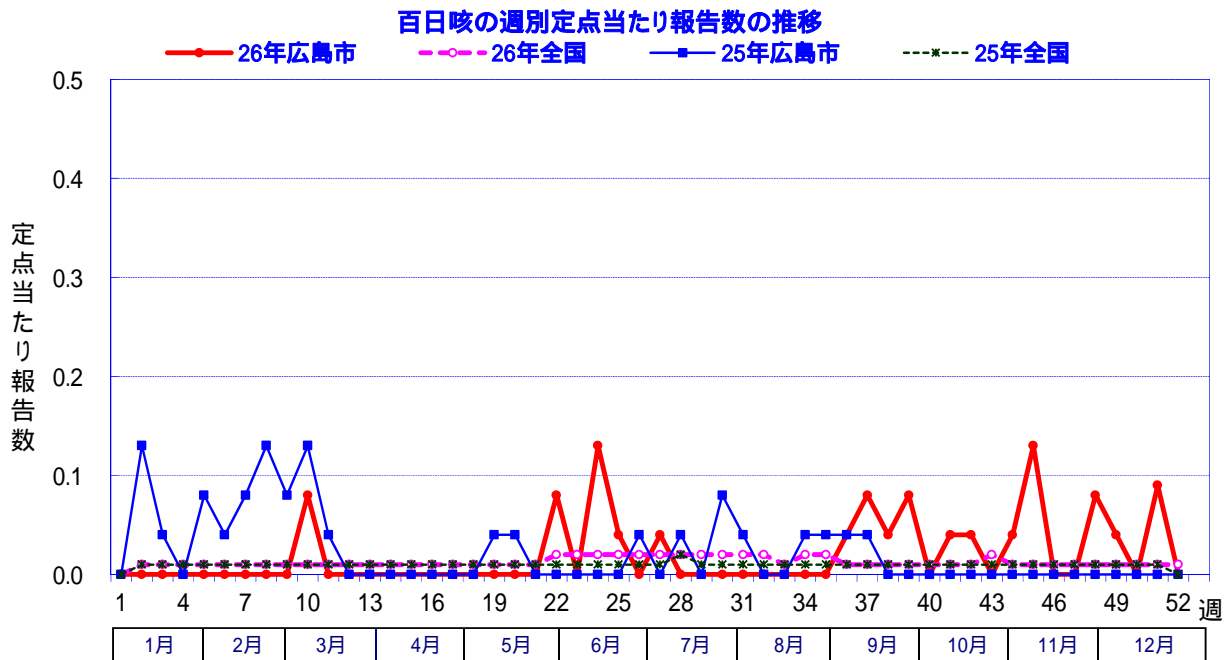
年齢階層別報告数は、1歳以下が約9割を占めていた。



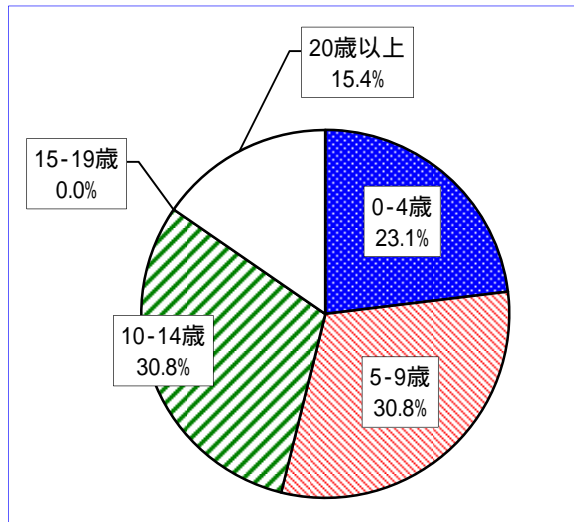
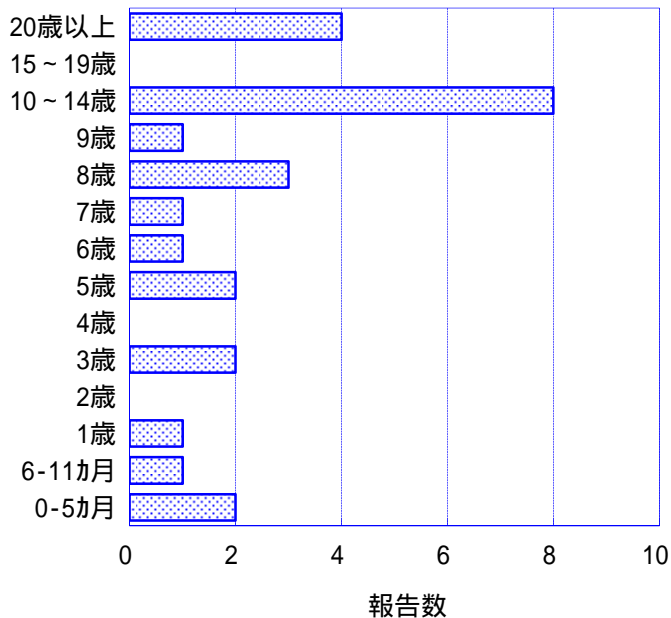
8 百日咳

年間定点当たり累積報告数は1.07人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.89)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の0.1%であった。

年齢階層別報告数は、10歳未満が53.9%を占めていた。また小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が15.4%を占めていた。



年齢階層別報告数

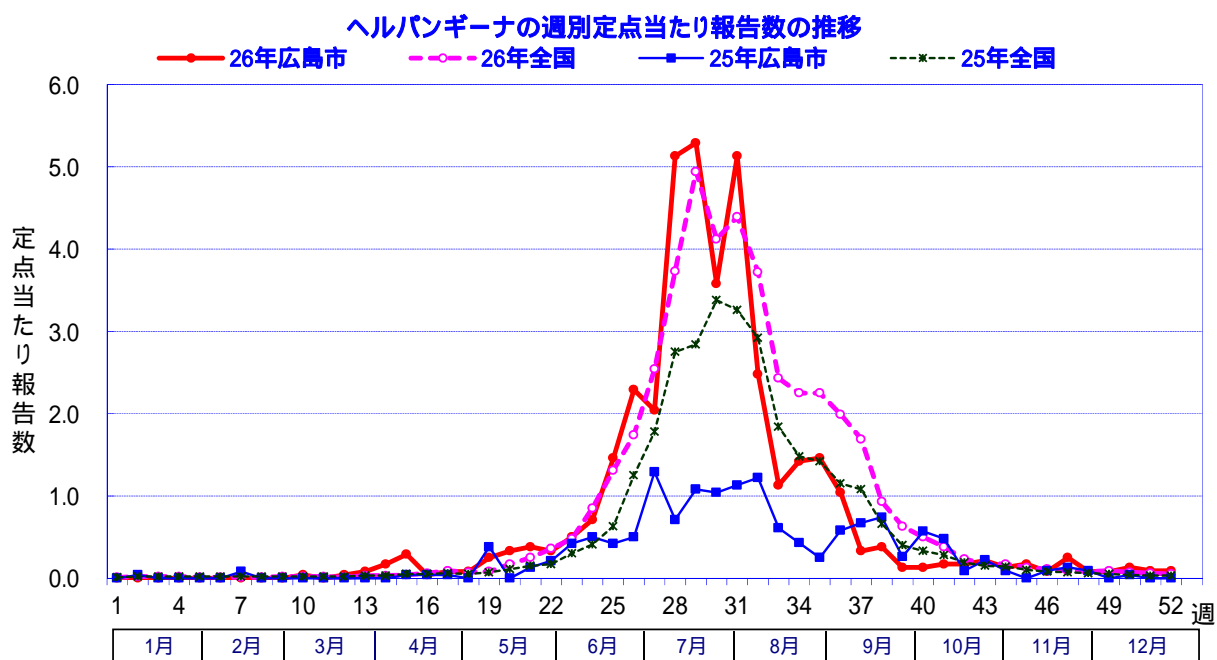


9 ヘルパンギーナ

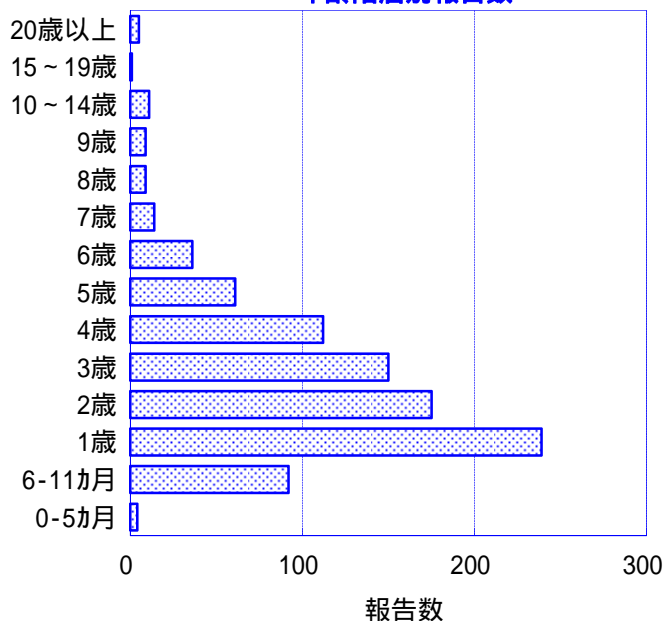
年間定点当たり累積報告数は 38.4 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.62）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 5.2%であった。

5月より増加し、第 29 週に定点当たり 5.29 人とピークとなった。その後 8 月から減少し、第 37 週に定点当たり 0.33 人とほぼ終息状態となった。

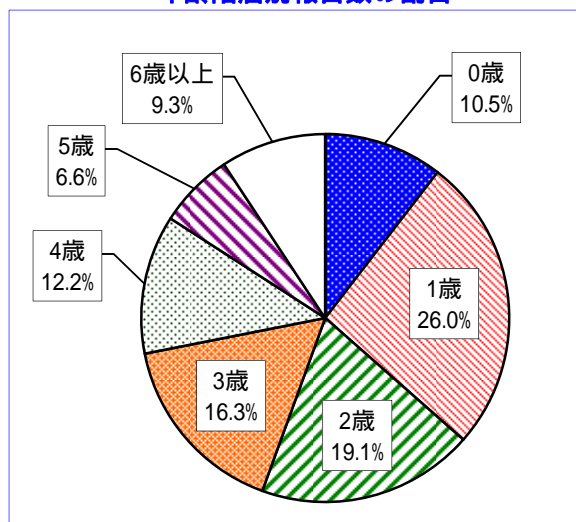
年齢階層別報告数は 1～4 歳が 73.6%を占め、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあった。



年齢階層別報告数



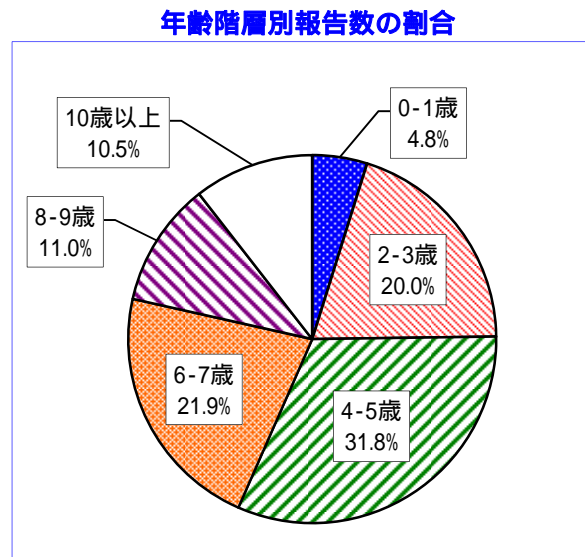
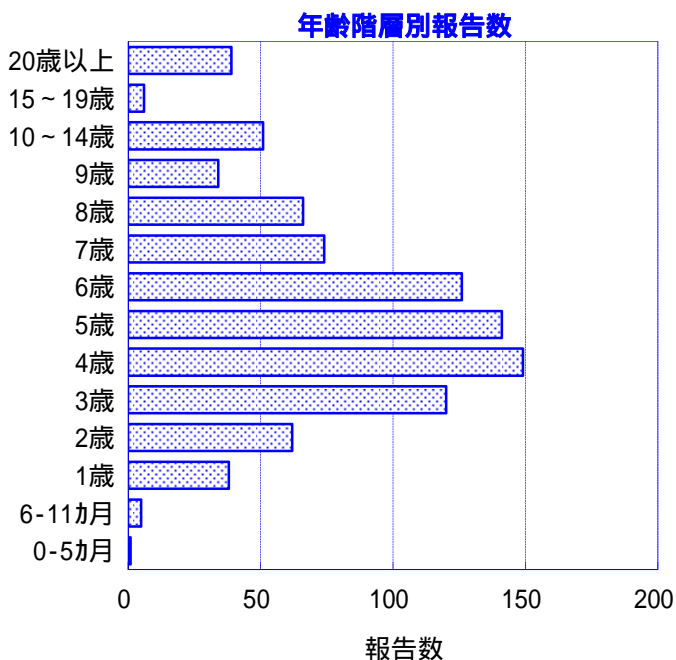
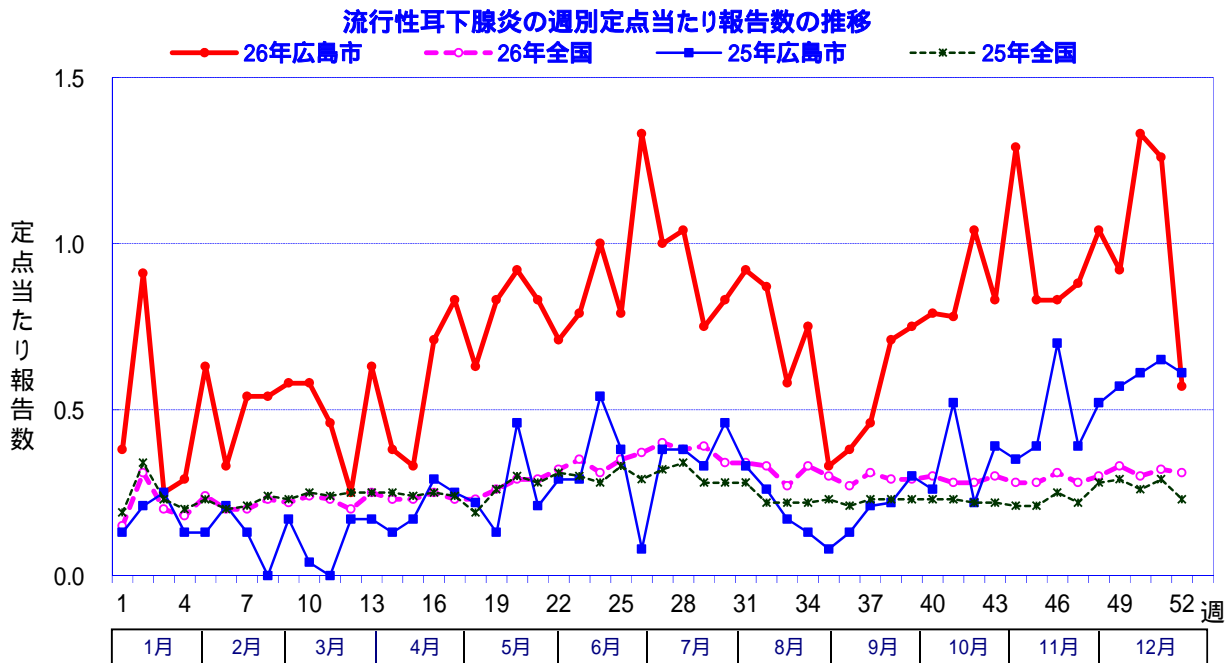
年齢階層別報告数の割合



1.0 流行性耳下腺炎

年間定点当たり累積報告数は 38.2 人で、前年と比べて大きく増加した（前年比 2.59）。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の 5.2%であった。

平成 25 年後半から増加傾向となり、平成 26 年は例年よりも高い水準で推移した。年齢階層別報告数は 2～7 歳が 73.7%を占め、4～5 歳前後が多い傾向にあった。

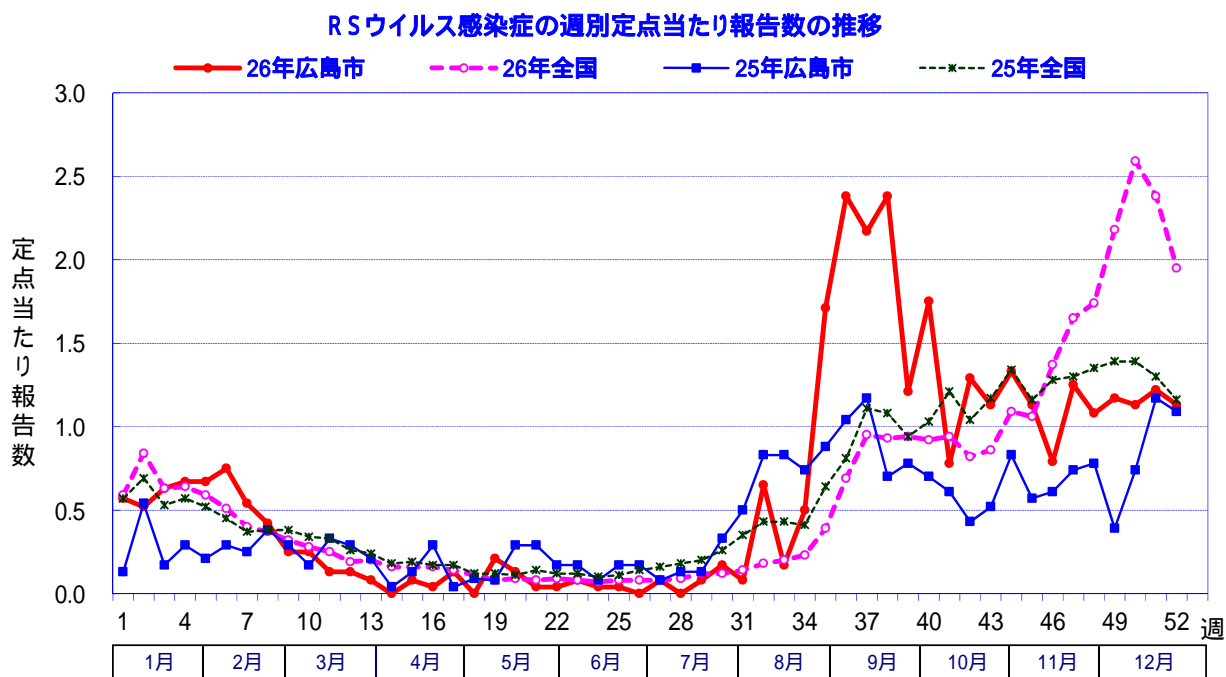


1.1 R Sウイルス感染症

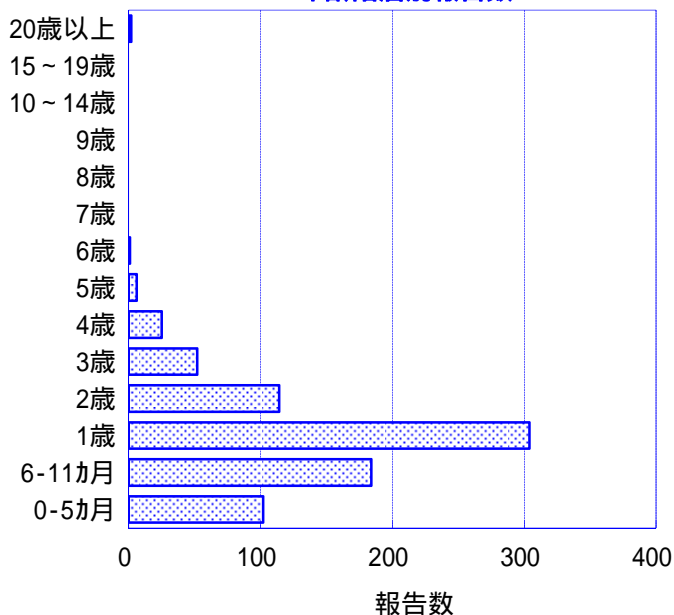
年間定点当たり累積報告数は33.2人で、前年と比べてやや増加した(前年比1.45)。年間累積報告数は、小児科定点患者総数の4.5%であった。

平成25年8月以降、比較的多い傾向にあったが、徐々に減少し、平成26年3~7月までは低い水準で推移した。8月から増加し、第36週に定点当たり2.38人とピークとなった。その後は若干減少し、定点当たり1.30人前後で推移した。全国的には8月頃から増加し、冬季にピークを迎える傾向にあったが、広島市は夏季にピークを迎えるという異なる傾向となった。

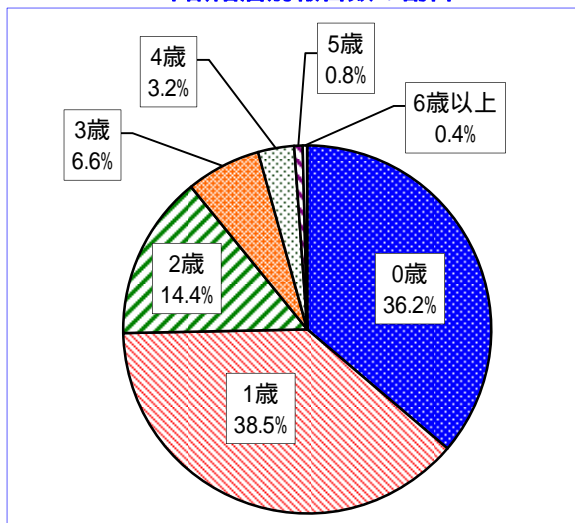
年齢階層別報告数は2歳以下が約9割を占め、1歳が最も多かった。



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

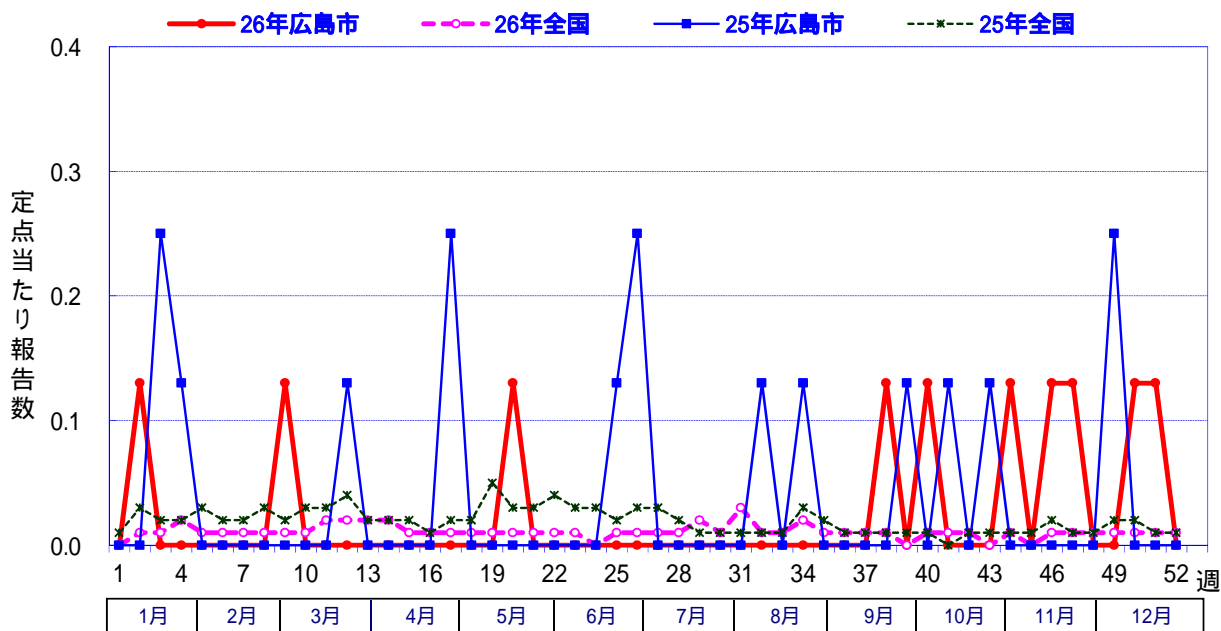


第3節 眼科定点

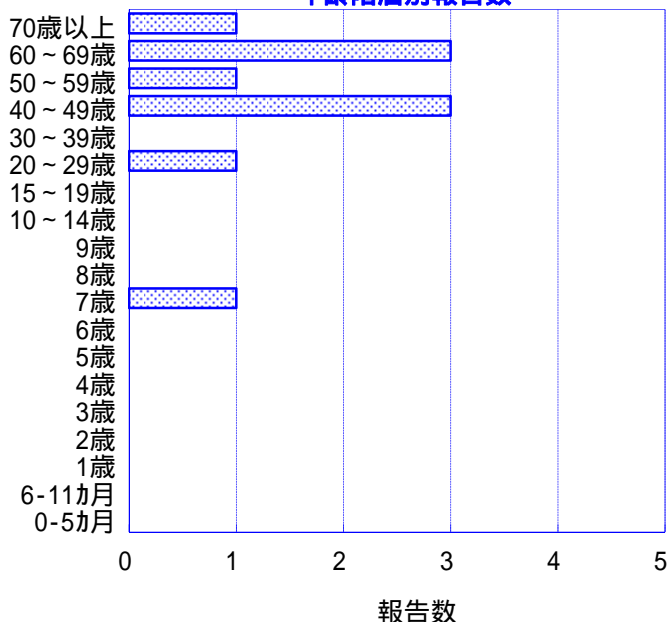
1 急性出血性結膜炎

年間定点当たり累積報告数は 1.30 人で、前年と比べて減少した（前年比 0.63）。
年齢階層別報告数は、20 歳以上が 9 割を占めていた。

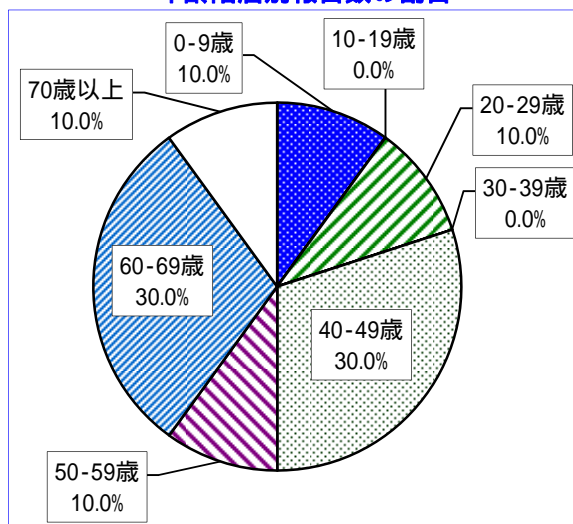
急性出血性結膜炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

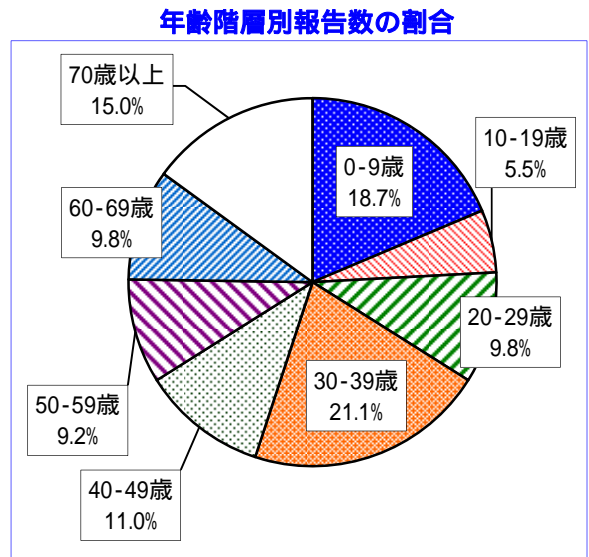
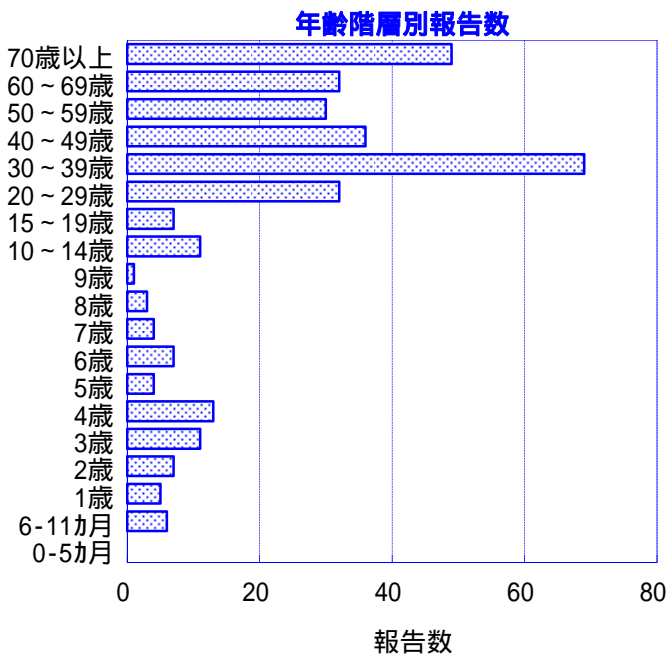
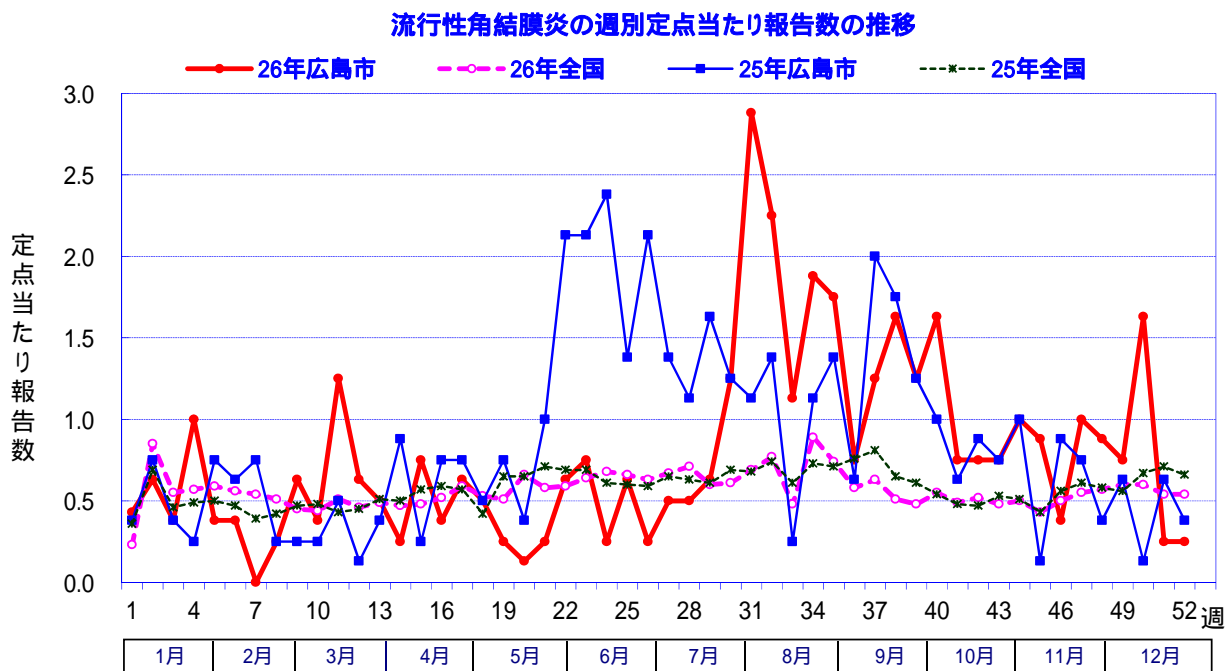


年齢階層別報告数の割合



2 流行性角結膜炎

年間定点当たり累積報告数は41.0人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.90)。年齢階層別報告数は20歳以上が75.9%を占め、30代が最も多かった。

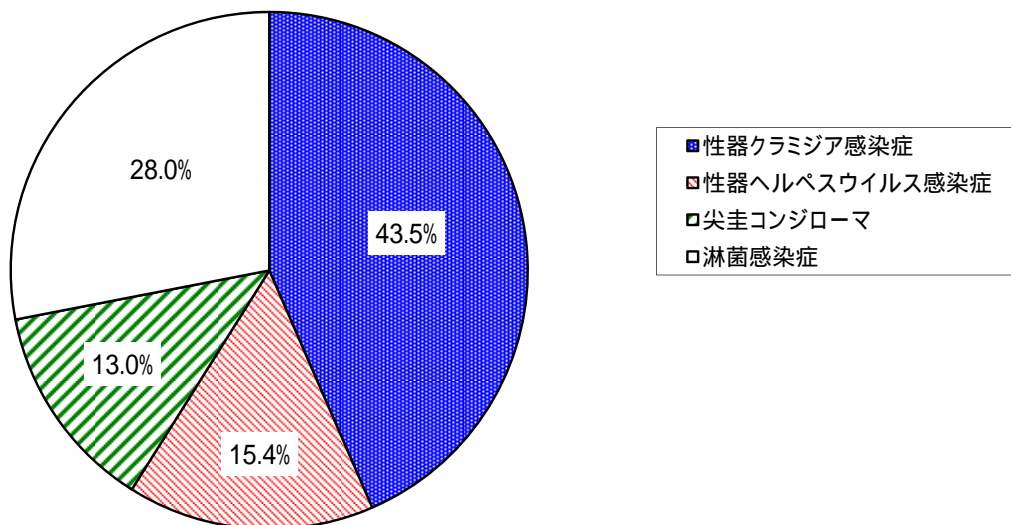


第4節 性感染症定点

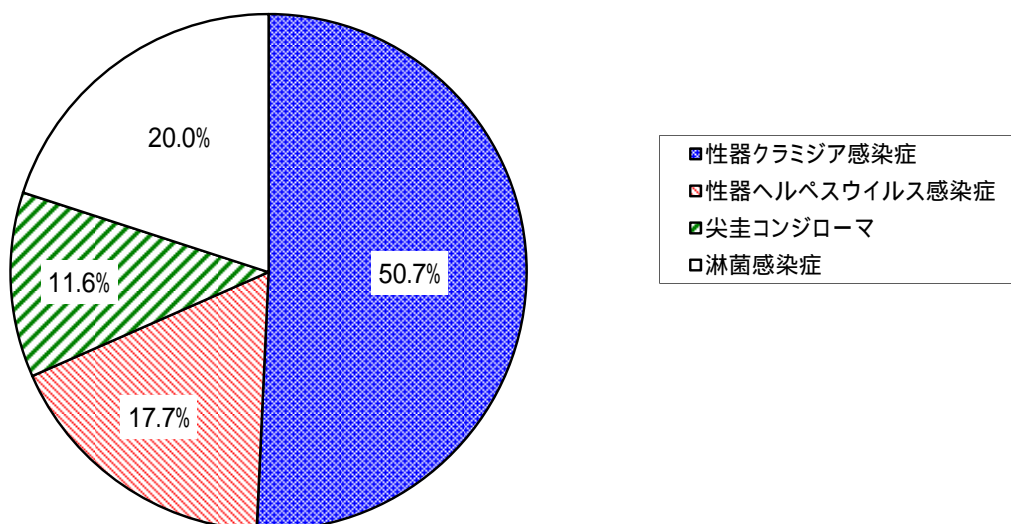
性感染症対象4疾患の発生割合は次のグラフのとおりである。性感染症4疾患の年間定点当たり累積報告総数は78.5人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.98)。年間定点当たり累積報告数は、性器クラミジア感染症、淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマの順に多かった。

また、広島市は全国と比べて性器クラミジア感染症の割合が少なく、淋菌感染症の割合が多い傾向にあった。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合



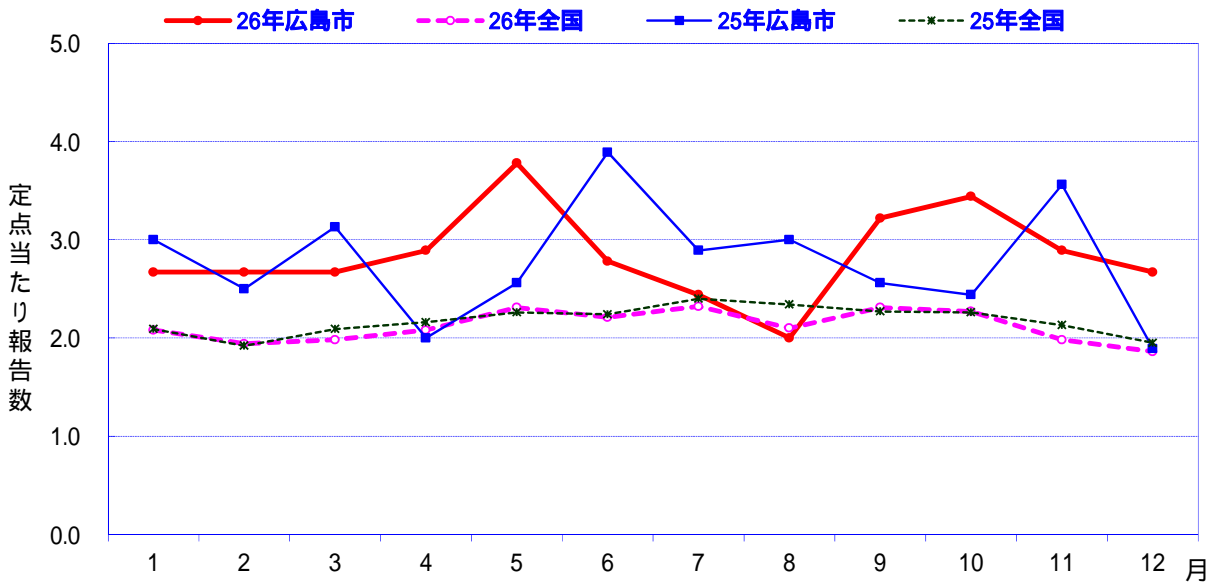
1 性器クラミジア感染症

年間定点当たり累積報告数は34.1人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.02)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の43.5%を占め、性感染症定点報告対象疾患の中で最も多かった。

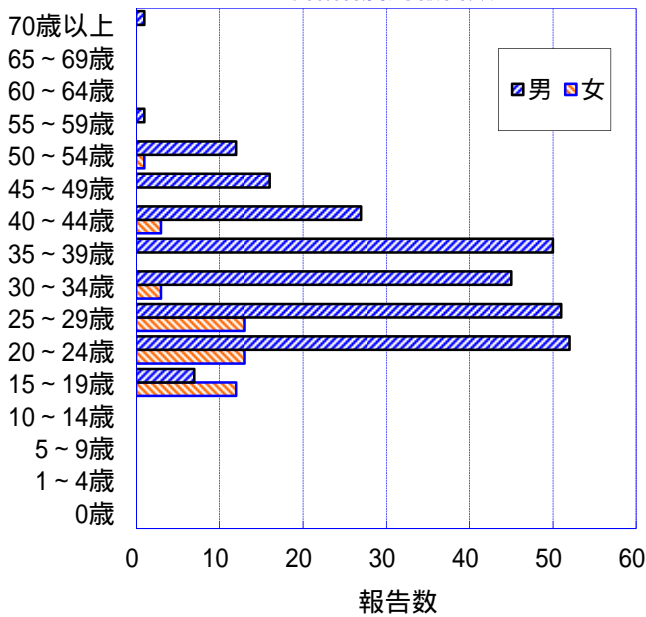
男性が多く、年間定点当たり累積報告数は男性29.1人(85.3%)、女性5.00人(14.7%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~30代が73.9%を占めていた。

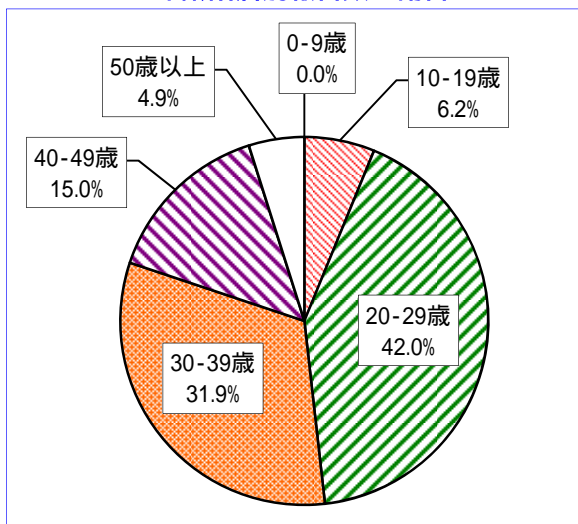
性器クラミジア感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



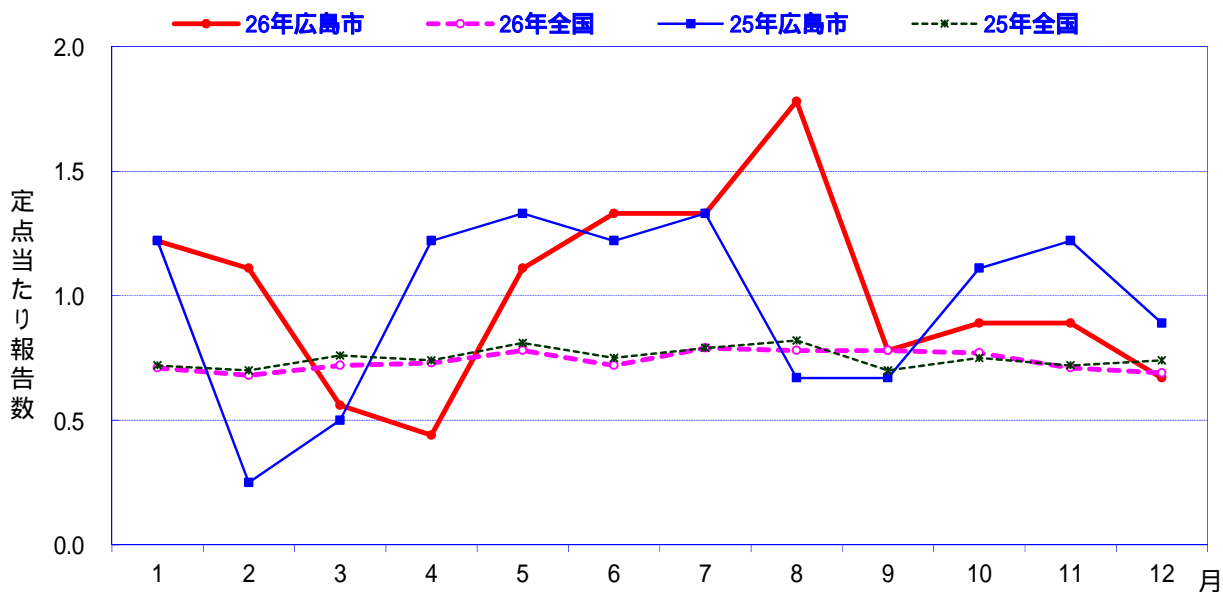
2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間定点当たり累積報告数は12.1人で、前年とほぼ同程度であった(前年比1.04)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の15.4%を占めていた。

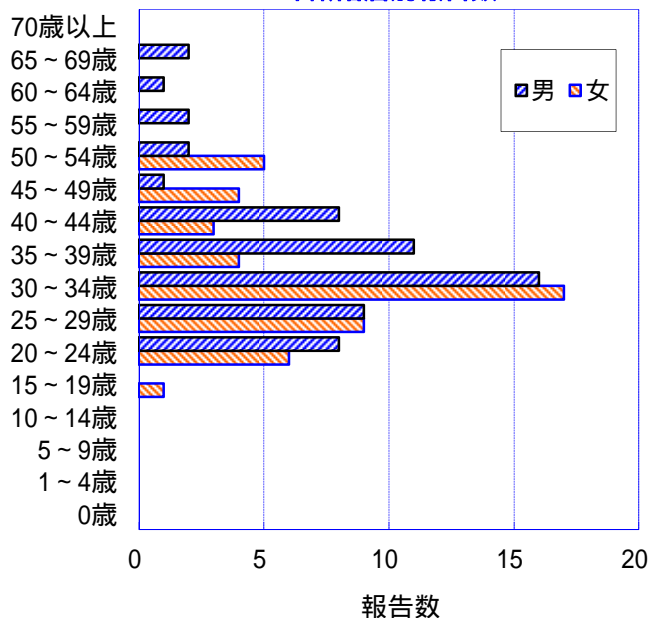
男性がやや多く、年間定点当たり累積報告数は男性6.67人(55.0%)、女性5.44人(45.0%)であった。

年齢階層別報告数は30代が最も多く、20~30代が73.4%を占めていた。

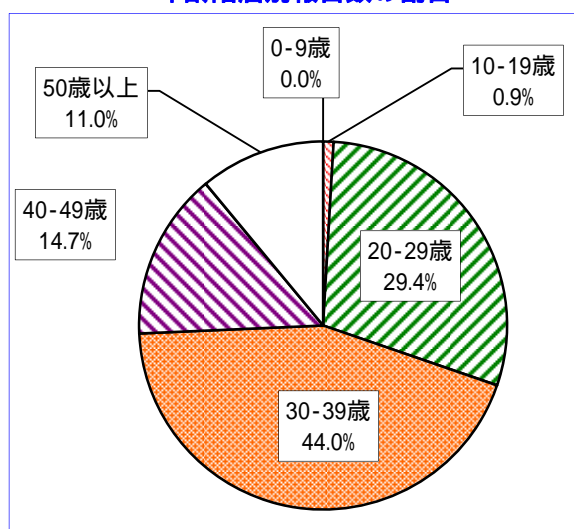
性器ヘルペスウイルス感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



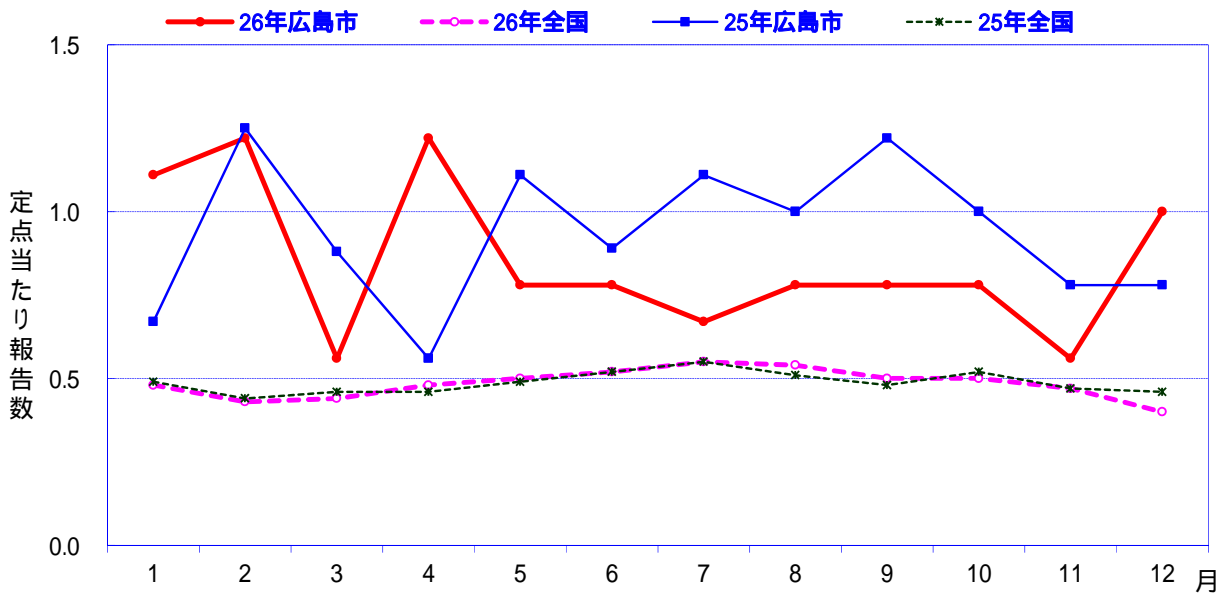
3 尖圭コンジローマ

年間定点当たり累積報告数は10.2人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.91)。年間累積報告数は、性感染症定点患者数の13.0%を占めていた。

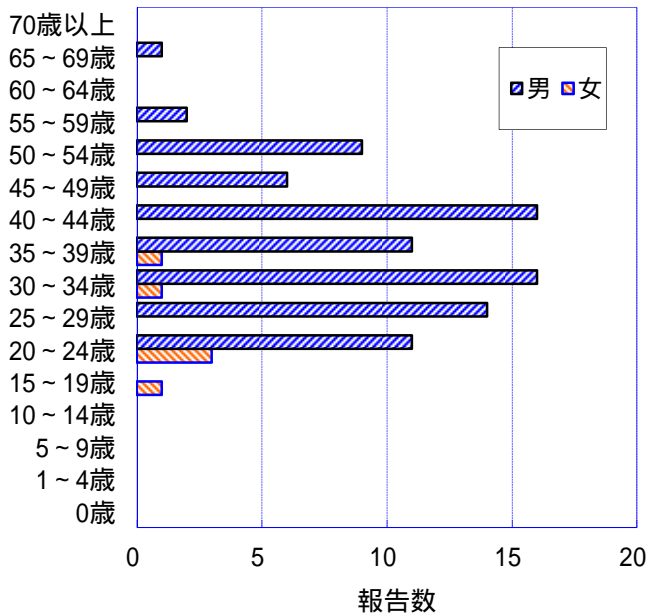
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性9.56人(93.5%)、女性0.67人(6.5%)であった。

年齢階層別報告数は30代が最も多く、20~40代が85.8%を占めていた。

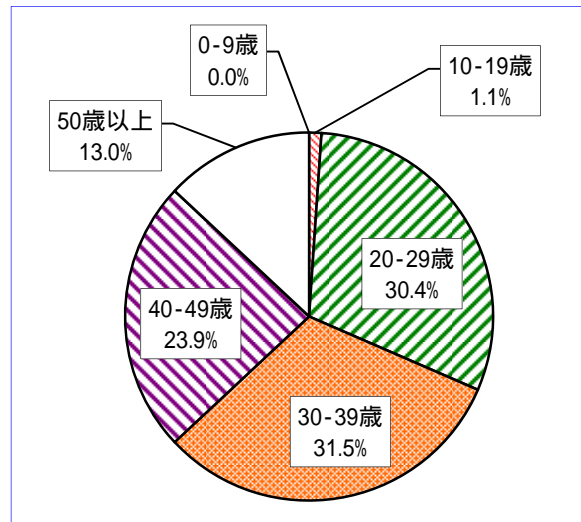
尖圭コンジローマの月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合



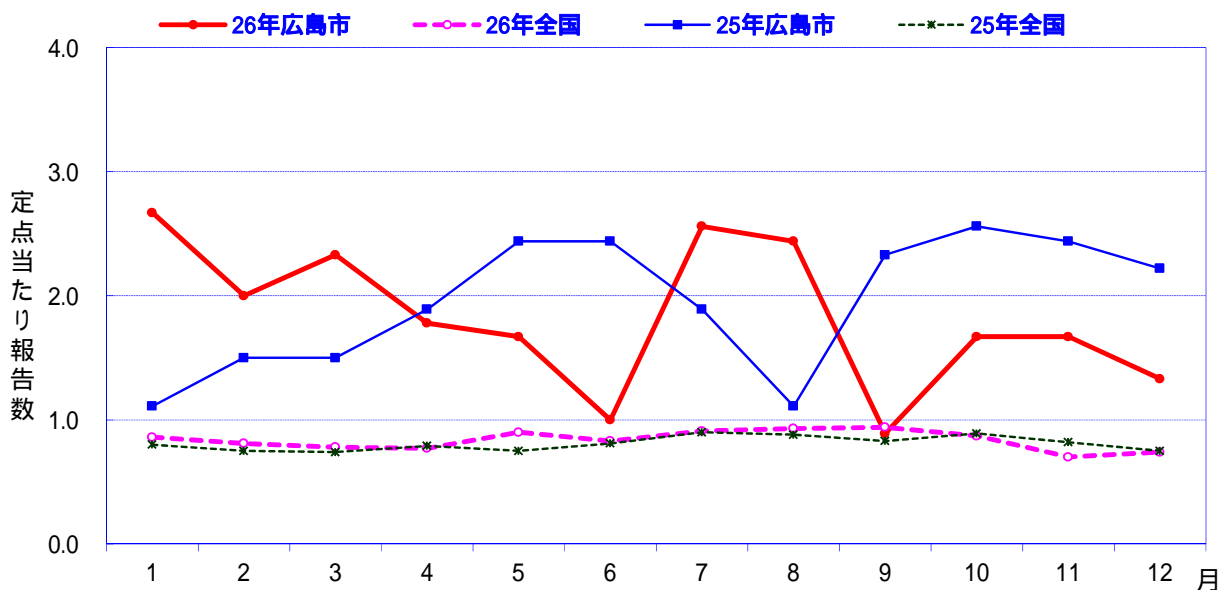
4 淋菌感染症

年間定点当たり累積報告数は22.0人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.93)。年間累積報告数は性感染症定点患者数の28.0%と性感染症定点報告対象疾患の中では、性器クラミジア感染症に次いで多かった。

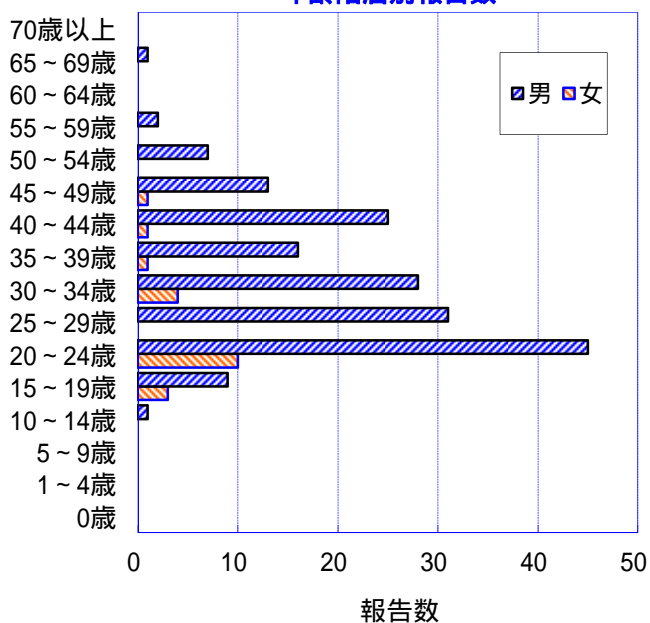
男性が圧倒的に多く、年間定点当たり累積報告数は男性19.8人(89.9%)、女性2.22人(10.1%)であった。

年齢階層別報告数は20代が最も多く、20~40代が9割近くを占めていた。

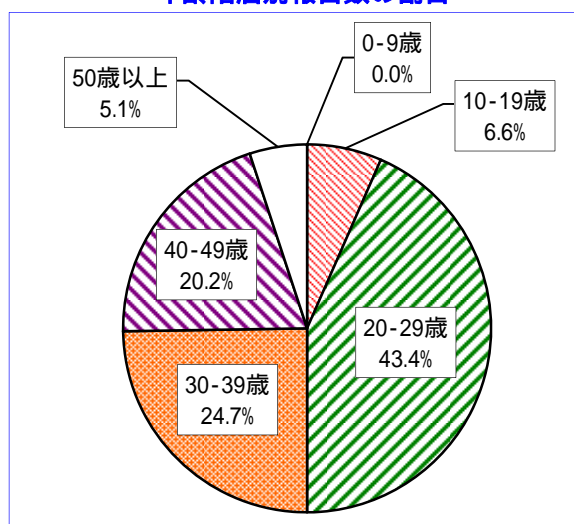
淋菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



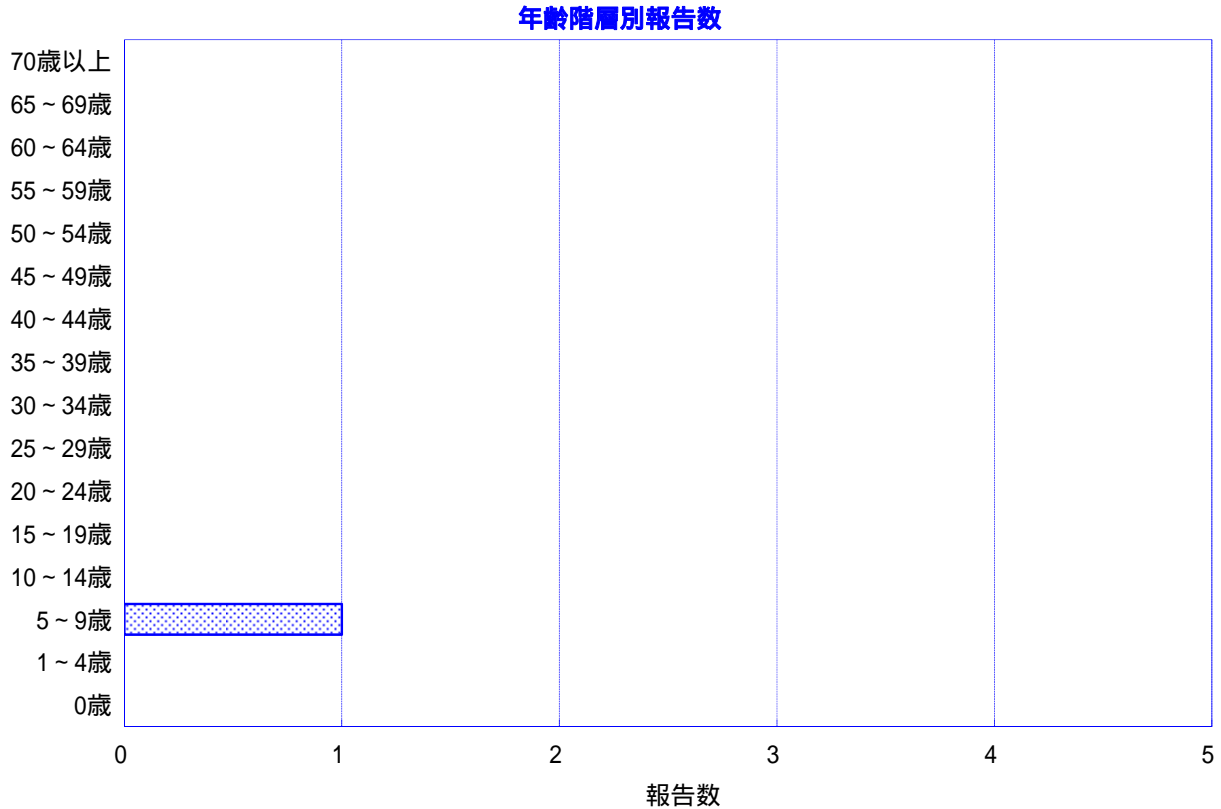
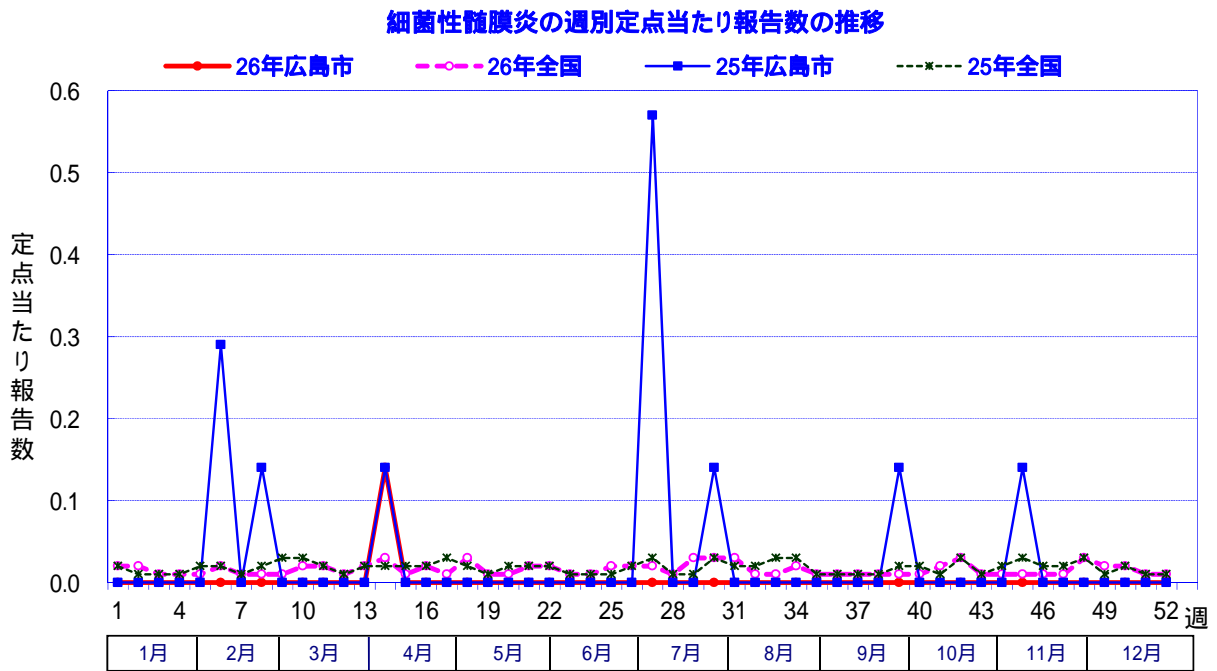
年齢階層別報告数の割合



第5節 基幹定点

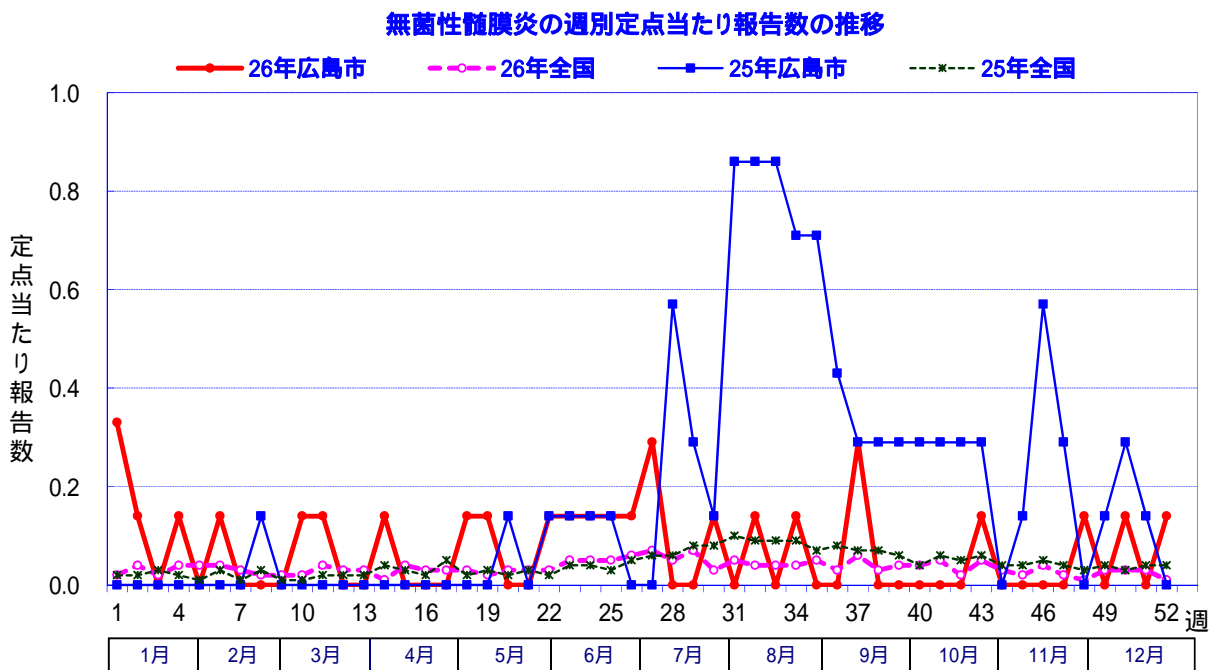
1 細菌性髄膜炎

年間報告数は1人であった。

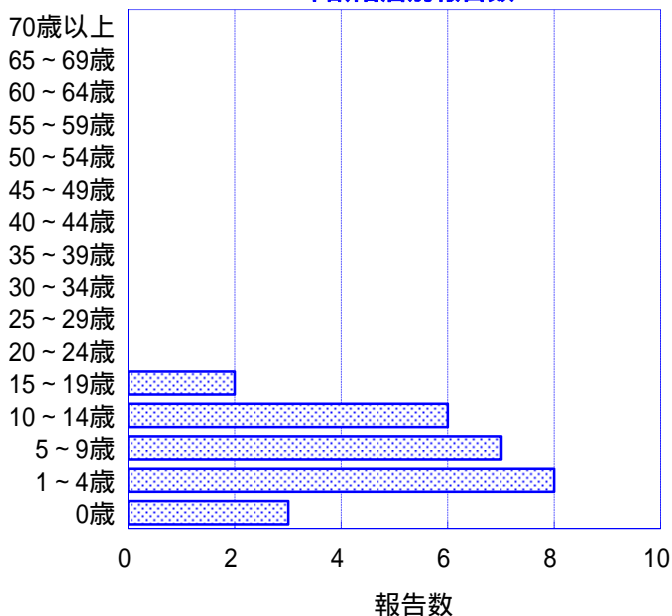


2 無菌性髄膜炎

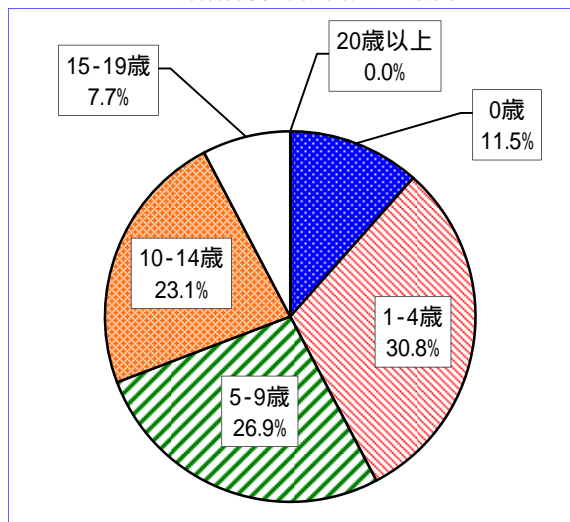
年間定点当たり累積報告数は 3.71 人で、前年と比べて大きく減少した（前年比 0.37）。年齢階層別報告数は、10 歳未満が 7 割近くを占めていた。



年齢階層別報告数



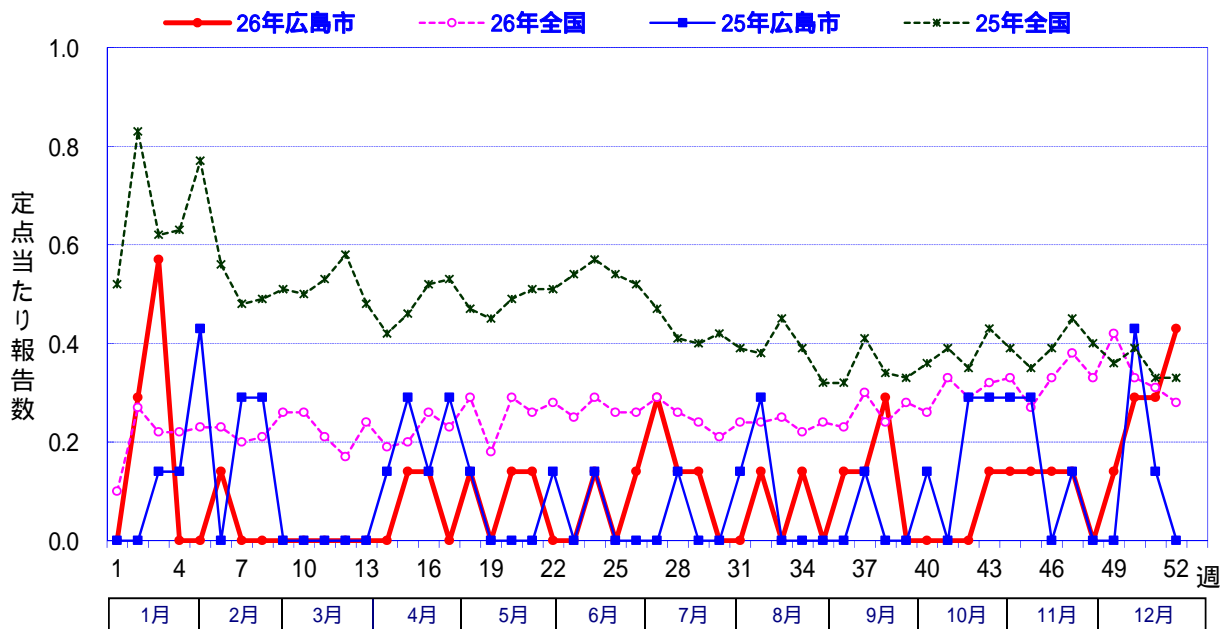
年齢階層別報告数の割合



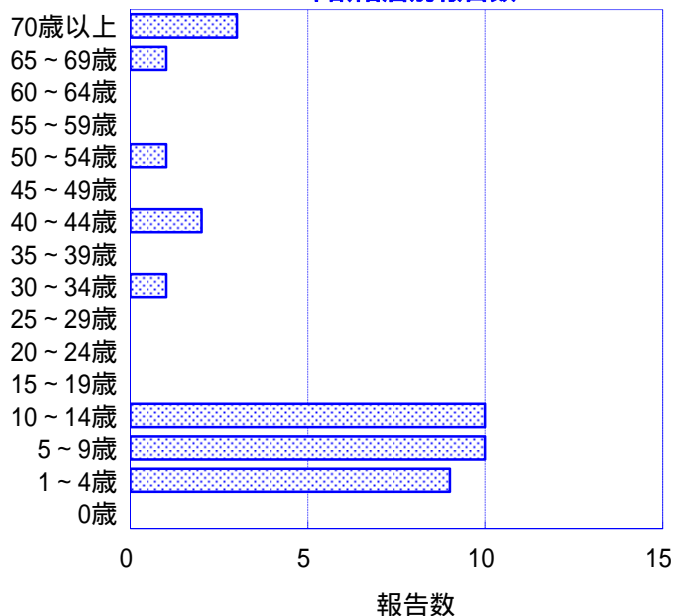
3 マイコプラズマ肺炎

年間定点当たり累積報告数は5.25人で、前年とほぼ同程度であった(前年比0.99)。年齢階層別報告数は、15歳未満が78.3%を占めていた。

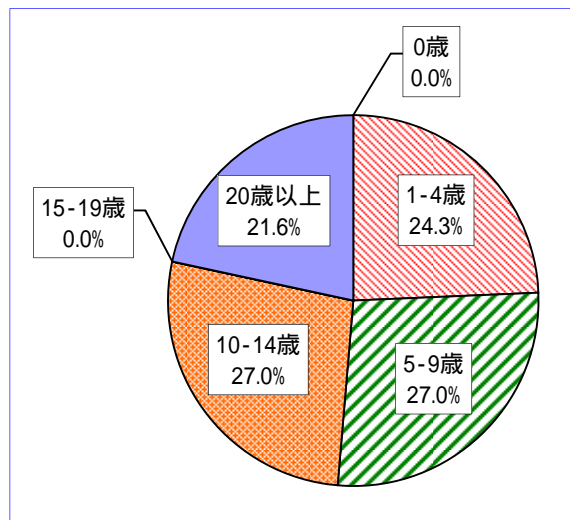
マイコプラズマ肺炎の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

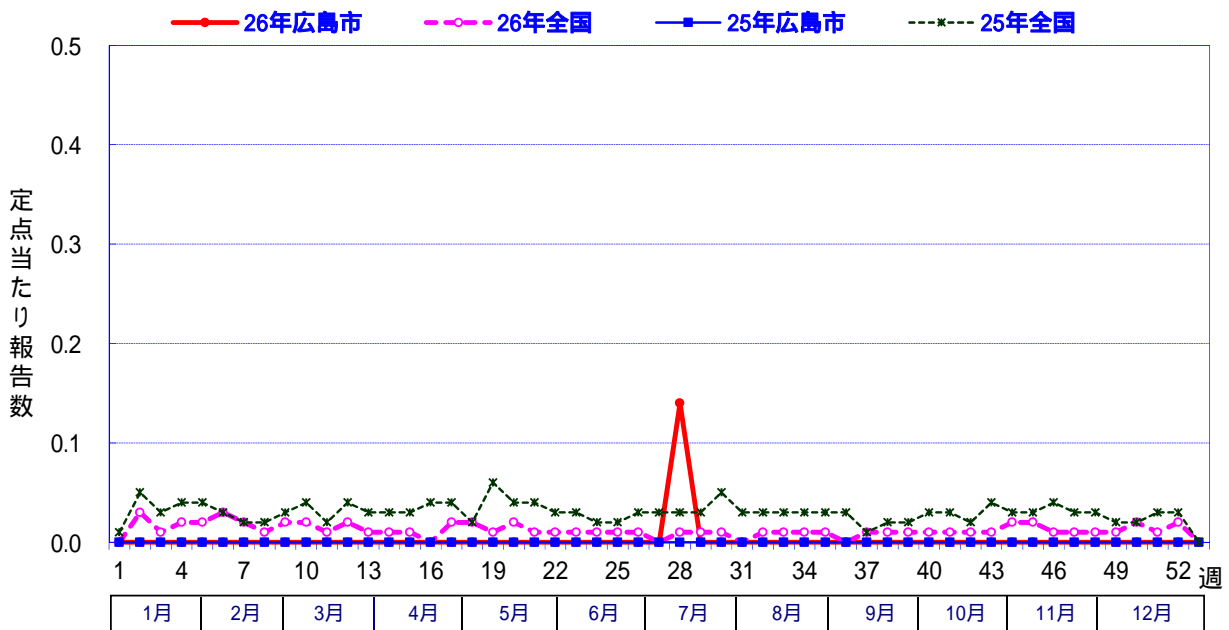


年齢階層別報告数の割合

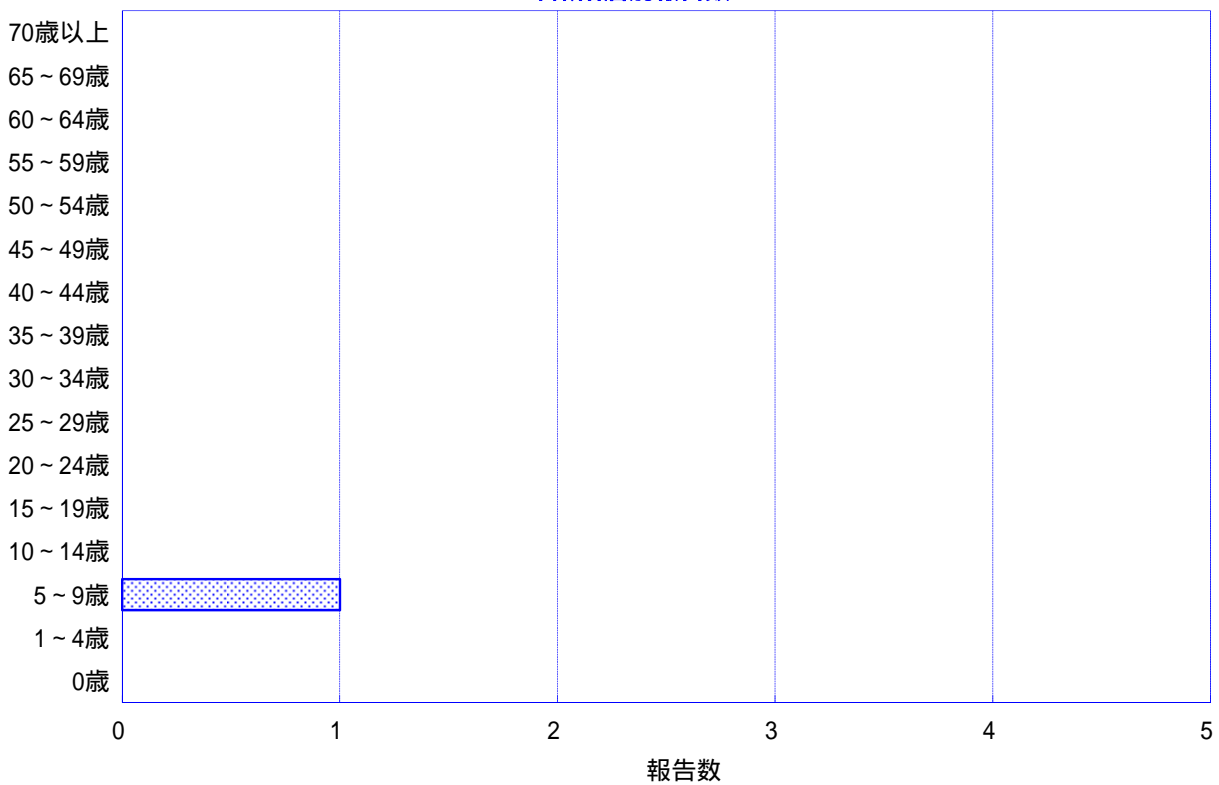


4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
 年間報告数は1人であった。

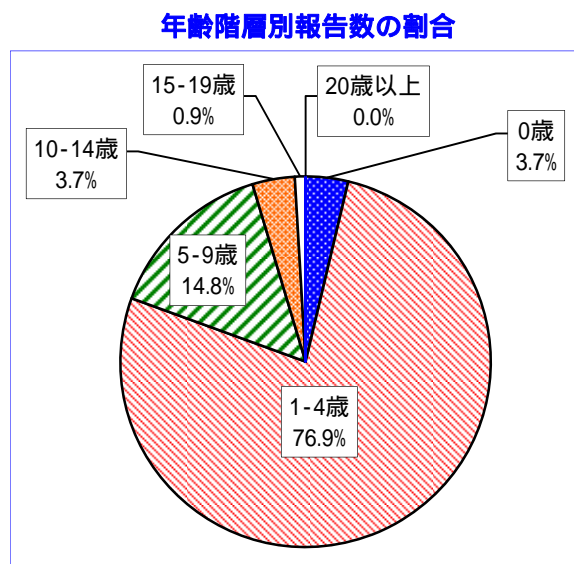
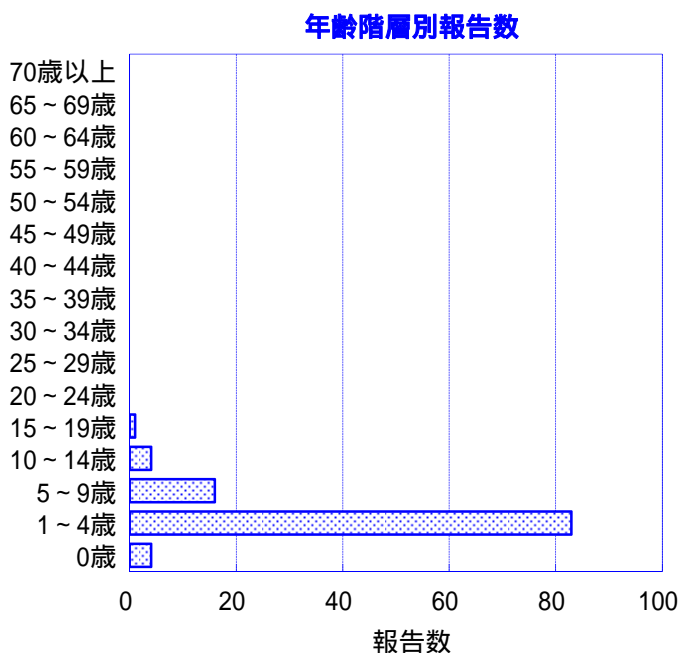
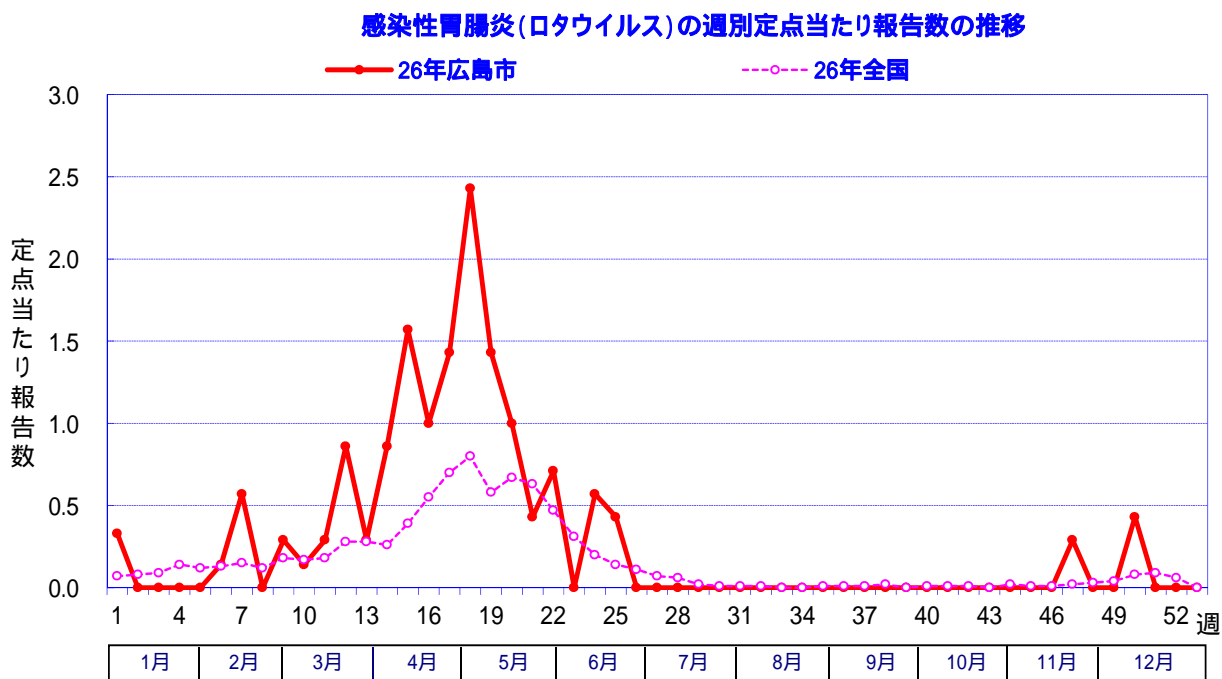
クラミジア肺炎(オウム病を除く)の週別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



- 5 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）
 年間定点当たりの累積報告数は 15.5 人であった。
 2月の終わり頃から増加し始め、第18週に定点当たり 2.43 人とピークとなった。
 その後は減少し、6月以降の報告はほとんどなかった。
 年齢階層別報告数は、1～4歳が 76.9%を占めていた。



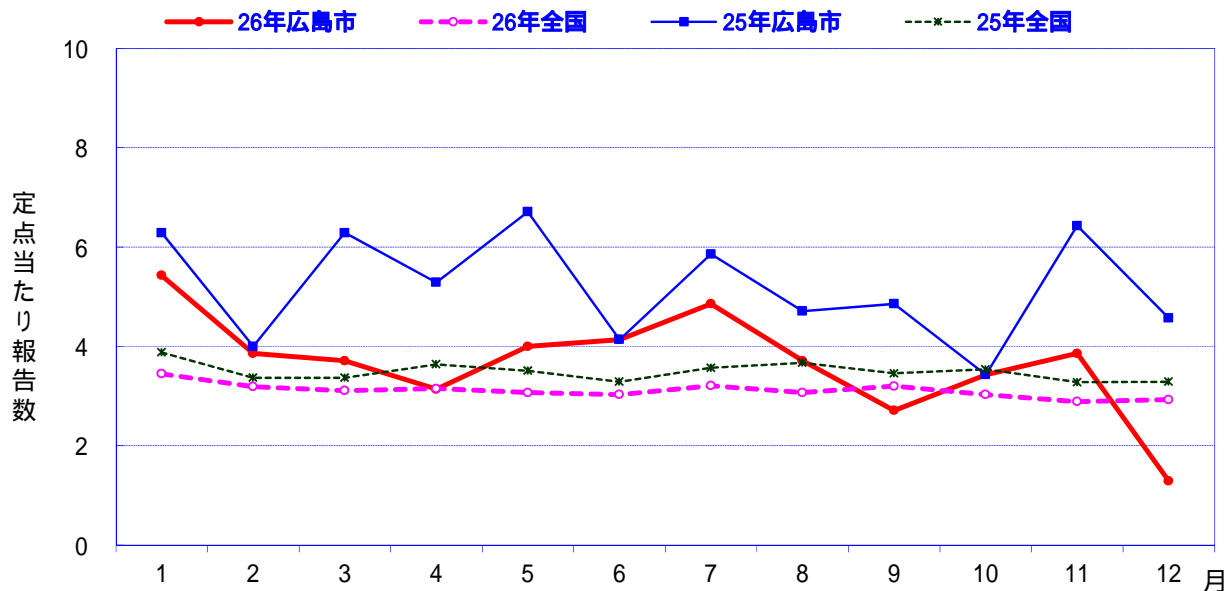
6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間定点当たり累積報告数は44.1人で、前年と比べてやや減少した(前年比0.70)。

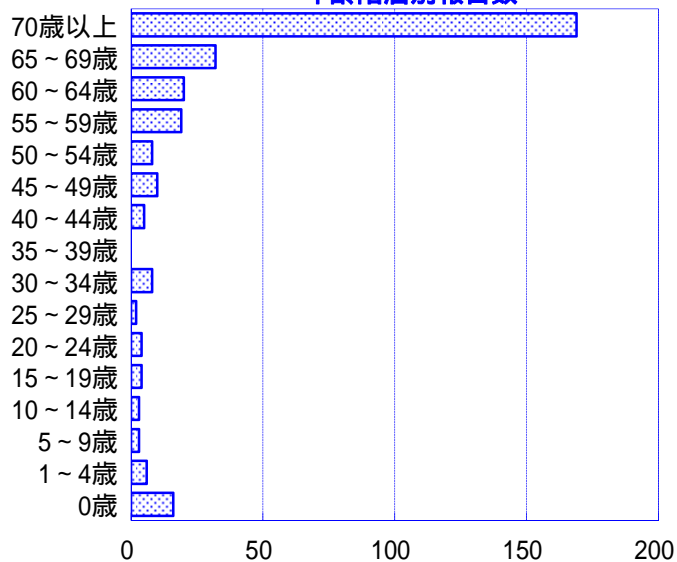
年間累積報告数は、薬剤耐性菌感染症4疾患の中で最も多かった。

年齢階層別報告数は60歳以上が71.5%を占め、高齢者に多い傾向であった。

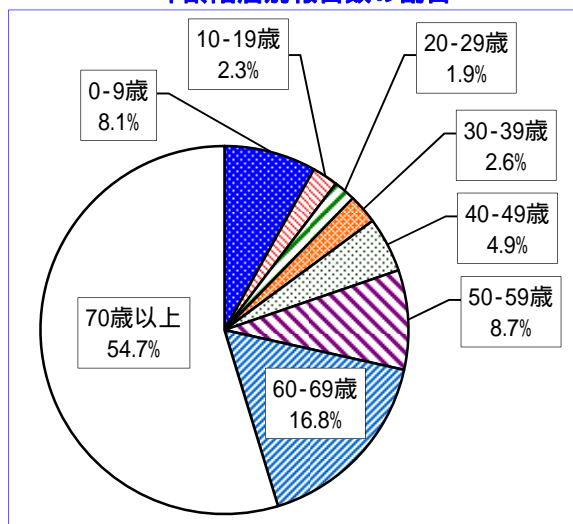
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



年齢階層別報告数の割合

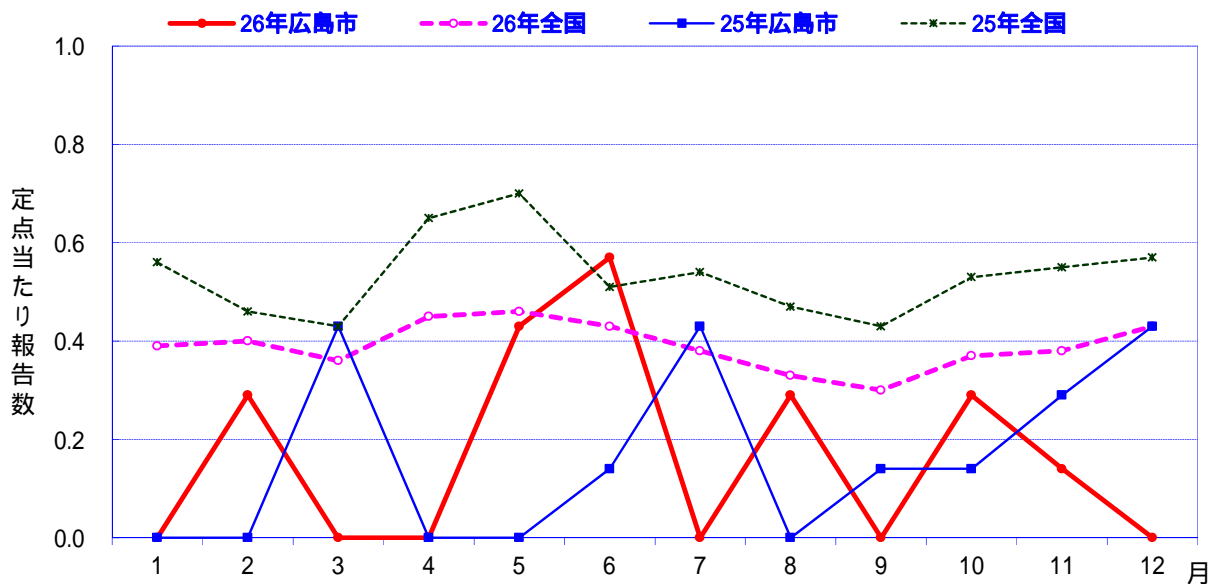


7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

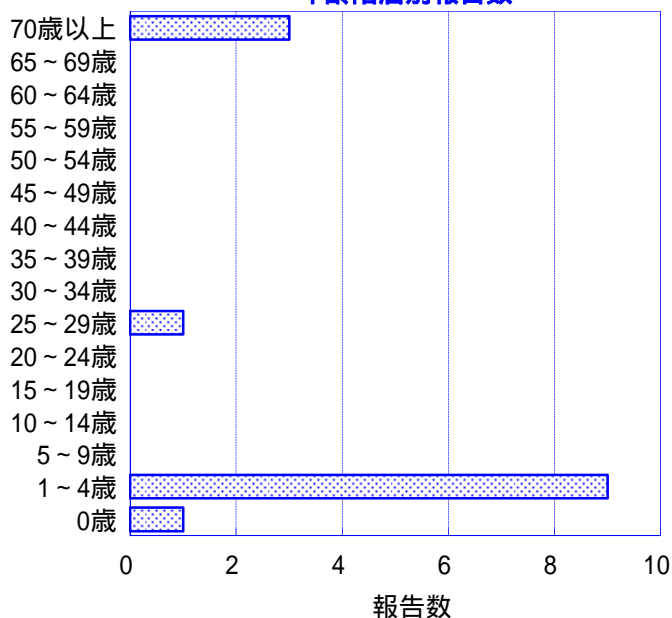
年間定点当たり累積報告数は2.01人で(前年比1.00)、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症に次いで多かった。

年齢階層別報告数は、4歳以下が71.4%を占めていた。

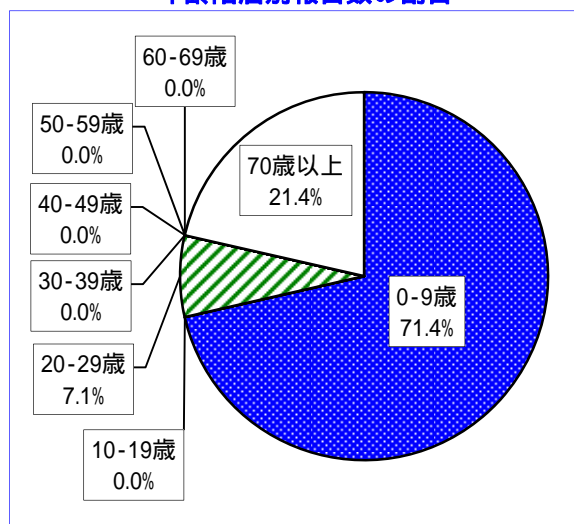
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数

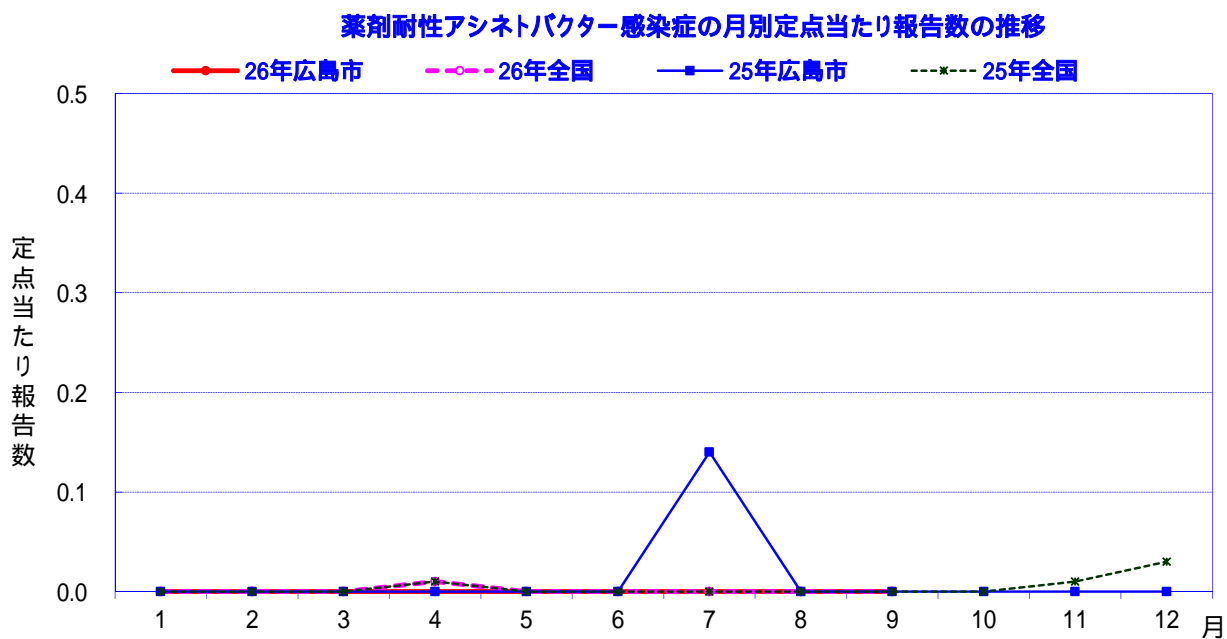


年齢階層別報告数の割合



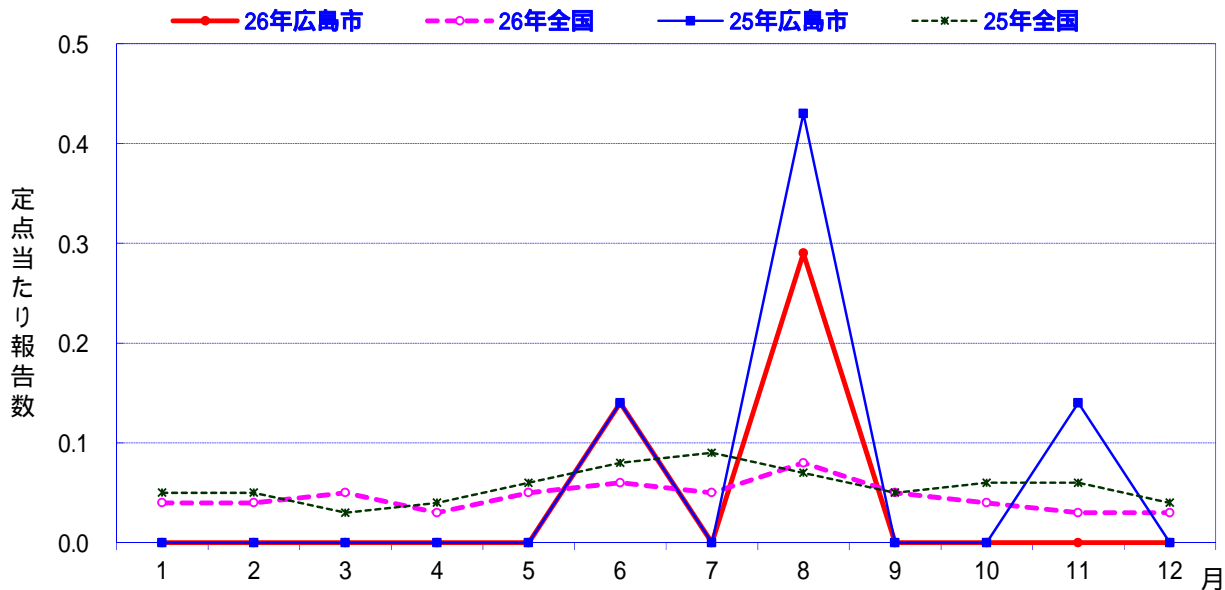
8 薬剤耐性アシネトバクター感染症

年間をとおして報告はなかった。なお、本疾患は平成 26 年 9 月 19 日より五類感染症全数把握対象疾患に変更となった。

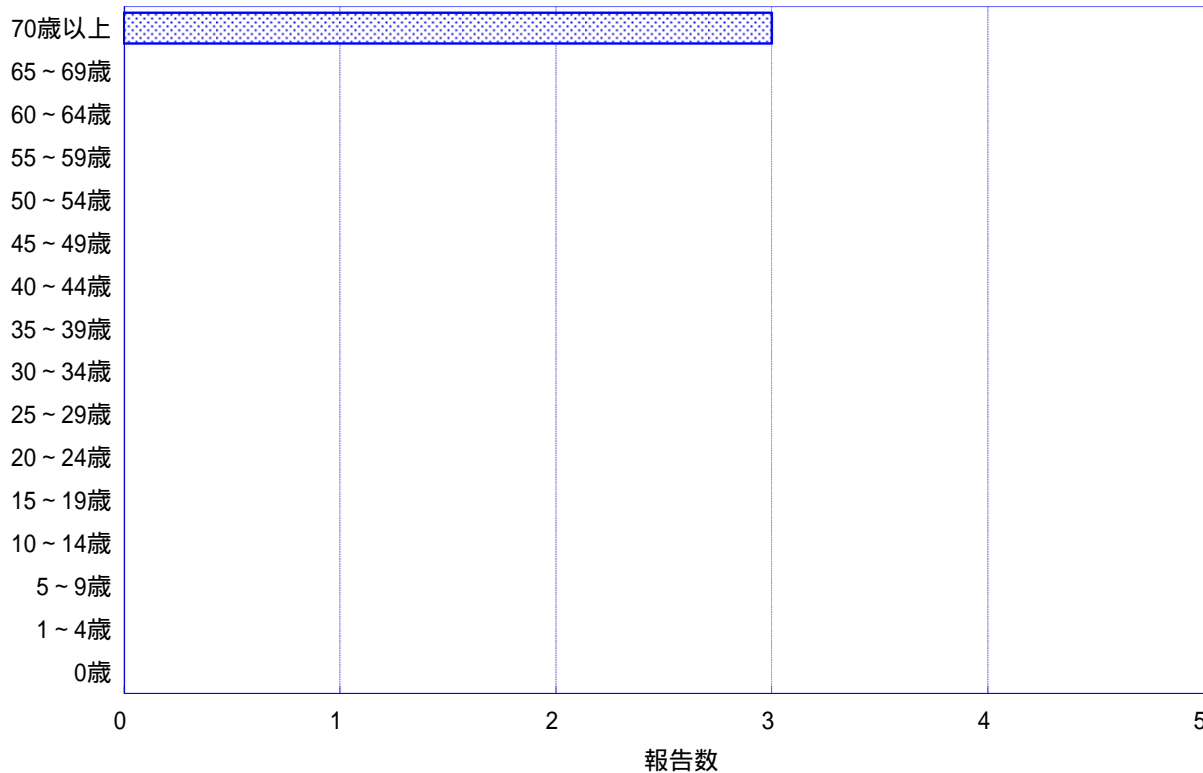


9 薬剤耐性緑膿菌感染症
年間報告数は3人であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症の月別定点当たり報告数の推移



年齢階層別報告数



第6節 各感染症の推移（平成15年～平成26年）

平成15年～平成26年における月別定点当たり報告数の推移をグラフに示す。

なお、週報対象感染症のグラフは、各週の定点当たり報告数の月平均値の推移を示している。

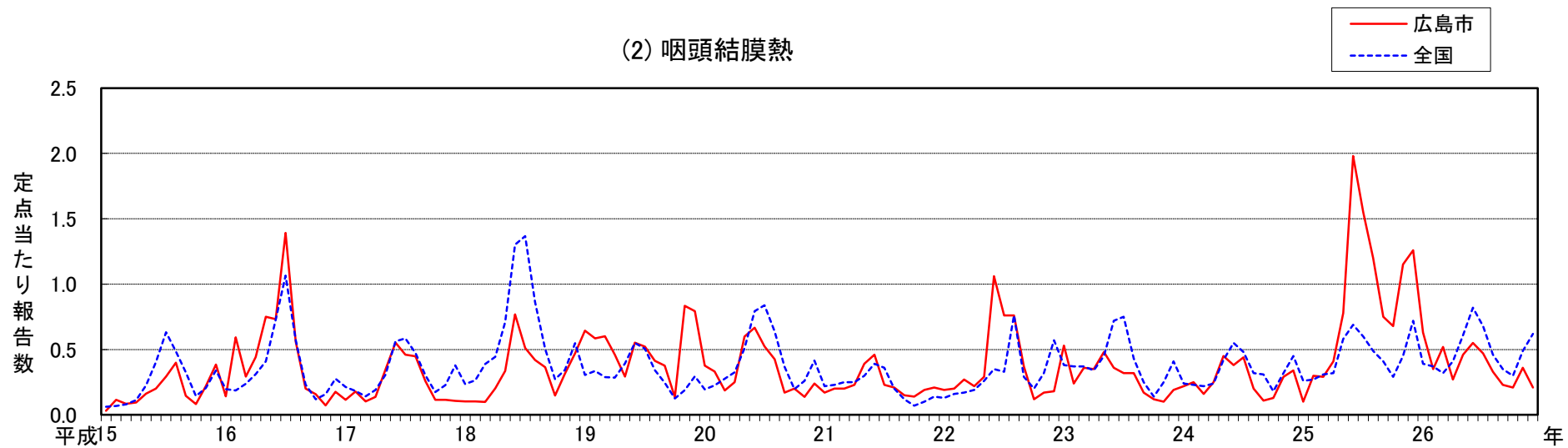
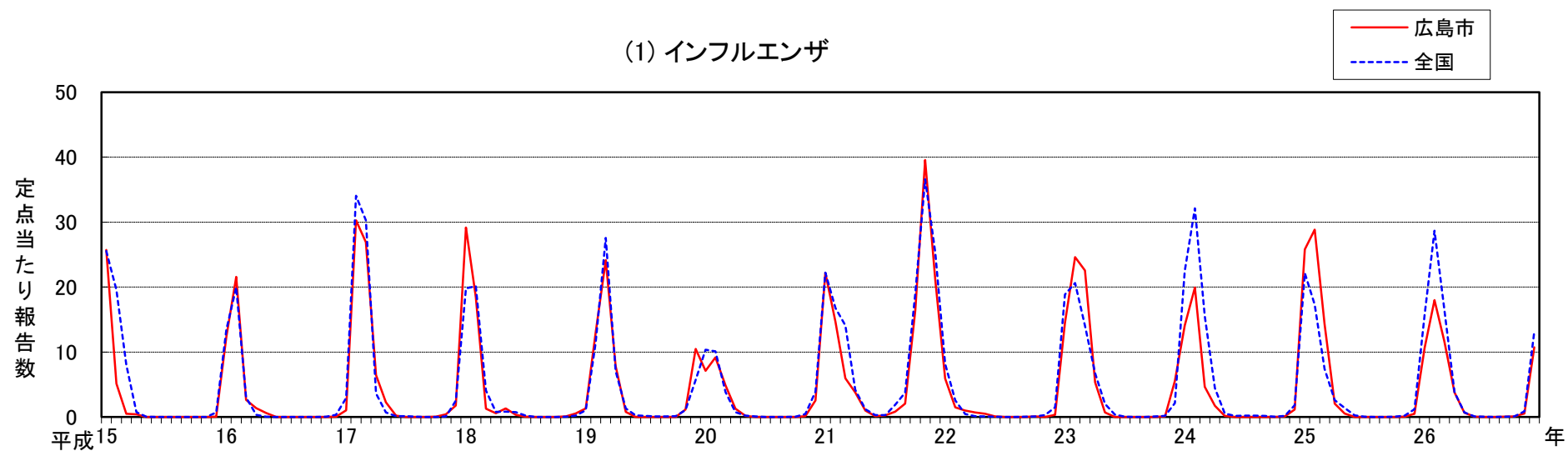
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) ヘルパンギーナ
- (11) 流行性耳下腺炎
- (12) R S ウイルス感染症
- (13) 急性出血性結膜炎
- (14) 流行性角結膜炎
- (15) 細菌性髄膜炎
- (16) 無菌性髄膜炎
- (17) マイコプラズマ肺炎
- (18) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (19) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

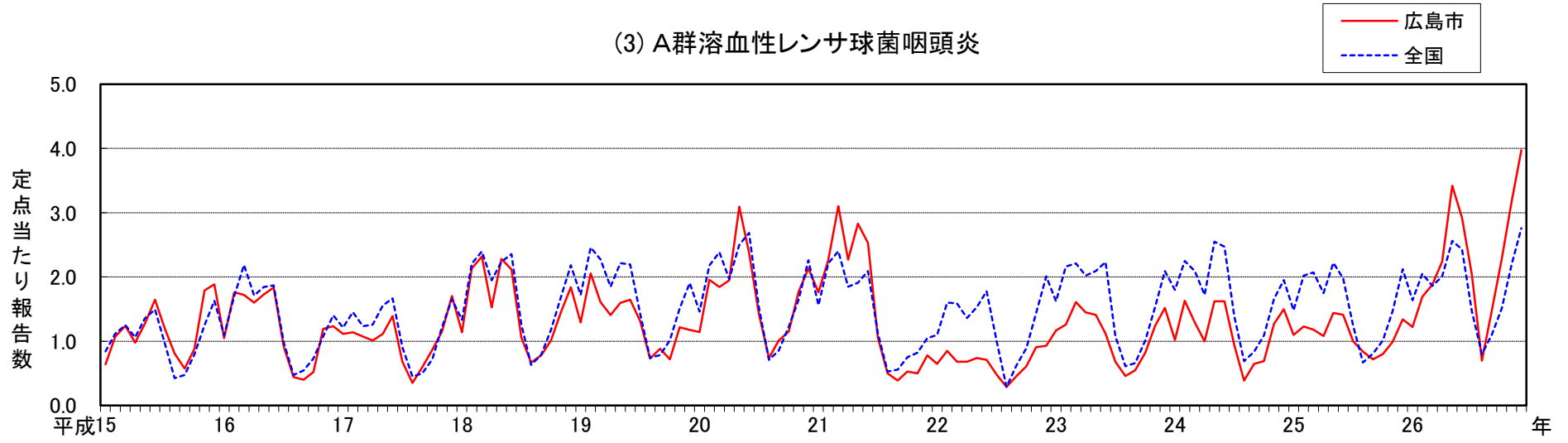
【月報対象感染症】

- (20) 性器クラミジア感染症
- (21) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (22) 尖圭コンジローマ
- (23) 淋菌感染症
- (24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (26) 薬剤耐性アシネトバクター感染症*
- (27) 薬剤耐性緑膿菌感染症

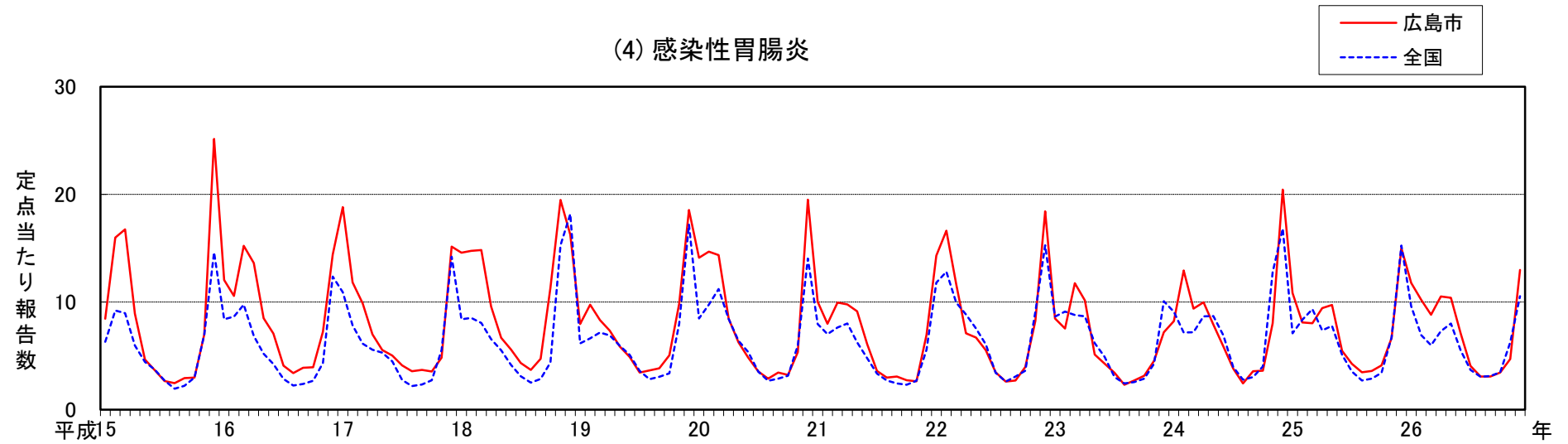
*：平成26年9月19日より五類感染症全数把握対象疾患に変更

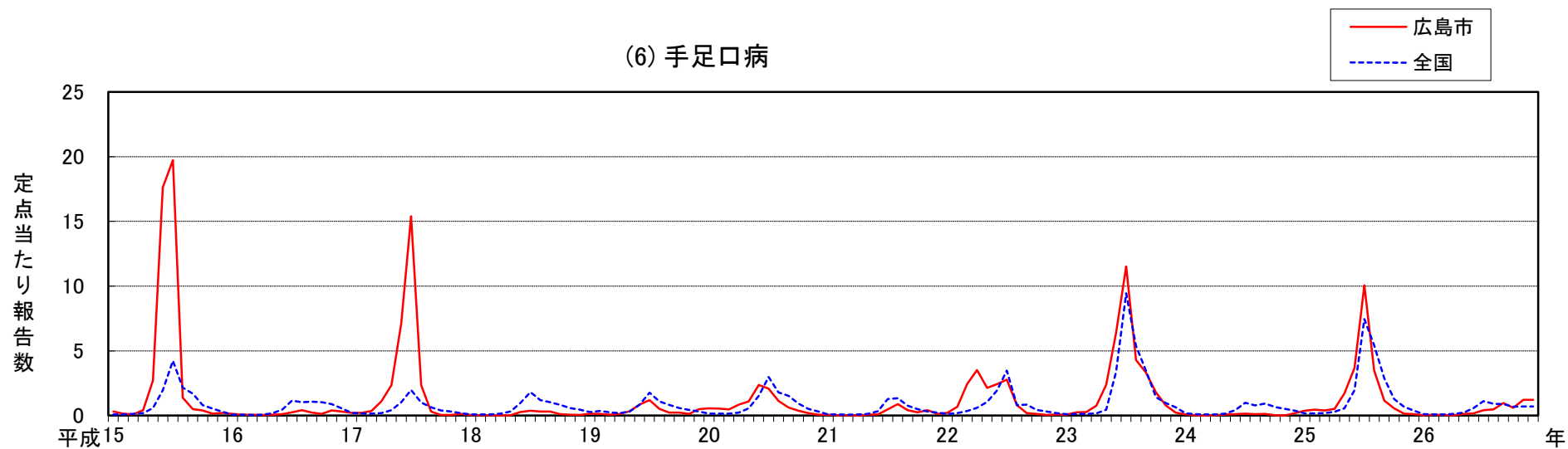
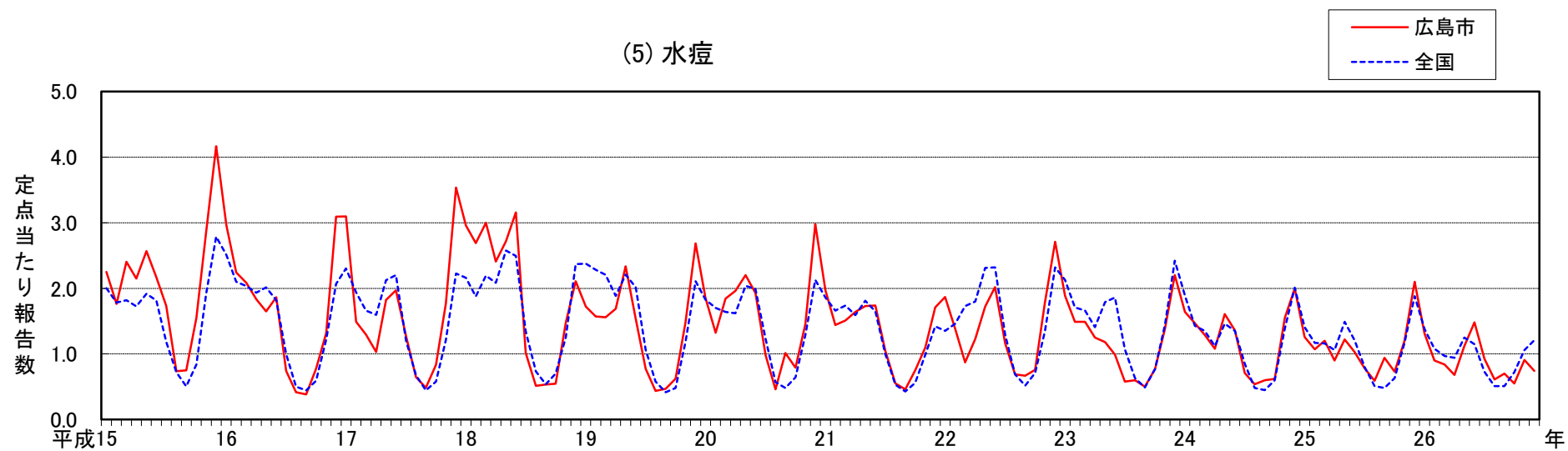


(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

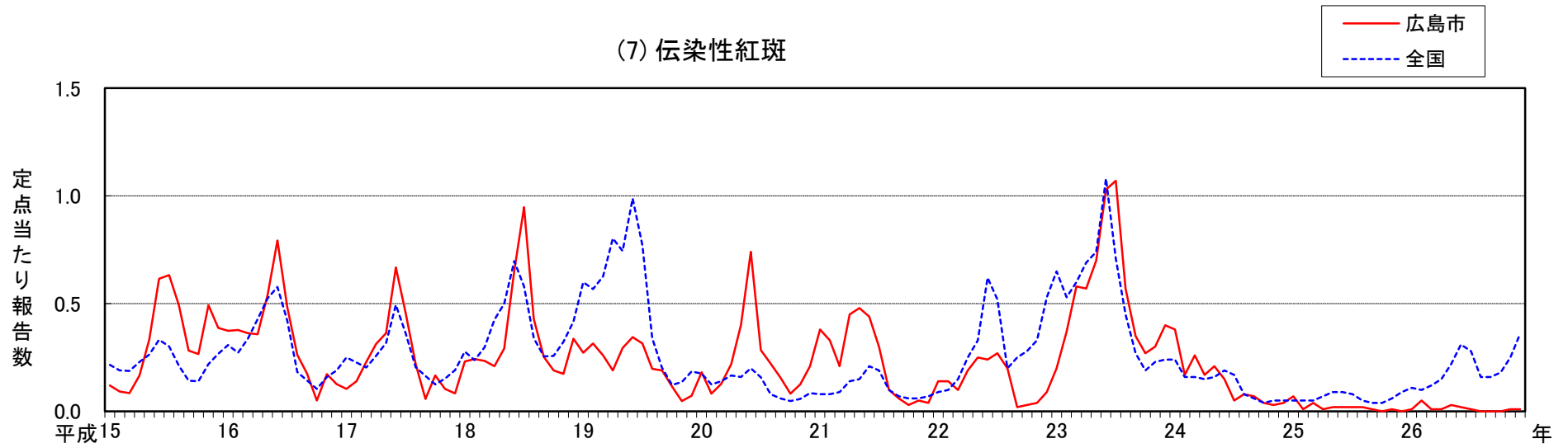


(4) 感染性胃腸炎

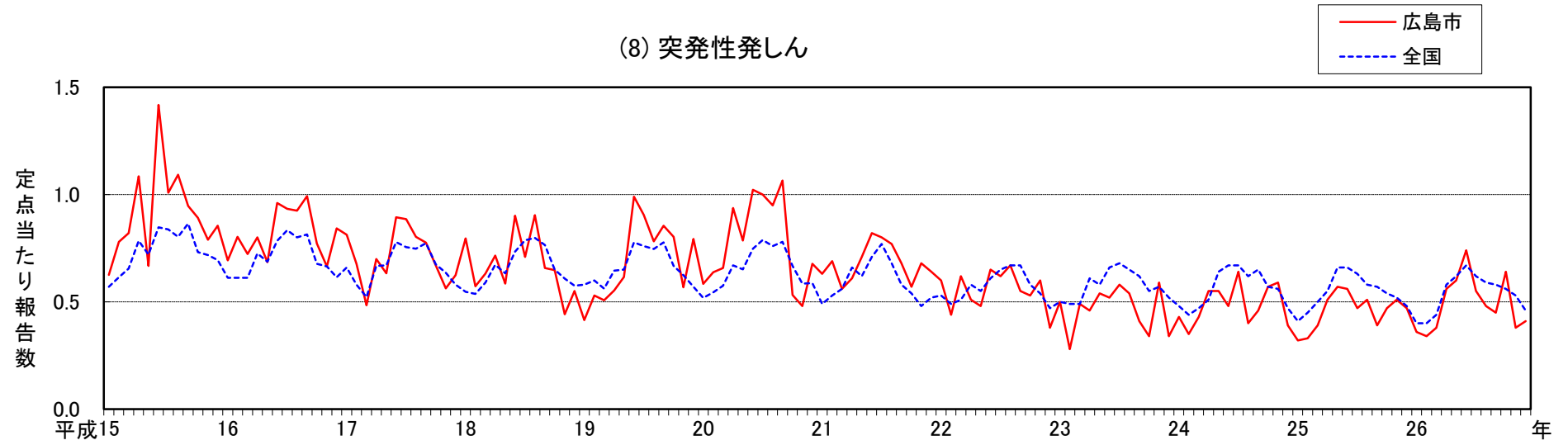




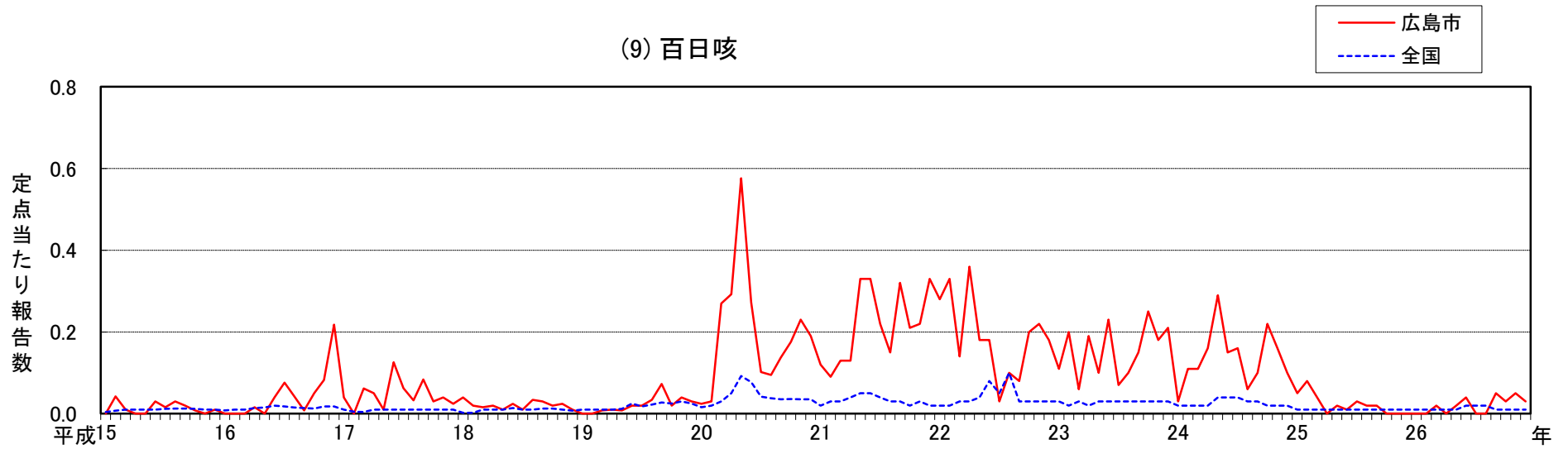
(7) 伝染性紅斑



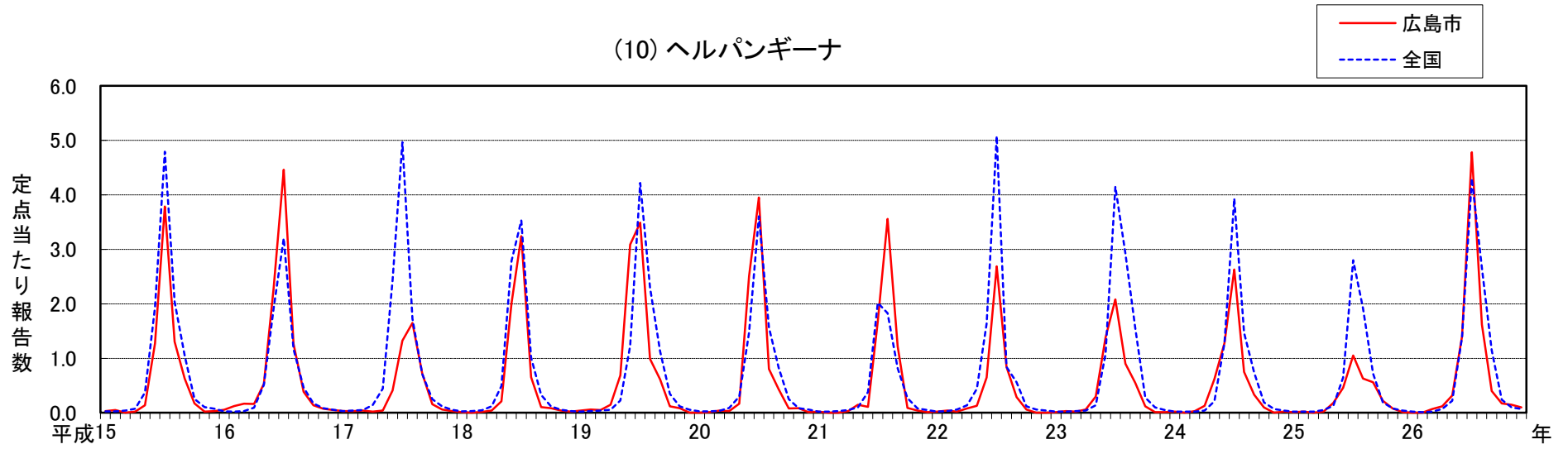
(8) 突発性発しん



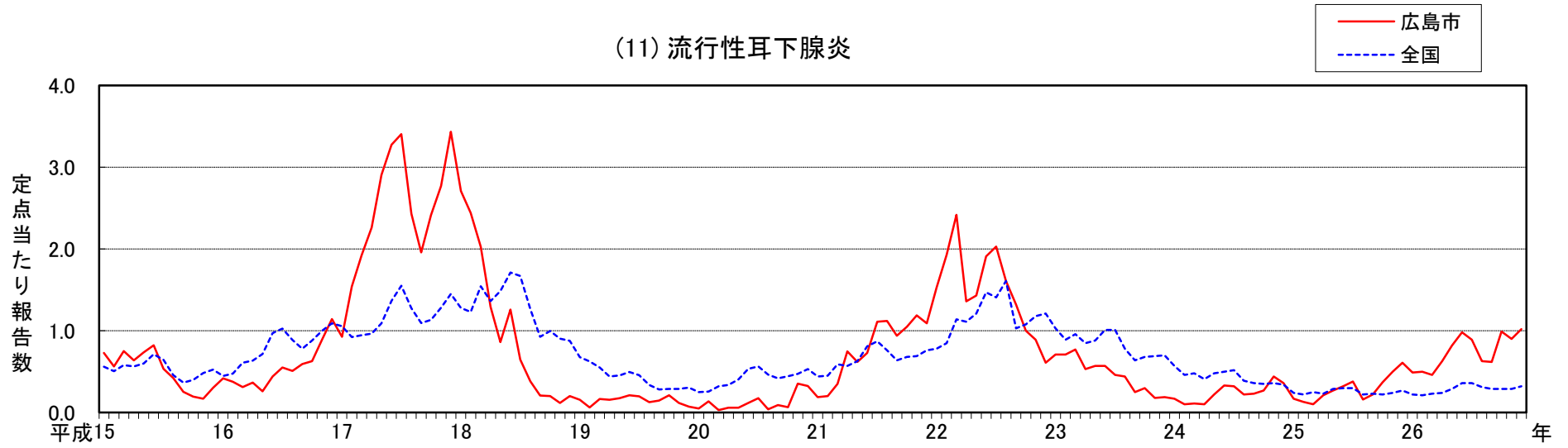
(9) 百日咳



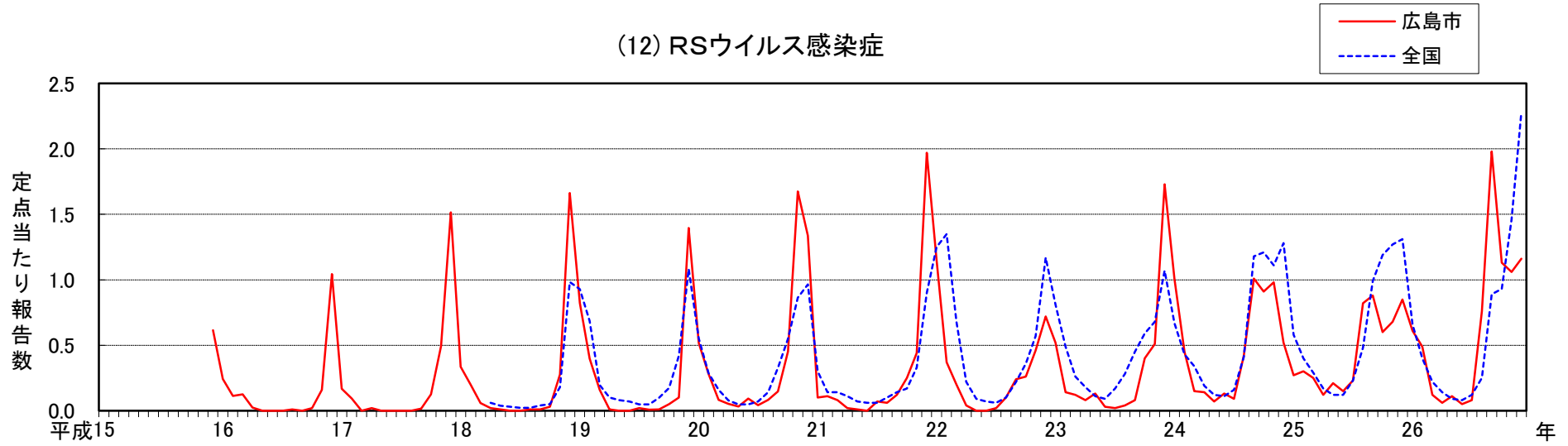
(10) ヘルパンギーナ



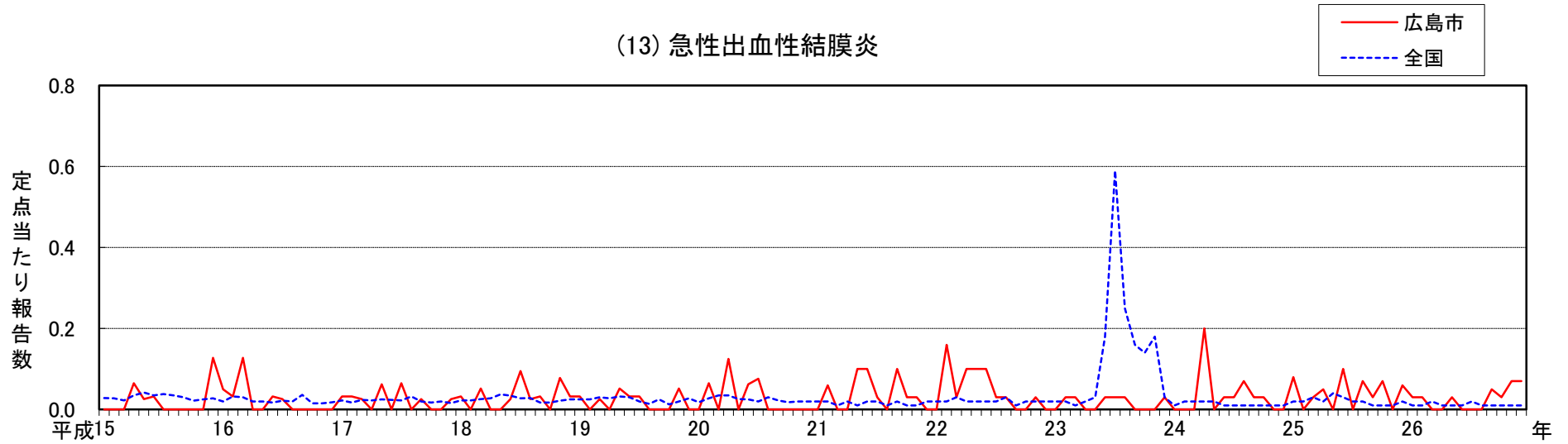
(11) 流行性耳下腺炎



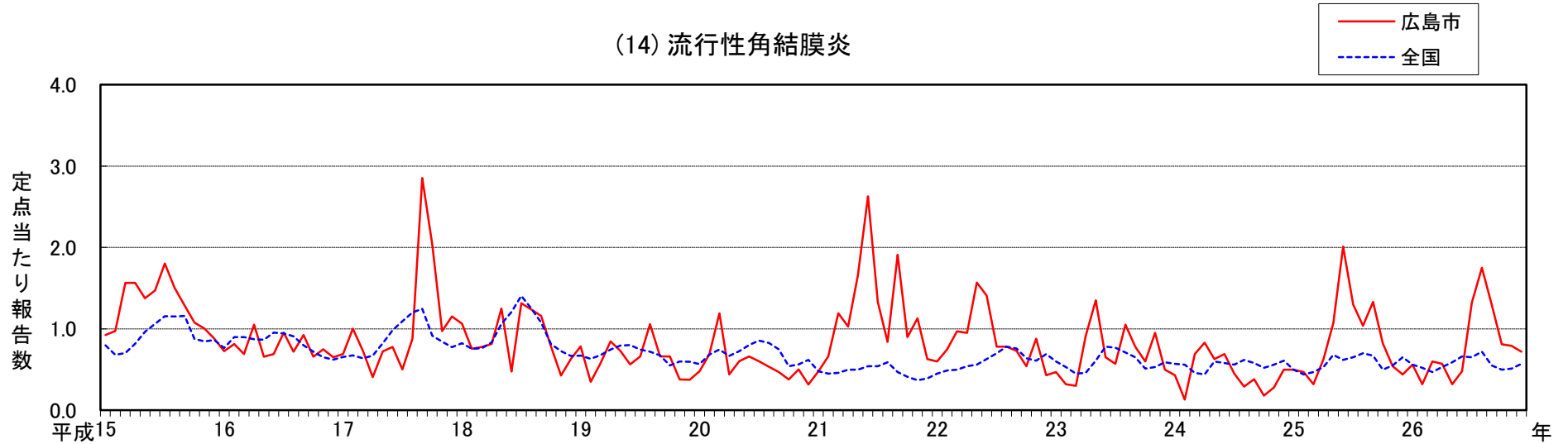
(12) RSウイルス感染症



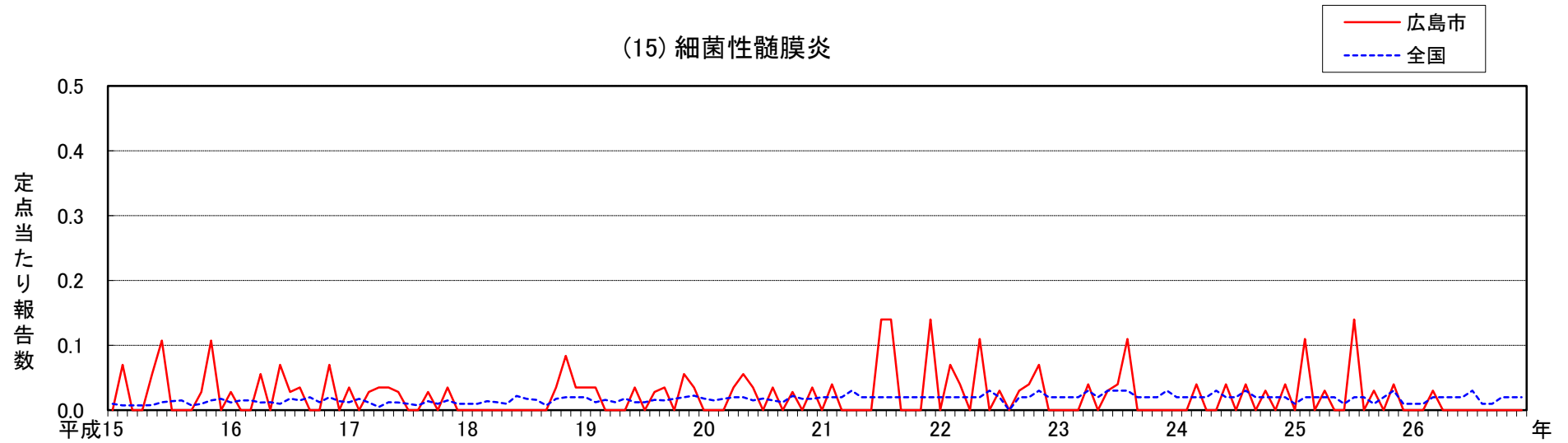
(13) 急性出血性結膜炎



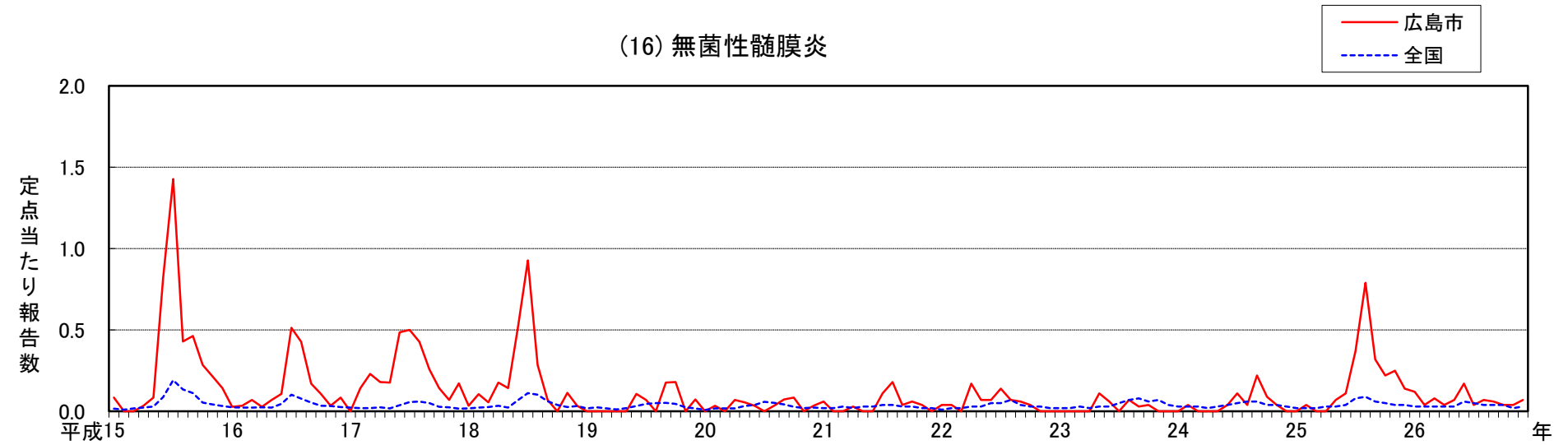
(14) 流行性角結膜炎



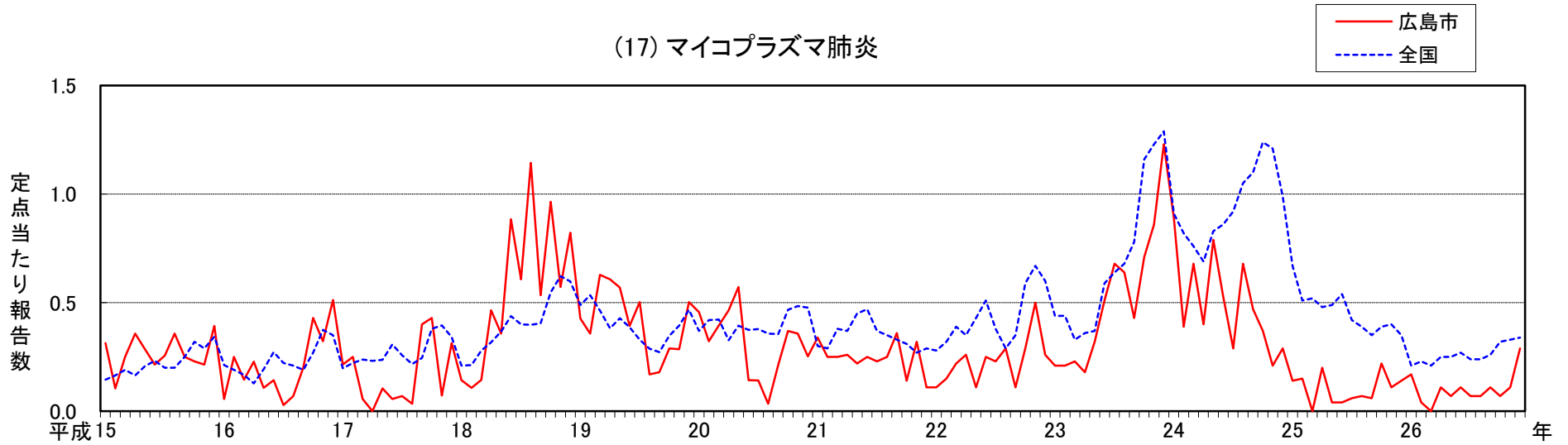
(15) 細菌性髄膜炎



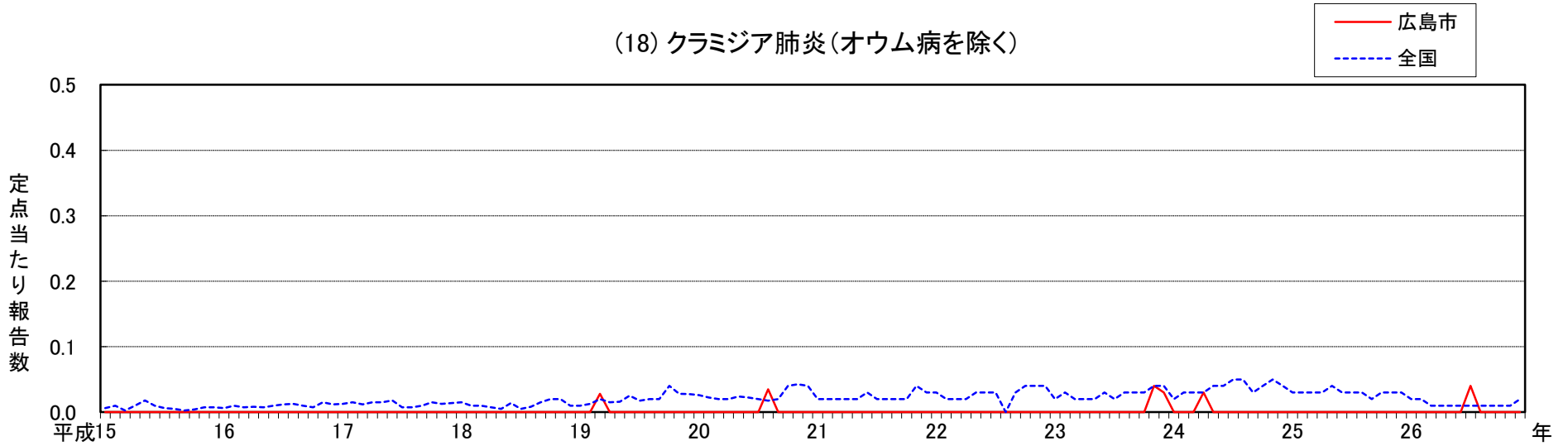
(16) 無菌性髄膜炎



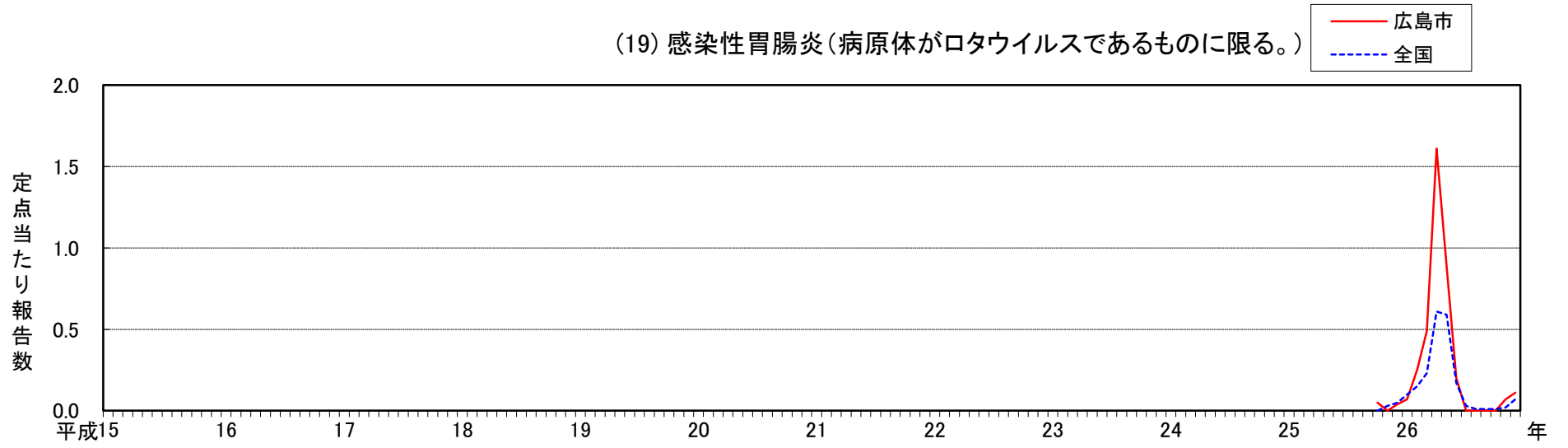
(17) マイコプラズマ肺炎



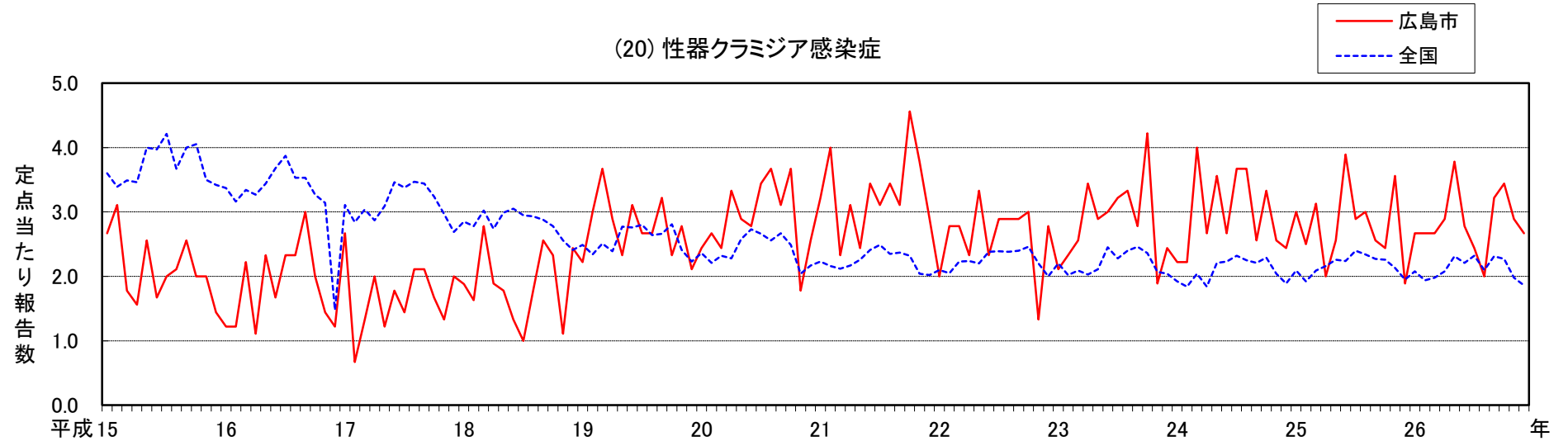
(18) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



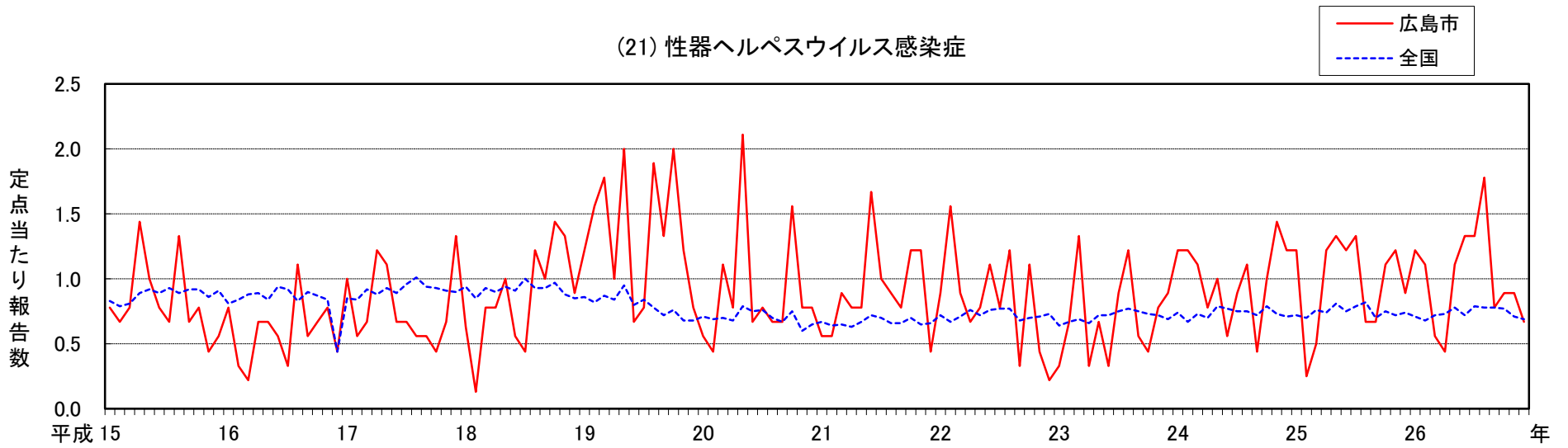
(19) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



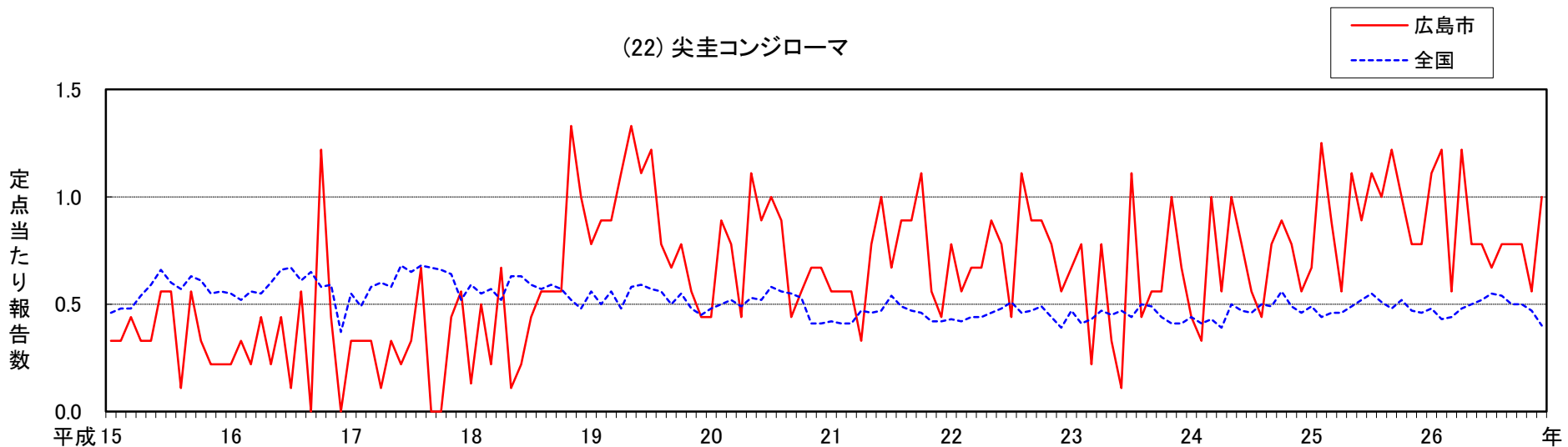
(20) 性器クラミジア感染症



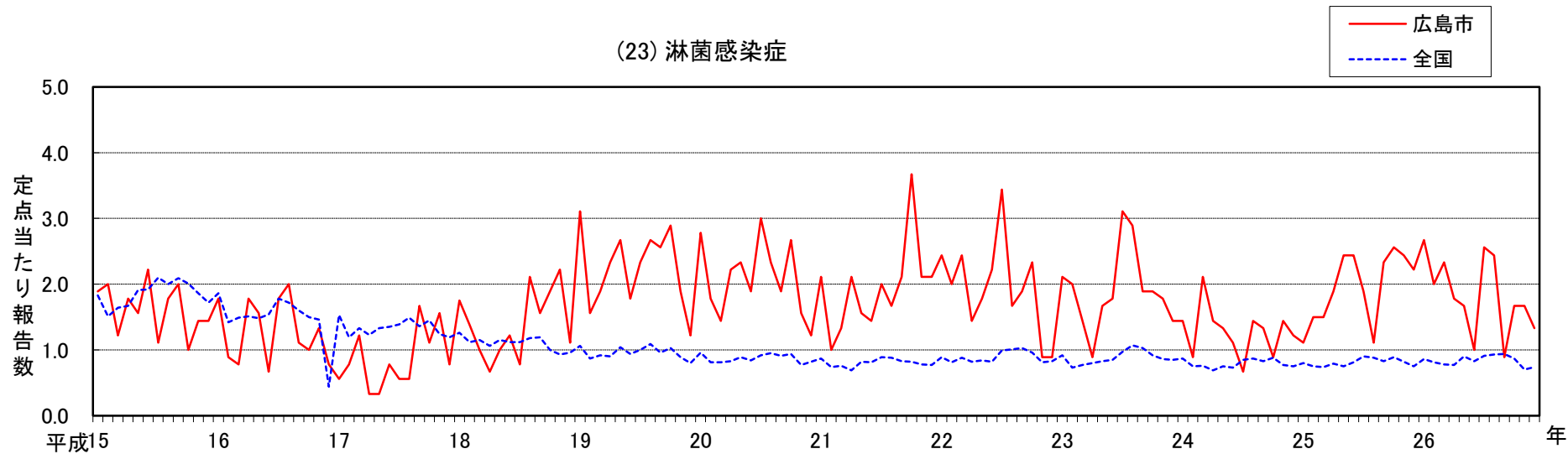
(21) 性器ヘルペスウイルス感染症



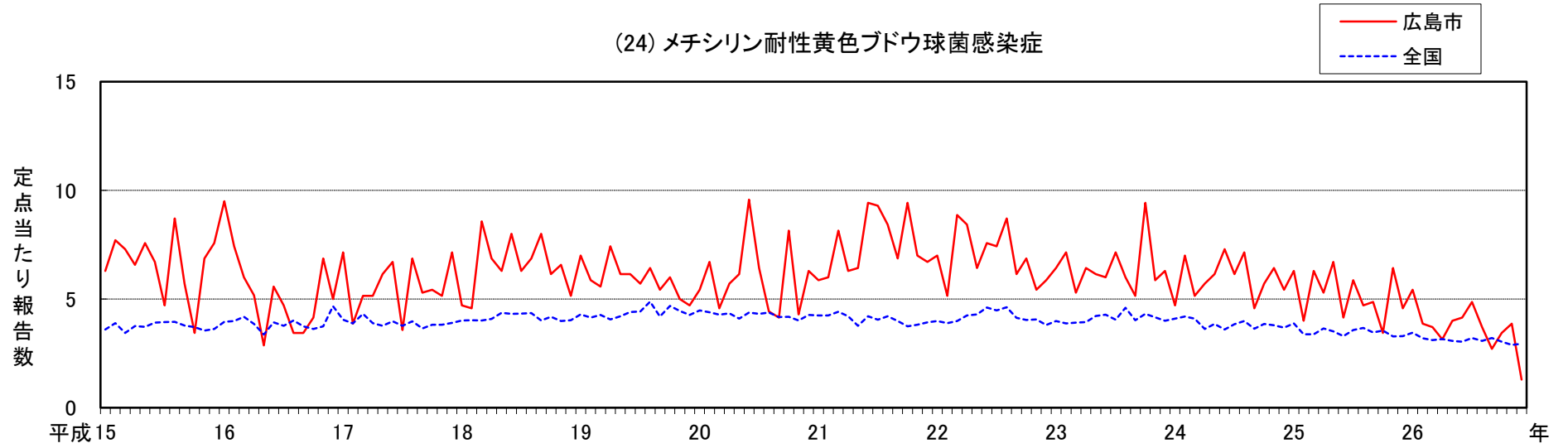
(22) 尖圭コンジローマ



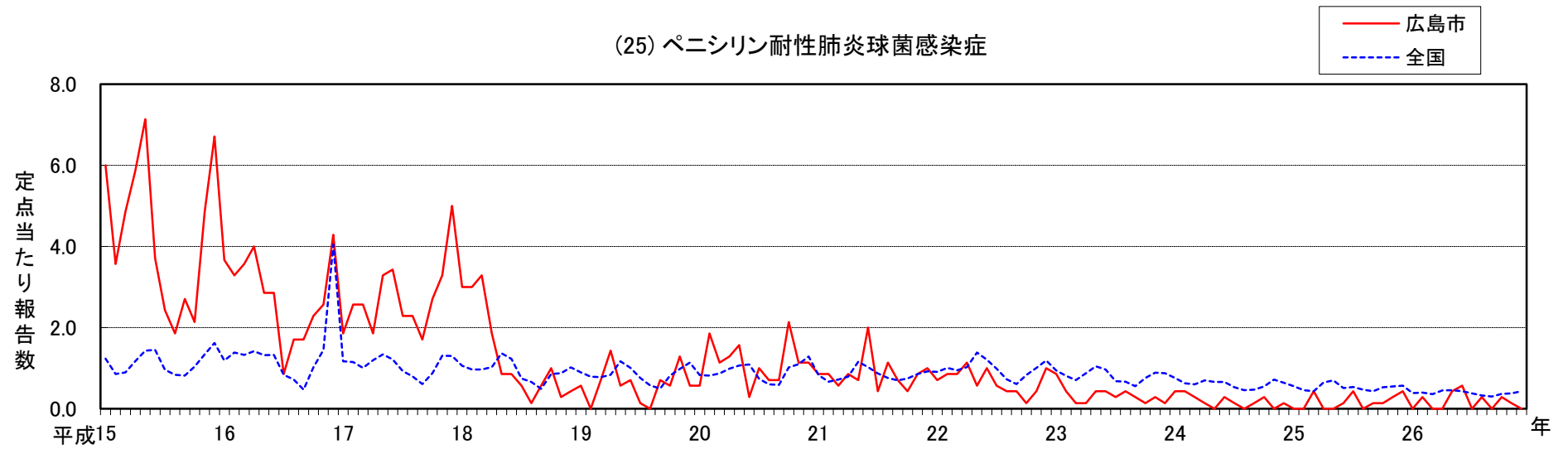
(23) 淋菌感染症



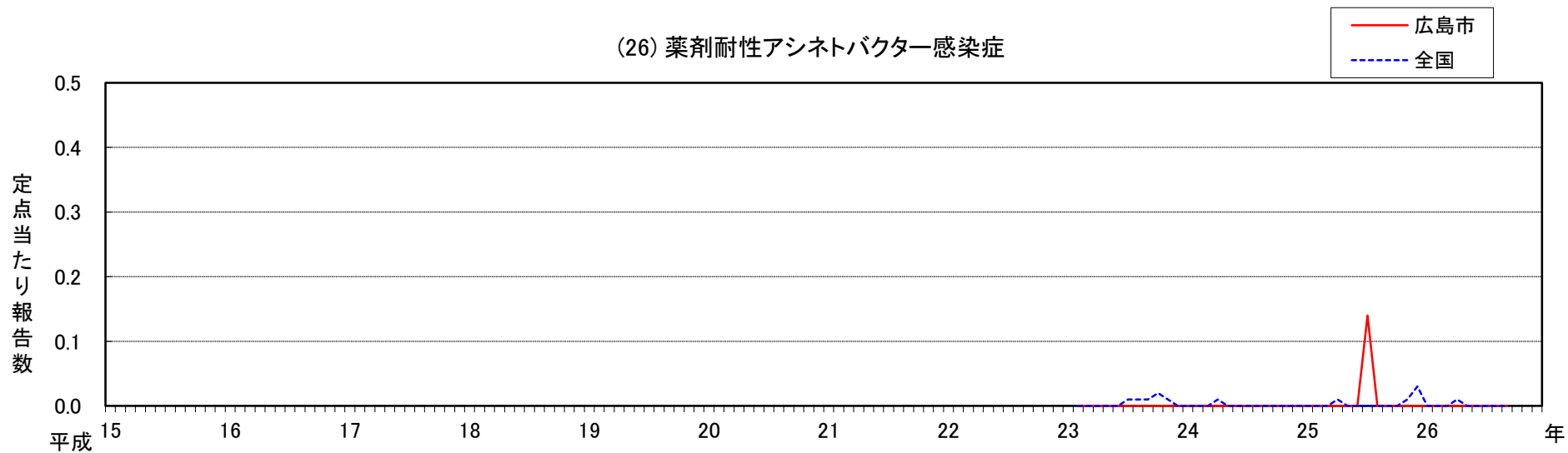
(24) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



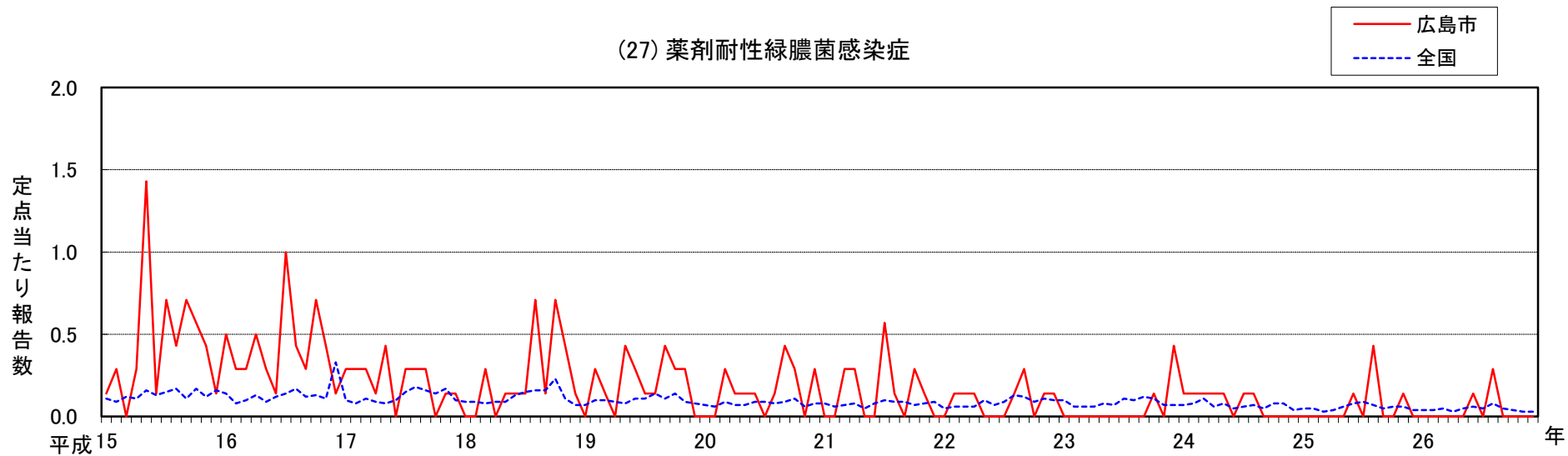
(25) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(26) 薬剤耐性アシネトバクター感染症



(27) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は検査定点医療機関に随時通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症疫学センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

病原体定点医療機関において、患者から咽頭拭い液（鼻汁を含む）、糞便、髄液、血液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。なお、一人の患者から複数の検体が採取され、または複数の病原体が検出されたものがあるため、本文中及び表では、患者数、検体数または検出ウイルス株数で示した。

2 細菌・マイコプラズマ検査

感染性胃腸炎は、サルモネラ、カンピロバクター、腸炎ビブリオ、腸チフス、パラチフス、コレラ、細菌性赤痢、病原性大腸菌について、細菌性髄膜炎は、髄膜炎菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌を対象に検査を実施した。

その他、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、百日咳、マイコプラズマ肺炎の検査を実施した。

3 ウイルス検査

ウイルス分離には全検体で HE(F)、HEp-2、Vero、RD-18S の各培養細胞を使用し、インフルエンザウイルスの分離には MDCK 細胞、麻疹ウイルスの分離には Vero-SLAM 細胞を併用した。また他の検出法としては PCR 法、イムノクロマト法、電子顕微鏡法などを用いた。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、その他蛍光抗体法やインフルエンザウイルスでは赤血球凝集抑制試験で行った。さらに同定が困難な株などは、PCR 法やシーケンス法などの遺伝子検査法を用い、同定を行った。

4 臨床診断名別検体採取状況

平成 26 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別患者は病原体定点対象疾患ではインフルエンザ 86 人(110 検体)、無菌性髄膜炎 20 人(33 検体)、感染性胃腸炎 19 人(31 検体)の順に多く、病原体定点対象疾患以外ではその他疾患(不明熱、熱性痙攣等) 111 人(218 検体)、その他の消化器疾患(腸重積症等) 51 人(93 検体)、その他の呼吸器疾患(肺炎、上気道炎等) 46 人(111 検体)の順に多かった。

検体は 428 人から 734 検体が採取され、咽頭拭い液 368 検体、糞便 168 検体、髄液 116 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	24	13	11	1	3					1	1	32	86
咽頭結膜熱												1	1
感染性胃腸炎	2	2			1	2	3	3		1	1	4	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎						1							1
手足口病						1						2	3
百日咳					1	1			2				4
ヘルパンギーナ			1					1	1				3
急性脳炎				1					1			1	3
細菌性髄膜炎											1		1
無菌性髄膜炎	3	1		2	1	1	5		4	1		2	20
マイコプラズマ肺炎							1						1
RSウイルス感染症				1					1		1		3
脳症					1			1	1	1			4
麻しん	1												1
風しん													0
水痘													0
流行性耳下腺炎						1	1						2
突発性発しん							2						2
川崎病	2	2	4	3	2	4	6	1	4	7	3	6	44
その他の呼吸器疾患	5	10	5	6	1	4	4		3	4	4		46
その他の消化器疾患	3	3	2	2	5	5	5	6	7	2	6	5	51
その他の神経系疾患						2	1		1		1	1	6
その他の発疹性疾患		1			2	1	1		1	1		2	9
その他の泌尿生殖器疾患	1							1					2
その他の循環器疾患							2	3					5
その他の疾患	6	9	9	10	15	6	11	10	13	6	7	9	111
計	47	41	32	26	32	29	42	26	39	24	25	65	428

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
インフルエンザ	86	10	7	6		1		110
咽頭結膜熱	1							1
感染性胃腸炎	13	1	15	2				31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1							1
手足口病	3							3
百日咳	2							2
ヘルパンギーナ	3		2	1				6
急性脳炎	2	3	2	1		1		9
細菌性髄膜炎		1						1
無菌性髄膜炎	9	17	6	1				33
マイコプラズマ肺炎	1							1
RSウイルス感染症	1	2	1					4
脳症	3	4	1					8
麻疹	1		1					2
風疹								0
水痘								0
流行性耳下腺炎	1		1	1			1	4
突発性発疹	2							2
川崎病	45	2	5	2			1	55
その他の呼吸器疾患	60	7	22	22				111
その他の消化器疾患	41		46	6				93
その他の神経系疾患	5	5	3		1	1		15
その他の発疹性疾患	9		2					11
その他の泌尿生殖器疾患		1		1				2
その他の循環器疾患	4		4	3				11
その他の疾患	75	63	50	26	1	1	2	218
検査検体数	368	116	168	72	2	4	4	734

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成26年は、40種類223株のウイルスとマイコプラズマ1株と1種類4株の細菌が検出された。

ウイルス別の検出状況は、インフルエンザウイルス76株、エンテロウイルス28株、アデノウイルス及びパレコウイルス各19株の順に多かった。

インフルエンザウイルスは、1月から4月にA(H1N1)2009型30株、A(H3)型6株及びB型8株が検出され、11月から12月にA(H3)型32株が検出された。

エコーウイルスは11型が最も多く10株、次いで30型が7株検出された。主に夏季から冬季に検出された。

ライノウイルスは9月に7株検出されたが、概ね1年を通して検出された。

パレコウイルスは6月から10月の夏季に検出された。

ヒトメタニューモウイルスは、1月から4月の冬から春先にかけて検出された。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス未型別								1					1
コクサッキーウイルスA4型						1							1
コクサッキーウイルスA9型	1												1
コクサッキーウイルスA16型												2	2
コクサッキーウイルスB2型	1								1				2
エコーウイルス3型										2		1	3
エコーウイルス11型		1				1	1	2	1	2	1	1	10
エコーウイルス18型												1	1
エコーウイルス30型		1					4	1	1				7
パレコウイルス未型別							5						5
パレコウイルス1型								2		2			4
パレコウイルス3型						3	2	2	1				8
パレコウイルス4型									1				1
パレコウイルス6型							1						1
ライノウイルス	1	2	2		3			2	7	1	1	2	21
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	20	8	2										30
インフルエンザウイルスA(H3)型	3	3									2	30	38
B型インフルエンザウイルス	3	1	3	1									8
パラインフルエンザウイルス1型					1	1							2
パラインフルエンザウイルス2型					1		1	1	1	1			5
パラインフルエンザウイルス3型					4			1					5
RSウイルス	2			1					2		1		6
ムンプスウイルス		1	1									2	4
麻疹ウイルス	1												1
ヒトメタニューモウイルス	1	2	2	1									6
A群ロタウイルス	1												1
サボウイルス	1			1	2						1		5
ノロウイルスG												1	1
ノロウイルスG		1	1			1					1		4
アデノウイルス未型別												1	1
アデノウイルス1型			1	2	2		1	1					7
アデノウイルス2型			1		1		2					1	5
アデノウイルス3型	1				1								2
アデノウイルス5型										1			1
アデノウイルス31型								2			1		3
ヒトボカウイルス					1								1
単純ヘルペスウイルス1型												1	1
EBウイルス									1				1
ヒトヘルペスウイルス6型				2	4			2	1		1	1	11
ヒトヘルペスウイルス7型				1	1		1	1		1	1		6
肺炎マイコプラズマ											1		1
百日咳菌			1			1			2				4
計	36	20	14	9	21	8	18	18	19	10	11	44	228
検査患者数	49	41	33	26	31	29	42	25	39	25	24	64	428

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した。臨床診断名別の病原体検出数は、病原体定点対象疾患ではインフルエンザ、感染性胃腸炎、無菌性髄膜炎が多かった。

(1) インフルエンザ

86人の患者からの検体を検査し、76人から76株のウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルスA(H3)型38株、同A(H1N1)2009型28株及び同B型8株であった。

(2) 咽頭結膜熱

1人からエコーウイルス3型が検出された。

(3) 感染性胃腸炎

19人の患者からの検体を検査し、7人から8株のウイルスが検出された。その内訳はエコーウイルス30型2株、パレコウイルス未型別、同3型、A群ロタウイルス、ノロウイルスG及びアデノウイルス5型各1株であった。

(4) 手足口病

3人の患者からの検体を検査し、2人から2株のコクサッキーウイルスA16型が検出された。

(6) 百日咳

4人の患者からの検体を検査し、4人から百日咳菌4株、ライノウイルス2株、パラインフルエンザウイルス3型1株が検出された。

(7) ヘルパンギーナ

3人の患者からの検体を検査し、2人から3株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス未型別、エンテロウイルス未型別及びアデノウイルス1型各1株であった。

(8) 急性脳炎

3人の患者からの検体を検査し、2人から3株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス、ムンプスウイルス及びEBウイルス各1株であった。

(9) 無菌性髄膜炎

20人の患者からの検体を検査し、8人から8株のウイルスが検出された。その内訳は、ムンプスウイルス3株、エコーウイルス30型2株、同11型、同18型及びヒトヘルペスウイルス6型各1株であった。

(10) RSウイルス感染症

3人の患者からの検体を検査し、RSウイルスが1株検出された。

(11) 脳症

4人の患者からの検体を検査し、2人から3株のウイルスが検出された。その内訳は、パラインフルエンザウイルス2型、ヒトヘルペスウイルス6型及び同7型各1株であった。

(12) 麻疹

1人の患者からの検体を検査し、麻疹ウイルスが1株検出された。

(13) 突発性発疹

2人の患者からの検体を検査し、パレコウイルス未型別が1株検出された。

(14) 川崎病

44 人の患者からの検体を検査し、11 人から 13 株のウイルスが検出された。その内訳はヒトヘルペスウイルス 6 型 5 株、同 7 型 3 株、パレコウイルス 1 型 2 株、エコーウイルス 3 型、同 30 型、及びアデノウイルス 2 型各 1 株であった。

(15) その他の呼吸器疾患

46 人の患者からの検体を検査し、28 人から 32 株のウイルスが検出された。その内訳は、ライノウイルス 7 株、ヒトメタニューモウイルス 5 株、エコーウイルス 11 型及び RS ウイルス各 4 株、パラインフルエンザウイルス 2 型 3 株、インフルエンザウイルス A(H1N1)2009 型 2 株、エコーウイルス 3 型、パレコウイルス 3 型、同 4 型、アデノウイルス 2 型、ヒトヘルペスウイルス 6 型及び同 7 型各 1 株であった。肺炎マイコプラズマが 1 株検出された。

(16) その他の消化器疾患

51 人の患者からの検体を検査し、24 人から 26 株のウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型 6 株、サポウイルス 5 株、ノロウイルス G 及びアデノウイルス 31 型各 3 株、エコーウイルス 11 型、アデノウイルス 2 型及び同 3 型各 2 株、パレコウイルス未型別、同 1 型及びアデノウイルス未型別各 1 株であった。

(17) その他の神経系疾患

6 人の患者の検体を検査し、2 人から単純ヘルペスウイルス 1 型及びヒトヘルペスウイルス 7 型各 1 株検出された。

(18) その他の発疹性疾患

9 人の患者からの検体を検査し、4 人から 4 株のウイルスが検出された。その内訳は、パレコウイルス 3 型、同 6 型、ライノウイルス及びヒトヘルペスウイルス 6 型各 1 株であった。

(19) その他の循環器疾患

5 人の患者からの検体を検査し、1 人からパレコウイルス 3 型及びライノウイルスが検出された。

(20) その他の疾患

111 人の患者からの検体を検査し、28 人から 35 株のウイルスが検出された。その内訳はライノウイルス 7 株、パレコウイルス 3 型及びパラインフルエンザウイルス 3 型各 4 株、エコーウイルス 11 型 3 株、コクサッキーウイルス B2 型、エコーウイルス 30 型、パレコウイルス未型別、パラインフルエンザウイルス 1 型及びヒトヘルペスウイルス 6 型各 2 株、コクサッキーウイルス A9 型、パラインフルエンザウイルス 2 型、RS ウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ノロウイルス G 、アデノウイルス 2 型及びヒトボカウイルス各 1 株であった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

病原体名	臨床診断名	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	A群溶連菌咽頭炎	手足口病	百日咳	ヘルパンギーナ	急性脳炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	脳症	麻疹	風しん	水痘	流行性耳下腺炎	突発性発しん	川崎病	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発疹性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の循環器疾患	その他の疾患	計
エンテロウイルス未型別							1																				1
コクサッキーウイルスA4型			1																								1
コクサッキーウイルスA9型																									1		1
コクサッキーウイルスA16型						2																					2
コクサッキーウイルスB2型																									2		2
エコーウイルス3型			1																1	1							3
エコーウイルス11型											1									4	2				3		10
エコーウイルス18型											1																1
エコーウイルス30型				2							2									1					2		7
パレコウイルス未型別				1				1										1			1				2		6
パレコウイルス1型																			2		1						3
パレコウイルス3型				1																	1		1	1		4	8
パレコウイルス4型																					1						1
パレコウイルス6型																							1				1
ライノウイルス		2					2	1													7		1	1	7		21
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		28																			2						30
インフルエンザウイルスA(H3)型		38																									38
B型インフルエンザウイルス		8																									8
パラインフルエンザウイルス1型																										2	2
パラインフルエンザウイルス2型													1								3					1	5
パラインフルエンザウイルス3型							1																			4	5
RSウイルス												1									4					1	6
ムンプスウイルス								1		3																	4
麻疹ウイルス														1													1
ヒトメタニューモウイルス																					5					1	6
A群ロタウイルス				1																							1
サボウイルス																						5					5
ノロウイルスG																										1	1
ノロウイルスG				1																		3					4
アデノウイルス未型別																						1					1
アデノウイルス1型								1														6					7
アデノウイルス2型																			1	1	2				1		5
アデノウイルス3型																					2						2
アデノウイルス5型				1																							1
アデノウイルス31型																						3					3
ヒトボカウイルス																										1	1
単純ヘルペスウイルス1型																							1				1
EBウイルス									1																		1
ヒトヘルペスウイルス6型											1		1						5	1			1		2		11
ヒトヘルペスウイルス7型													1						3	1	1						6
肺炎マイコプラズマ																					1						1
百日咳菌							4																				4
計		76	1	8	0	2	7	3	3	0	8	1	3	1	0	0	0	1	13	32	26	2	4	0	2	35	228
陽性患者数		76	1	7	0	2	4	2	2	0	8	1	2	1	0	0	0	1	11	28	24	2	4	0	1	28	205
検査患者数		86	1	19	1	3	4	3	3	1	20	3	4	1	1	0	2	2	44	46	51	6	9	2	5	111	428

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表5に示した。年齢別検査数は0歳115人、1歳74人、2歳50人、3歳19人、4歳14人、5歳14人、6歳20人と低年齢層の患者が多く、6歳以下が71%を占めた。病原体検出数は0歳59株、1歳35株、2歳22株の順に多かった。

4 検体別病原体検出状況

検体別検出数を表6に示した。

咽頭拭い液は368検体を検査し、188株のウイルスとマイコプラズマ及び5株の細菌が検出された。最も多く検出されたのはインフルエンザウイルスA(H3)型38株、次いで同A(H1N1)2009型36株であった。

髄液は116検体を検査し、9株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはエコーウイルス30型4株であった。

糞便は168検体検査し、56株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはパレコウイルス3型7株、次いでアデノウイルス1型6株であった。

表5 年齢別病原体検出数

病原体名	年 齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16 19歳		20 29歳	30 39歳	40 49歳	50歳 以上	不明	
エンテロウイルス未型別		1																						1
コクサッキーウイルスA4型	1																							1
コクサッキーウイルスA9型	1																							1
コクサッキーウイルスA16型			1	1																				2
コクサッキーウイルスB2型	1	1																						2
エコーウイルス3型	1			1							1													3
エコーウイルス11型	8	2																						10
エコーウイルス18型																1								1
エコーウイルス30型	2	1				1	2			1														7
パレコウイルス未型別	4									1														5
パレコウイルス1型	3	1																						4
パレコウイルス3型	7												1											8
パレコウイルス4型	1																							1
パレコウイルス6型		1																						1
ライノウイルス	11	3	2			1						1			1			1				1		21
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型	1	1	1			1	2	3	3	1	1	1	2					3	3	2	5			30
インフルエンザウイルスA(H3)型		2	3			2	1	2	3	2	4		3	1	1			7	3	1	3			38
B型インフルエンザウイルス						1				1						1	3			1	1			8
パラインフルエンザウイルス1型		1								1														2
パラインフルエンザウイルス2型		1	1			1	2																	5
パラインフルエンザウイルス3型	1	4																						5
RSウイルス	5		1																					6
ムンプスウイルス	1	1			1				1															4
麻疹ウイルス	1																							1
ヒトメタニューモウイルス	1	1	2		1																		1	6
A群ロタウイルス							1																	1
サボウイルス		2	1		1																		1	5
ノロウイルスG		1																						1
ノロウイルスG	1	1			1	1																		4
アデノウイルス未型別		1																						1
アデノウイルス1型	1	1	4		1																			7
アデノウイルス2型	2	2		1																				5
アデノウイルス3型		1	1																					2
アデノウイルス5型					1																			1
アデノウイルス31型		1	1		1																			3
ヒトボカウイルス		1																						1
単純ヘルペスウイルス1型													1											1
EBウイルス																	1							1
ヒトヘルペスウイルス6型	2	3	2	1	1		1																1	11
ヒトヘルペスウイルス7型			2	1						1		1											1	6
肺炎マイコプラズマ									1															1
百日咳菌	3									1														4
計	59	35	22	6	7	8	9	7	8	7	5	4	7	1	2	3	3	11	6	4	9	5		228
検査患者数	115	74	50	19	14	14	20	11	12	13	8	7	9	4	3	6	6	12	6	6	9	10		428

表6 検体別病原体検出数

病原体名	検体名	咽頭拭い液	髄液	糞便	尿	皮膚病巣	血液	その他	計
エンテロウイルス未型別				1					1
コクサッキーウイルスA4型				1					1
コクサッキーウイルスA9型		1		1					2
コクサッキーウイルスA16型		2							2
コクサッキーウイルスB2型		3		2					5
エコーウイルス3型		3		1					4
エコーウイルス11型		5	3	5	1				14
エコーウイルス18型			1						1
エコーウイルス30型		4	4	5					13
パレコウイルス未型別		3		2					5
パレコウイルス1型		3		2					5
パレコウイルス3型		3		7					10
パレコウイルス4型		1							1
パレコウイルス6型				1					1
ライノウイルス		22							22
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型		36							36
インフルエンザウイルスA(H3)型		38							38
B型インフルエンザウイルス		8							8
パラインフルエンザウイルス1型		2							2
パラインフルエンザウイルス2型		5							5
パラインフルエンザウイルス3型		5							5
RSウイルス		4							4
ムンプスウイルス		3	1						4
麻疹ウイルス		3							3
ヒトメタニューモウイルス		1							1
A群ロタウイルス		8		1					9
サポウイルス				5					5
ノロウイルスG				1					1
ノロウイルスG				4					4
アデノウイルス未型別				1					1
アデノウイルス1型		3		6	1				10
アデノウイルス2型		3		4					7
アデノウイルス3型				2					2
アデノウイルス5型				1					1
アデノウイルス31型				3					3
ヒトボカウイルス		1							1
単純ヘルペスウイルス1型						1			1
EBウイルス		1							1
ヒトヘルペスウイルス6型		11							11
ヒトヘルペスウイルス7型		6							6
肺炎マイコプラズマ		1							1
百日咳菌		4							4
計		193	9	56	2	1	0	0	261
検査検体数		368	116	168	72	2	4	4	734

参考資料

表 7 全国の月別病原体検出数(平成 26 年)

表 8 広島市の年別病原体検出数(平成元年～平成 26 年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成26年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス NT	1	4	7	4	7	16	25	29	31	10	8	8	150
コクサッキーウイルス ANT								1					1
コクサッキーウイルス A2					2	30	59	37	24	9	6	2	169
コクサッキーウイルス A4	1	2	1	2	16	109	242	148	48	8	7	2	586
コクサッキーウイルス A5	1				1	18	30	27	15	4	3	3	102
コクサッキーウイルス A6	2			3			12	8	4	5	7	3	44
コクサッキーウイルス A8	2						4	3	6	2	2		19
コクサッキーウイルス A9	1			1	2	1	4	8	4	6	5	4	36
コクサッキーウイルス A10	1	2		2	2	10	38	43	40	26	12	16	192
コクサッキーウイルス A12								1					1
コクサッキーウイルス A14								1					1
コクサッキーウイルス A16		1	1		1	10	31	24	50	36	36	57	247
コクサッキーウイルス A21								1	6	3			10
コクサッキーウイルス A24							1			1		1	3
コクサッキーウイルス B1	5	1		2	1	11	4		4		4	3	35
コクサッキーウイルス B2	1	2	3	4	2	8	14	12	6	5	3	1	61
コクサッキーウイルス B3	5	2	2	3	14	15	17	14	5	2	5	1	85
コクサッキーウイルス B4	3	2		2	1		8	7	8	6	2	2	41
コクサッキーウイルス B5	1			1	1	7	10	13	17	8	6	4	68
エコーウイルスNT	1							1					2
エコーウイルス 1										1			1
エコーウイルス 3				2	3	9	16	9	16	8	5	5	73
エコーウイルス 5							1						1
エコーウイルス 6	3	1		2		2		3	3	1	1		16
エコーウイルス 7							2	2	4	1	3		12
エコーウイルス 9				1	1		4	6	6	3	1		22
エコーウイルス 11	2	3	1	1	1	16	37	57	65	63	38	21	305
エコーウイルス 14				1									1
エコーウイルス 16						1	1	1	1		1		5
エコーウイルス 18	4	1		2	2	6	12	24	13	10	2	4	80
エコーウイルス 25	2	1	4		1	3	1	9	12	4	6	1	44
エコーウイルス 30	3	1			7	25	24	17	35	18	4		134
ポリオウイルス 1											1		1
エンテロウイルス 68									1	3	4	1	9
エンテロウイルス 71	14	9	5	13	20	10	24	31	20	9	3	1	159
パレコウイルス NT	1			1	3	12	45	19	20	10	5	3	119
パレコウイルス 1	1			2	1	6	15	21	29	12	10	4	101
パレコウイルス 2									1				1
パレコウイルス 3		1		7	8	61	137	87	22	10	1	1	335
ライノウイルス	64	82	93	165	189	165	161	110	157	187	175	143	1,691
サフォードカルジオウイルス				2	2		1						5
インフルエンザウイルス A not subtype	3	1								1	3		8
インフルエンザウイルス A H1pdm09	1,609	1,143	445	89	12	2	1	1	6	1	4	5	3,318
インフルエンザウイルス A H3 NT	696	314	161	42	24	4	5	14	39	41	328	1,433	3,101
インフルエンザウイルス A H3 N2	33	16	18	5		1	1	1	4	7	80	187	353
インフルエンザウイルス B NT	63	76	92	22	11	1					2	4	271
インフルエンザウイルス B/Victoria	179	216	184	72	23	1						1	676
インフルエンザウイルス B/Yamagata	461	528	542	253	49	9	1	2	5	5	7	20	1,882
インフルエンザウイルス C		1	3	6	12	4	2	2				1	31
パラインフルエンザウイルス NT			1			3							5
パラインフルエンザウイルス 1	2	7	11	3	7	7	17	17	29	25	9	5	139
パラインフルエンザウイルス 2	12	14	11	6	2	7	23	25	49	31	8	4	192
パラインフルエンザウイルス 3		1	4	4	42	90	133	72	16		4	3	369
パラインフルエンザウイルス 4	1		1		1			2	5	12	8	4	34

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数（平成26年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
RSウイルス	75	47	47	38	21	14	13	83	109	148	225	239	1,059
ヒトメタニューモウイルス	17	23	91	140	98	45	47	22	22	20	17	24	566
他のコロナウイルス	21	35	33	35	15	5	2	5	1	2	8	34	196
ムンプスウイルス	7	3	13	6	13	12	12	17	8	8	3	5	107
麻疹ウイルス NT	1	2	1	5		1						1	11
麻疹ウイルス A	1	1	2	1	4	2	2	1				1	15
麻疹ウイルス B3	55	63	63	41	15	10	3	6	2	3	1		262
麻疹ウイルス D8	1	3	7	2	9	11	11	7	2		4		57
麻疹ウイルス D9	1	1	5	15									22
麻疹ウイルス H1		1	3	1	3	3	4						15
風疹ウイルス NT	5	6	4	1		1	6	2	2		1	1	29
風疹ウイルス 1a		2	1		1			1					5
風疹ウイルス 2B	3	1	4	2									10
レオウイルス2							2		1	4			7
ロタウイルス 群不明			1							1		1	3
A群ロタウイルス NT	20	22	23	65	70	26	5	7	3	5	2	13	261
A群ロタウイルス G1	3	13	8	14	20	2	1		1	1			63
A群ロタウイルス G2	1	2	24	7	5	2			1				42
A群ロタウイルス G3	2	1	3	1	2	2							11
A群ロタウイルス G4		1	2	1									4
A群ロタウイルス G8			1		1								2
A群ロタウイルス G9	1	4	10	22	10	3		1					51
C群ロタウイルス			1										1
アストロウイルス NT	4	16	7	33	23	11	2	2	1	1		1	101
アストロウイルス 1	5	1	3	4	14	9	5						41
アストロウイルス 2	4												4
アストロウイルス 6		1											1
小型球形ウイルス											1		1
ノロウイルス遺伝子群不明				3	2	1						1	7
ノロウイルス GI NT	16	32	16	11	2	1	2	3	1	1	21	18	124
ノロウイルス GI/2	1		3	7		1					1	2	15
ノロウイルス GI/3		2	2								1		5
ノロウイルス GI/4		5	2	11	3			1					22
ノロウイルス GI/5					3								3
ノロウイルス GI/6	2	2	1				1				2		8
ノロウイルス GI/7		1		4							1		6
ノロウイルス GI/11			1								1		2
ノロウイルス GI/12			1				1						2
ノロウイルス GI/14	1				1						2		4
ノロウイルス GII/NT	484	135	142	127	154	72	19	26	41	19	139	292	1,650
ノロウイルス GII/1							1						1
ノロウイルス GII/2	7	3	2		2	1						1	16
ノロウイルス GII/3	7		2	1	3	1		1	4	6	46	61	132
ノロウイルス GII/4	172	108	61	40	29	8	3	3	2	6	35	125	592
ノロウイルス GII/6	30	41	47	93	70	19	5	1	1				307
ノロウイルス GII/7			1										1
ノロウイルス GII/11								2				3	5
ノロウイルス GII/12											2		2
ノロウイルス GII/13	5	5	4	2	4						1		21
ノロウイルス GII/14	2	1	1	7							2		13
ノロウイルス GII/16			1										1
サボウイルス遺伝子群不明	22	16	10	11	21	10	10	11	2	10	49	50	222
サボウイルス I	8	2		9	4	2				2	1	24	52
サボウイルス II	3	3	3	4	6	5	6	1		2	4	10	47
サボウイルス		1		3					1	1			6
サボウイルス		1				2		1			6	14	24

次頁へ続く

表7-3 全国の月別病原体検出数（平成26年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
アデノウイルス NT	9	12	10	19	15	19	20	43	37	21	26	23	254
アデノウイルス 1	17	20	19	21	36	34	22	8	6	14	20	16	233
アデノウイルス 2	30	30	30	29	59	59	41	24	15	10	36	32	395
アデノウイルス 3	42	21	22	25	19	34	33	38	34	29	38	60	395
アデノウイルス 4	8	14	5	9	13	24	6	7	7	2	3	1	99
アデノウイルス 5	9	7	8	11	9	11	9	5	5	2	4	10	90
アデノウイルス 6	10	4	7	2	14	9	5	1		3	5		60
アデノウイルス 8	10	2		2									14
アデノウイルス 11			1		1							1	3
アデノウイルス 12									1				1
アデノウイルス 14									1				1
アデノウイルス 19							4						4
アデノウイルス 31			1	3	2			3	1	2	2	1	15
アデノウイルス 35										1			1
アデノウイルス 37	9	6	16	6	4	1	2	2	5	6	6	2	65
アデノウイルス 40/41	3	4	4	7	5	3	2	1	2	2	1		34
アデノウイルス 41	1	5	3	16	14	10	6	3	5	4	4	2	73
アデノウイルス 53/22	1	1	2	1									5
アデノウイルス 54		1		1	1	1		2			4	5	15
アデノウイルス 56	3	1	3	5	3	1	3	3	2	4	2	1	31
アデノウイルス others				1		2							3
デングウイルス NT		1			1	2			3		2		9
デングウイルス 1	3	2	2	1	1		1	8	22	2		1	43
デングウイルス 2	1	1	2		2	2	1	1	4	1	1	3	19
デングウイルス 3			2	1			1	1		1	2		8
デングウイルス 4			1			1			2			1	5
チクングニアウイルス							1	1	2			1	5
SFTSウイルス			1	1	6	7	6	10	2		1	1	35
単純ヘルペスウイルス NT	3	1	2	1	1			1	1	4	2	2	18
単純ヘルペスウイルス 1	10	4	11	14	6	7	10	5	3	8	8	12	98
単純ヘルペスウイルス 2	2	3	1	2	6	3	3	7	3	3	5	2	40
水痘 帯状疱疹ウイルス	2	14		1	2	9	3	2		4	1	7	45
サイトメガロウイルス	16	19	12	8	11	18	20	14	16	14	14	16	178
ヒトヘルペスウイルス 6	23	15	33	41	36	37	43	35	36	34	34	15	382
ヒトヘルペスウイルス 7	19	6	8	16	11	15	16	16	19	10	12	7	155
E Bウイルス	3	5	1	10	8	8	12	7	7	6	18	6	91
A型肝炎ウイルス NT		1	2	2	1	1	2						9
A型肝炎ウイルス A	6	14	59	24	14	4	2	3	1	1		1	129
A型肝炎ウイルス B				1		1		1					3
A型肝炎ウイルス A	1	4	4		2	1		1		2		1	16
E型肝炎ウイルス		1				1					1		3
ヒトパピローマウイルス	4	2	11	9	2	5	4	6	4	3	3	2	55
パルボB19 ウイルス	6	1	2	6	7	12	6	5	7	10	10	11	83
ヒトボカウイルス	3	5	14	40	32	24	20	16	3	4	5	6	172
HIV						1			1				2
クラミジア・トラコモナス			4										4
オリエンティア・ツツガムシ			2	1	3	2				6	18	8	40
リケッチア・ジャポニカ				2	6	4	10	8	25	15	6		76
計	4,419	3,266	2,552	1,831	1,452	1,335	1,640	1,402	1,313	1,062	1,689	3,137	25,098

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・病原微生物検出情報から引用(平成27年11月30日現在)

表8-1 広島市の年別病原体検出数

検出病原体	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	計
エンテロウイルス未型別														0
コクサッキーウイルスA2型			12						17		9	1	4	43
コクサッキーウイルスA3型						1			7	3	1			12
コクサッキーウイルスA4型		1	1	1	3		6		3	12	2	11		40
コクサッキーウイルスA5型	1	1				3		2	2			2		11
コクサッキーウイルスA6型	1		1		1	2		9	3		5		2	24
コクサッキーウイルスA8型												2	5	7
コクサッキーウイルスA9型	5	5	2	1	2	2	1	1	2	4		1	8	34
コクサッキーウイルスA10型	1	1					3	7			1	1		14
コクサッキーウイルスA16型		2	1				14	3	2	4			3	29
コクサッキーウイルスB1型			2	2			2	9						15
コクサッキーウイルスB2型	2		1	6		5		4	2	4	2			26
コクサッキーウイルスB3型		3		1		5	4		2	8	2	16	1	42
コクサッキーウイルスB4型	1			5		1	3	5			4		5	24
コクサッキーウイルスB5型	1	3			3	3	1		6	2	2	9	3	33
コクサッキーウイルスB6型						1								1
エコーウイルス1型														0
エコーウイルス3型					2							7		9
エコーウイルス4型											1			1
エコーウイルス5型				9					1					10
エコーウイルス6型				22				1	1		3	3		30
エコーウイルス7型						1	19							20
エコーウイルス9型		2		79	8	7	2		29	1		14		142
エコーウイルス11型	9			1	6	1	4		1	6			33	61
エコーウイルス12型													1	1
エコーウイルス13型														0
エコーウイルス14型	1	3	2								1		1	8
エコーウイルス16型								3		3				6
エコーウイルス17型										43				43
エコーウイルス18型						3			3	7	14			27
エコーウイルス19型					1									1
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型						2				1				3
エコーウイルス25型		6				1	2	10	1	1		4		25
エコーウイルス30型	17	49	52		1				52	156	2			329
エンテロウイルス68型														0
エンテロウイルス71型	1	15							3		2	5	1	27
ポリオウイルス1型		1		1	2	3	2	4	5	3	3	1	1	26
ポリオウイルス2型	1			2	2	1	1	2	2	1	1	3	1	17
ポリオウイルス3型			2		3		2	1	3			1		12
パレコウイルス未型別														0
パレコウイルス1型							1			3			2	6
パレコウイルス3型														0
パレコウイルス4型														0
パレコウイルス6型														0
ライノウイルス														0
インフルエンザウイルスA(H1)型	14			4			11	10				52	24	115
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型														0
インフルエンザウイルスA(H3)型		22	3	9	18	8	18	7	64	149	100	40	11	449
B型インフルエンザウイルス		17	9		13		16		13	3	66		20	157
C型インフルエンザウイルス	1													1

次項へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	計
パラインフルエンザウイルス1型														0
パラインフルエンザウイルス2型		3		1	1			5		6	8	2	4	30
パラインフルエンザウイルス3型				1										1
RSウイルス									10	11	2	10	1	34
ムンプスウイルス	24	19	10	5		4	11	12	11	6	8	7	8	125
麻疹ウイルス			5	1	1	1	1	3	6			2	4	24
ヒトメタニューモウイルス														0
レオウイルス														0
レオウイルス1型									1					1
レオウイルス2型								1	2	1				4
ロタウイルス						3		2	1	2	1			9
A群ロタウイルス	2	2	2	3	3	8	15	10	26	24	10	40	8	153
C群ロタウイルス										1	1	2	1	5
サボウイルス								1	1					2
ノロウイルス未型別									1	2			2	5
ノロウイルスG				1					1					2
ノロウイルスG					3		4	1	4	4	6	8	4	34
アストロウイルス														0
ピコルナ/パルボ様ウイルス		2			1	2								5
小型球形ウイルス(SRSV)	2	1			2	1	1	3	1	3	10	6	5	35
アデノウイルス未型別	2									1			1	4
アデノウイルス1型	6	4	1	2	3	6	5	16	15	33	26	18	14	149
アデノウイルス2型	3	7	3	6	4	9	23	26	36	36	40	44	18	255
アデノウイルス3型	18	14	15	7	14	14	28	17	57	107	55	110	21	477
アデノウイルス4型	4	14	10	5	1	7	1			2	1	1	1	47
アデノウイルス5型	1		3	3	3	3	4	14	15	8	6	6		66
アデノウイルス6型	1			1	1	2	1	1	4	2		1	1	15
アデノウイルス7型							45	50	24	10	4			133
アデノウイルス8型	2	4				1	75	6	2	1			2	93
アデノウイルス11型	2	3		2	3	1	2	4	2	1				20
アデノウイルス19型		1	4							2	2	3	2	16
アデノウイルス22型	6							2		1		3	1	13
アデノウイルス31型	2						2	1	1	1				7
アデノウイルス34/35型				2			3		1					6
アデノウイルス37型		3	2				1		1		1	2	3	13
アデノウイルス40/41型	1		1	1			3	1	3	4	3	3	1	21
アデノウイルス41型														0
アデノウイルス53型														0
アデノウイルス56型														0
パルボウイルスB19														0
ヒトボカウイルス														0
単純ヘルペスウイルス1型	6	9	5	9	3	8	9	20	17	19	12	20	9	146
単純ヘルペスウイルス2型	1													1
水痘帯状疱疹ウイルス														0
サイトメガロウイルス							1		1					2
EBウイルス														0
ヒトヘルペスウイルス6型														0
ヒトヘルペスウイルス7型														0
デングウイルス3型														0
肺炎マイコプラズマ	2													2
クラミジア・トラコマチス	28	24	41	36	34	22	27	22	26	25	13	4	8	310
未同定ウイルス		1												1
計	169	242	190	229	142	142	374	296	496	727	431	464	245	4,147
検査患者数	525	509	588	585	581	499	499	959	1,073	1,509	1,826	1,336	1,278	11,767

表8-3 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	計
エンテロウイルス未型別					8	2		1			6	3	1	21
コクサッキーウイルスA2型			7				3		3	1	12			26
コクサッキーウイルスA3型														0
コクサッキーウイルスA4型	2		3				6		4		3		1	19
コクサッキーウイルスA5型									2					2
コクサッキーウイルスA6型	2		1			4			4	24		8		43
コクサッキーウイルスA8型		1										1		2
コクサッキーウイルスA9型				2	3	1	1	10			6	1	1	25
コクサッキーウイルスA10型		2				1	2	1		3				9
コクサッキーウイルスA16型	2			6	1	2	1			3			2	17
コクサッキーウイルスB1型	2	18					1		5	4				30
コクサッキーウイルスB2型	5	5			2	3	1	8	1			1	2	28
コクサッキーウイルスB3型	10	2		2			12				1	2		29
コクサッキーウイルスB4型		1	1	7	1	1	1		3	1		1		17
コクサッキーウイルスB5型	4	1	1	5		29	2				11			53
コクサッキーウイルスB6型														0
エコーウイルス1型											2			2
エコーウイルス3型			1	1				5		7			3	17
エコーウイルス4型			1											1
エコーウイルス5型						1	4	2						7
エコーウイルス6型			34	1						1	12	32		80
エコーウイルス7型		5								6				11
エコーウイルス9型	4	7			2			14			6			33
エコーウイルス11型								3					10	13
エコーウイルス12型														0
エコーウイルス13型	183													183
エコーウイルス14型				1			3							4
エコーウイルス16型							2							2
エコーウイルス17型														0
エコーウイルス18型			9	4	90	1	1				3		1	109
エコーウイルス19型											18			18
エコーウイルス21型														0
エコーウイルス24型		1												1
エコーウイルス25型	1	1			1	2		1	12	1				19
エコーウイルス30型	1	22				7	8					4	7	49
エンテロウイルス68型						1			3			3		7
エンテロウイルス71型		39				2		2	25			3		71
ポリオウイルス1型	3	1	1		5	4	4	3	2	4				27
ポリオウイルス2型	1	2	1		2	3	3	2	2	4				20
ポリオウイルス3型	3				2	2	3		1	2				13
パレコウイルス未型別				1	1							1	5	8
パレコウイルス1型		5	4	4	5	6	5	3	7	7	3	4	4	57
パレコウイルス3型			1	2	26		41		1	16		1	8	96
パレコウイルス4型								5	2		1	3	1	12
パレコウイルス6型					1	1			2				1	5
ライノウイルス						15	17	3	20	46	56	20	21	198
インフルエンザウイルスA(H1)型	25				3	45	60	65						198
インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型								340	43	91		1	30	505
インフルエンザウイルスA(H3)型	23	16	24	9	2	67	31	104	5	29	34	28	38	410
B型インフルエンザウイルス	23	2	6	5	2	29	3	68	22	36	17	16	8	237
C型インフルエンザウイルス														0

次項へ続く

表8-4 広島市の年別病原体検出数 - 続き -

検出病原体	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	計
パラインフルエンザウイルス1型										7	5	5	2	19
パラインフルエンザウイルス2型	5		2		1	1	2		2	1	5	1	5	25
パラインフルエンザウイルス3型						1	4	1		17	17	3	5	48
RSウイルス				3	2	4	28	47	55	24	26	9	6	204
ムンプスウイルス	9	2	2	21	2	1	2	3	5	7	1	1	4	60
麻疹ウイルス					1	3				5			1	10
ヒトメタニューモウイルス					41	25	19	32	36	12	13	6	6	190
レオウイルス						1	3	2						6
レオウイルス1型														0
レオウイルス2型														0
ロタウイルス		1	1											2
A群ロタウイルス	9	11	8	7	2	2	17	4	10	6	4	2	1	83
C群ロタウイルス														0
サボウイルス							6		3	7	4	6	5	31
ノロウイルス未型別														0
ノロウイルスG			1	1	2			1	1		1		1	8
ノロウイルスG	2	9	2	13	68	26	38	22	35	8	31	4	4	262
アストロウイルス						2	1	2	3		2	1		11
ピコルナ/パルボ様ウイルス														0
小型球形ウイルス(SRSV)	2	2	1	2		1	1	1	4					14
アデノウイルス未型別							1						1	2
アデノウイルス1型	9	12	8	9	9	9	9	9	8	7	7	6	7	109
アデノウイルス2型	14	24	14	17	9	11	15	18	16	13	18	6	5	180
アデノウイルス3型	38	24	34	23	15	10	14	2	8	1		6	2	177
アデノウイルス4型											1	1		2
アデノウイルス5型	2	7	3	2	3	14	9	7	4	4	5	7	1	68
アデノウイルス6型	1	4	2	2						2		1		12
アデノウイルス7型						1								1
アデノウイルス8型														0
アデノウイルス11型	3	1		2			1			1				8
アデノウイルス19型														0
アデノウイルス22型	1													1
アデノウイルス31型					1	2	1		2	6	4	2	3	21
アデノウイルス34/35型														0
アデノウイルス37型		1							1					2
アデノウイルス40/41型		2		1			2							5
アデノウイルス41型					1	1	1	2	2	2	8	1		18
アデノウイルス53型									1					1
アデノウイルス56型												1		1
パルボウイルスB19										5	3			8
ヒトボカウイルス										14	13	7	1	35
単純ヘルペスウイルス1型	6	4	1	3	2	3	5	5	5	6	1	3	1	45
単純ヘルペスウイルス2型									1					1
水痘帯状疱疹ウイルス									2	4	2	1		9
サイトメガロウイルス							1	1	4	1	3	2		12
EBウイルス												4	1	5
ヒトヘルペスウイルス6型								1	26	24	24	10	11	96
ヒトヘルペスウイルス7型									8	12	11	9	6	46
デングウイルス3型										1				1
肺炎マイコプラズマ												1	1	2
クラミジア・トラコモチス	3	5												8
百日咳菌													4	4
未同定ウイルス				1		1								2
計	398	240	174	157	316	348	395	800	411	483	400	239	228	4,589
検査患者数	810	841	849	646	594	829	880	877	1,280	660	573	407	428	9,674

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の平成26年の新登録患者数は135人、罹患率は11.4、平成26年末現在の結核登録者数は360人であり、前年に比べて減少した。

第2節 結核による死亡者（表1、図1）

本市の平成26年中の結核死亡者数は18人、死亡率は1.5（人口10万人対）で、前年より微増した。

全国では結核死亡者数は2,099人で前年に比べて15人微増した。

表1 結核による死亡率及び死亡者数の年次推移

	区分	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年
死亡率	広島市	2.6	2.1	1.5	1.8	1.8	1.1	1.2	2.1	1.4	1.5
	全国	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7
死亡者数	広島市	30	24	18	21	21	13	14	25	17	18
	全国	2,296	2,269	2,194	2,220	2,159	2,126	2,162	2,105	2,084	2,099

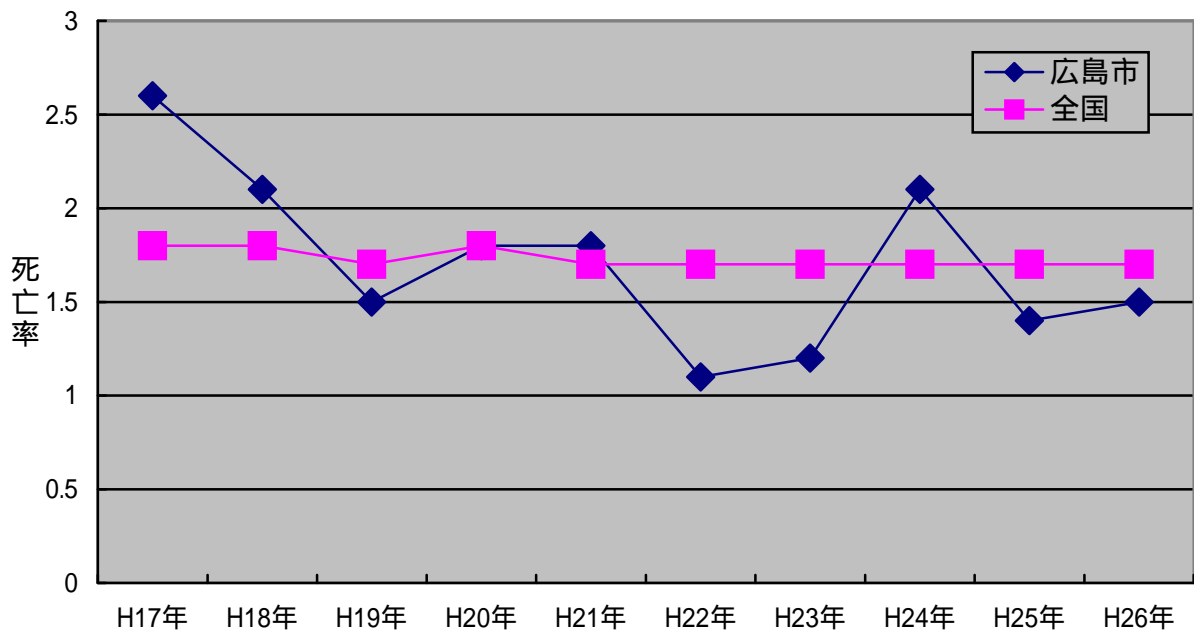


図1 結核死亡率の年次推移（人口10万人対）

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数(図2、表2)

本市で平成26年中に新たに結核患者として登録された者は135人で、前年の136人に比べて減少した。

また、新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は59人で、新登録患者数全体の43.7%で、前年の49.3%に比べて減少した。

潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は55人で、前年の51人に比べて増加した。

全国では、新登録患者数19,615人で、前年の20,495人に比べて減少した。

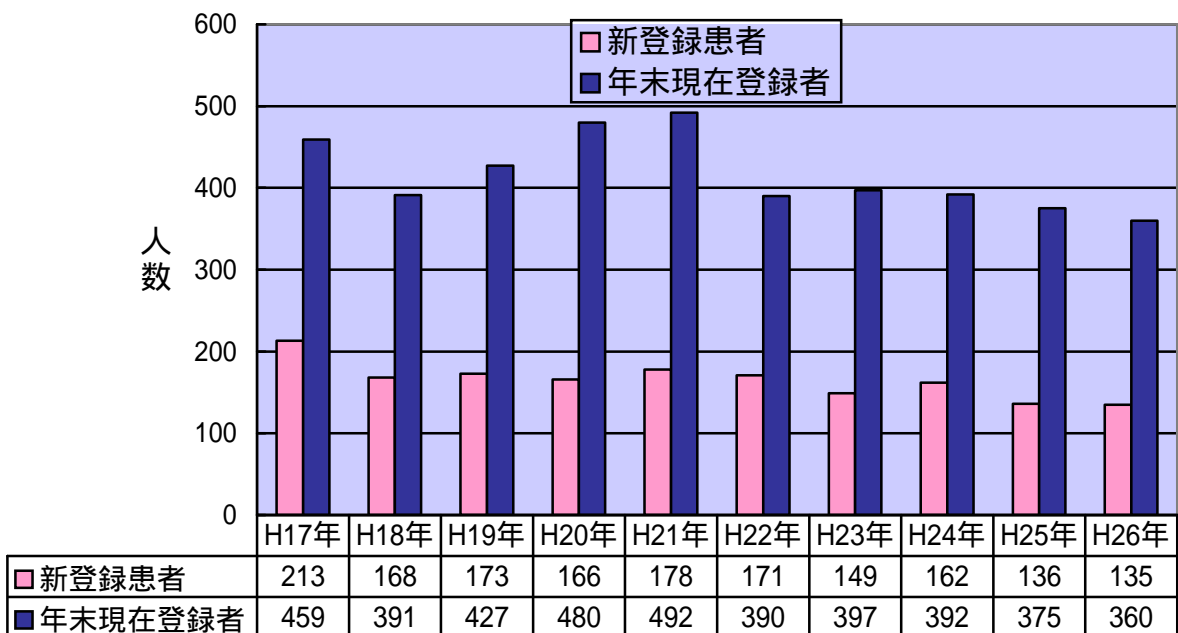


図2 結核患者登録者数の年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

区分	活動性結核								潜在性結核感染症患者
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		総数	喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性	菌陰性その他		
			総数	初回治療	再治療				
全国	19,615	15,149	7,651	7,153	498	5,266	2,232	4,466	7,562
広島市	135	107	59	55	4	32	16	28	55

(平成26年 単位:人)

(2) 罹患率について(図3、表3)

平成26年は、罹患率が、11.4(前年11.5)肺結核喀痰塗抹陽性率が5.0(前年5.7)と共に減少した。

全国の罹患率は15.4(前年16.1)と、引き続き減少傾向である。

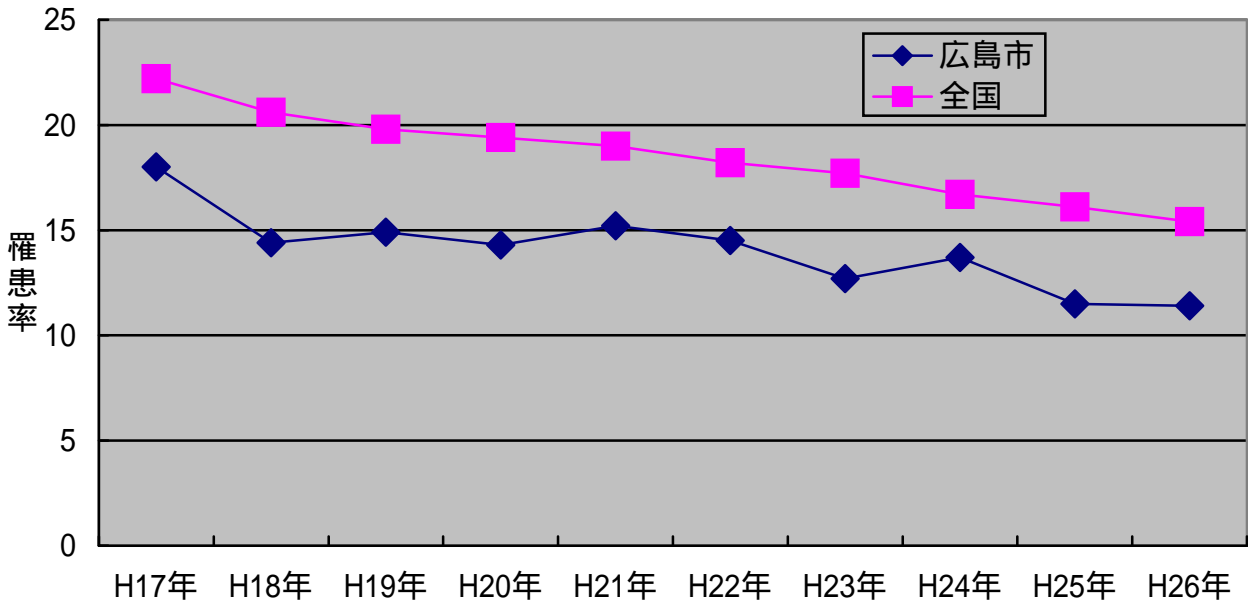


図3 罹患率の年次推移

表3 新登録患者数と罹患率及び塗抹陽性率の年次推移

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	陽性率
H17年	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
H18年	168	14.4	78	6.7	26,384	20.6	10,492	8.2
H19年	173	14.9	74	6.3	25,311	19.8	10,204	8.0
H20年	166	14.3	74	6.3	24,760	19.4	9,809	7.7
H21年	178	15.2	71	6.1	24,170	19.0	9,675	7.6
H22年	171	14.5	66	5.6	23,261	18.2	9,019	7.0
H23年	149	12.7	57	4.8	22,681	17.7	8,654	6.8
H24年	162	13.7	69	5.8	21,283	16.7	8,237	6.5
H25年	136	11.5	67	5.7	20,495	16.1	8,119	6.4
H26年	135	11.4	59	5.0	19,615	15.4	7,651	6.0

(単位：人 人口10万人対)

罹患率とは、1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもので、新たな結核患者を示す指標となる。(罹患率 = 年間新登録患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性及び年齢別患者状況について(表4)

性別の罹患率は、男性12.8、女性10.1と、男性の方が高い。

年齢別では、70歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、70歳代では23.4、80歳以上では74.3と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表4 性及び年齢別の新登録患者数及び罹患率

区分	広島市		全国	
	総数(人)	罹患率	総数(人)	罹患率
総数	135	11.4	19,615	15.4
男	73	12.8	12,005	19.4
女	62	10.1	7,610	11.7
0～4歳	0	0	17	0.3
5～9歳	0	0	15	0.3
10～14歳	1	1.7	17	0.3
15～19歳	1	1.7	168	2.8
20～29歳	10	7.8	1,188	9.2
30～39歳	10	6.1	1,235	7.7
40～49歳	10	5.4	1,440	7.8
50～59歳	9	6.5	1,514	9.8
60～69歳	14	8.7	2,597	14.3
70～79歳	27	23.4	4,028	28.4
80歳以上	53	74.3	7,396	76.7

(平成26年 人口10万人対)

第4節 結核登録者の状況(平成26年末現在)

(1) 結核登録者数(表5)

平成26年末現在の結核登録者数は360人で、前年の375人に比べて15人減少した。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は39人で、前年の44人から減少した。

表5 年末現在登録者数と活動性分類

区分	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
			喀痰塗抹陽性			登録時 その他の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他				
			総数	初回 治療	再治療						
全国	47,845	13,513	10,371	5,330	4,932	398	3,597	1,444	3,142	22,799	11,533
広島市	360	81	63	39	36	3	17	7	18	146	133

(平成26年 単位:人)

(2) 有病率について(図4、表6)

活動性結核の患者数は81人、有病率は6.8で、いずれも減少した。

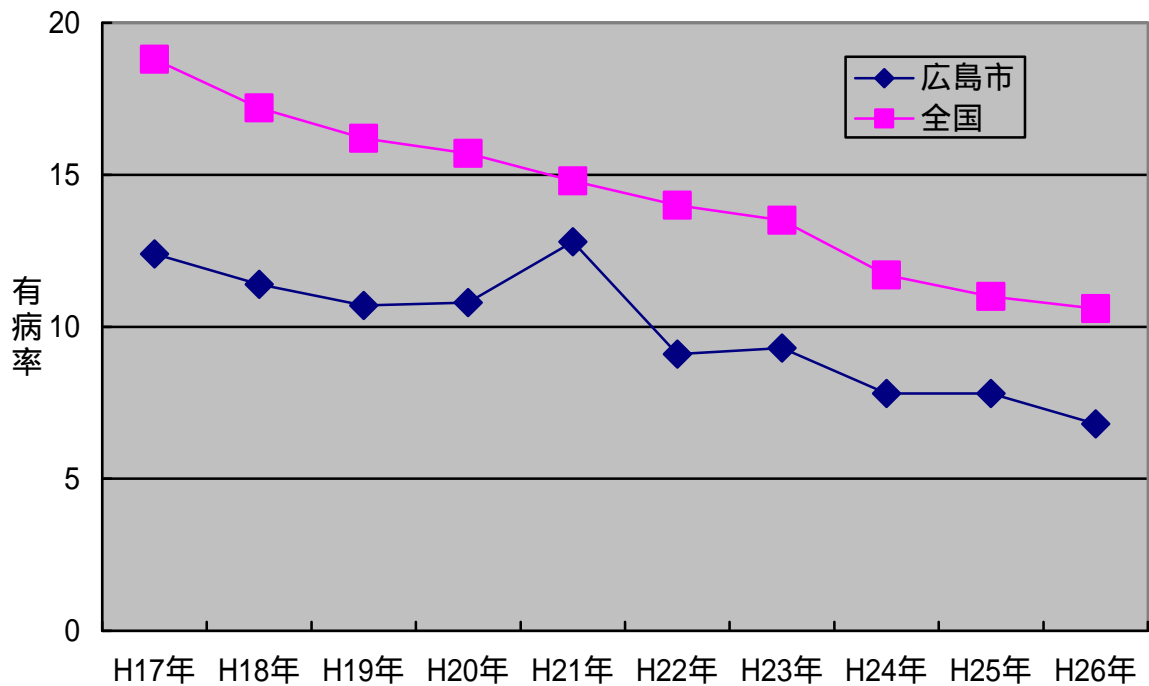


図4 有病率の年次推移

表6 活動性結核患者数と有病率の年次推移

区分	広島市		全国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
H17年	145	12.4	23,969	18.8
H18年	112	11.4	21,976	17.2
H19年	123	10.7	20,637	16.2
H20年	125	10.8	20,021	15.7
H21年	150	12.8	18,915	14.8
H22年	107	9.1	17,927	14.0
H23年	110	9.3	17,264	13.5
H24年	92	7.8	14,858	11.7
H25年	92	7.8	13,957	11.0
H26年	81	6.8	13,513	10.6

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(3) 性・年齢別患者状況について(表7)

性別の有病率は、男性が7.4、女性が6.3で、男性の値が高かった。
 年齢別の有病率は、70歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に80歳以上では46.3と格段に高くなっている。これは全国においても同様の傾向である。

表7 性及び年齢別の活動性結核有病率

区分	広島市		全国	
	活動性結核(人)	活動性結核有病率	活動性結核(人)	活動性結核有病率
総数	81	6.8	13,513	10.6
男	42	7.4	8,155	13.2
女	39	6.3	5,358	8.2
0～4歳	0	0.0	9	0.2
5～9歳	0	0.0	9	0.2
10～14歳	0	0.0	12	0.2
15～19歳	1	1.7	98	1.6
20～29歳	4	3.1	759	5.9
30～39歳	8	4.9	831	5.1
40～49歳	9	4.9	1,070	5.8
50～59歳	7	5.1	1,089	7.1
60～69歳	9	5.6	1,922	10.6
70～79歳	10	8.7	2,811	19.8
80歳以上	33	46.3	4,903	50.8

(有病率 = 活動性結核患者数 / 人口 × 10万人)

(4) 登録者の受療状況(表8)

登録者のうち、治療を受けている者は87人(「入院」25人、「外来治療」62人)で、登録者の24.2%にあたり、「治療なし」は244人で67.8%であった。「不明」は29人で、登録者の8.1%であった。

表8 結核登録者の受療状況の年次推移

区分	総数					活動性結核				
	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明	計	入院中	外来治療中	治療なし	不明
H17年	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
H18年	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
H19年	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12
H20年	480	40	76	322	42	125	40	73	0	12
H21年	492	31	101	282	78	150	31	95	0	24
H22年	390	20	85	282	3	107	20	85	1	1
H23年	397	29	80	287	1	110	29	80	0	1
H24年	392	39	61	222	70	92	39	50	1	2
H25年	375	30	75	244	26	92	30	62	0	0
H26年	360	25	62	244	29	81	25	56	0	0

(単位:人)

参考資料

厚生労働省「平成25年結核登録者情報調査年報集計結果(概況)」
 公益財団法人結核予防会結核研究所疫学情報センター「結核の統計(2013年 年報)」